

2019年 国立大学法人 基礎資料集

～ご活用にあたって国立大学協会（JANU）からのお願い～

○本基礎資料集の図表等を引用される際には、以下のように出典を明記してください。

－例－

（出典）国立大学協会、国立大学法人 基礎資料集、2020年2月7日。
（元データ）文部科学省「学校基本調査」（2019）。

○今後の参考のため、引用された場合には、成果物（該当箇所のみで構いません）を以下の当協会事務局メールまでお知らせいただければ幸いです。

最終編集日 2020年2月7日

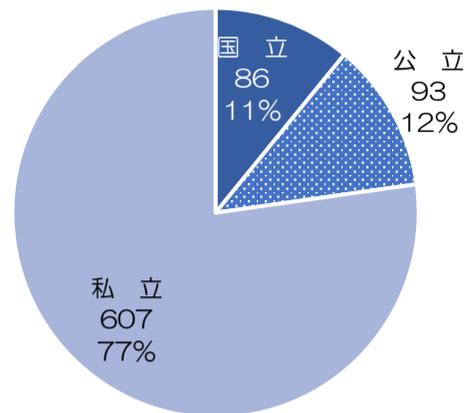


〒101 - 0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号（学術総合センター4F）
E-mail : kouhou@janu.jp

2019年国立大学法人 基礎資料集 掲載項目一覧		データ番号	掲載ページ
1 国立大学の概要	大学数	1-1	1
	学生数	1-2	
	国立大学の収容定員（学部・大学院）	1-3	2
	国立大学の教職員数（本務者・大学別）	1-4	
2 学生	専攻分野別・国公立別 学部生数の比率	2-1	3
	専攻分野別・国公立別 大学院生数の比率	2-2	
	都道府県別・国公立別 学生数の比率（学部）	2-3	4
	都道府県別・国公立別 学生数の比率（大学院）	2-4	5
	卒業・修了者の女性比率の推移	2-5	6
	課程別にみた国立大学在籍者の学生生活費（年間）	2-6	7
	国立大学風間部在籍者の収入平均額（居住形態別・年間）	2-7	
3 教職員	国立大学の教員数（本務者）	3-1	8
	国立大学の職員数（本務者）	3-2	
	国立大学の年齢別本務教員割合	3-3	9
	国立大学の40歳未満教員の雇用状況	3-4	
	本務教員として勤務している学校における週担当授業時数別の割合	3-5	10
	国立大学教員の年間総職務時間における活動内容内訳	3-6	
	学長・理事・副学長・教員（職階別）の女性比率（職階別）の推移	3-7	11
	職系別・職名別職員の女性比率の推移	3-8	
	国立大学の教職員の人件費（常勤・非常勤）	3-9	12
	4 入試	国立大学 選抜方式別の募集人員	4-1
国立大学の募集人員・志願者数		4-2	
国立大学の志願倍率		4-3	
5 教育	国立大学生の学習時間（1週間あたり）	5-1	14
	国立大学生の学習行動	5-2	
	GPA制度（厳格な成績評価）を導入している国立大学数	5-3	15
	FDに専任教員の半数以上が参加している国立大学の割合	5-4	
	学生100人当たりの教員数	5-5	
	学生1人当たりの蔵書冊数	5-6	
6 学生の進路	国立大学における卒業後の状況（課程別・2019年3月卒業）	6-1	16
	国立大学学士課程における職業別・産業別就職者数	6-2	17
	国立大学修士課程・博士課程（前期）における職業別・産業別就職者数	6-3	18
	国立大学博士課程・博士課程（後期）における職業別・産業別就職者数	6-4	19
	医師国家試験合格者状況	6-5	20
	歯科医師国家試験合格者状況	6-6	21
	獣医師国家試験合格者状況	6-7	
	薬剤師国家試験合格者状況	6-8	22
	法科大学院における司法試験の合格者数と合格者の割合	6-9	
	教職大学院における教員就職状況（現職教員学生を除く）	6-10	23
	公立学校教員採用選考試験 受験者、採用者の学歴別内訳	6-11	
7 卒業生、修了生	国会議員の出身大学・大学院	7-1	24
	国会議員の大学卒業生・大学院修了者に占める国立大学出身者の割合	7-2	
	全国知事に占める国立大学（学部）出身者割合	7-3	
8 研究	科学研究費補助金の研究機関別配分状況（新規採択分）	8-1	25
	組織・学問別研究費	8-2	
	大学等における研究費の推移（人件費等も含む）	8-3	26
	大学等の教員1人当たりの研究費（人件費等も含む）	8-4	
	歴代のノーベル賞受賞者	8-5	27
	主要国等の研究者1人あたりの研究支援者数	8-6	
	国内機関における論文数等ランキング	8-7	
9 産学官連携	共同研究の実施件数・受入額	9-1	29
	受託研究の実施件数・受入額	9-2	30
	特許出願件数	9-3	31
	特許権保有件数	9-4	32
	国立大学等における寄附金収入	9-5	
10 国際化	海外からの留学生数	10-1	33
	海外への留学人数・比率	10-2	
	外国人教員数	10-3	34
	英語での授業実施科目数	10-4	
	研究者派遣数	10-5	35
	研究者受入数	10-6	
	海外拠点数	10-7	
	国際交流協定数	10-8	
	大学進学率（学士課程）の国際比較（2017）	10-9	36
	高等教育機関に在学する留学生の割合（2017）	10-10	
	25歳以上の学士課程への入学者の割合（2016）	10-11	37
	30歳以上の修士課程への入学者の割合（2016）	10-12	
	30歳以上の博士課程への入学者の割合（2016）	10-13	
	学士課程に在学する留学生の割合（2017）	10-14	
	修士課程に在学する留学生の割合（2017）	10-15	38
	博士課程に在学する留学生の割合（2017）	10-16	
11 大学ランキング	英国・QS（Quacquarelli Symonds）社	11-1	39
	中国・上海交通大学	11-2	
	英国・THE（Times Higher Education）	11-3	
	THE（Times Higher Education）日本版	11-4	
12 社会貢献	社会人の学び直しに関する取組の実施率	12-1	40
	公開講座の受講者数（1大学あたりの平均・年間）	12-2	
	図書館の学外者の利用者数（1館あたりの平均・年間）	12-3	
	常設の保育施設の設置率	12-4	41
	連携先別の割合	12-5	
	「国立大学フェスタ2019」の開催	12-6	
13 附属病院	国立大学の附属病院数	13-1	42
	外来患者、新入院患者延べ数の推移	13-2	
	外来診療、入院診療単価の推移	13-3	
	特定機能病院承認状況	13-4	43
	臓器移植件数	13-5	
	財務状況【医学部及び歯学部を除く】	13-6	
	診療機器等取得額の推移	13-7	
14 財政	予算（国立大学法人運営費交付金等）の推移	14-1	44
	経常費用の内訳と法人化後の推移	14-2	45
	経常収益の内訳と法人化後の推移	14-3	
15 施設	国立大学法人等施設整備費予算額の推移	15-1	46
	国立大学法人等施設の老朽化	15-2	

1. 国立大学の概要(1)

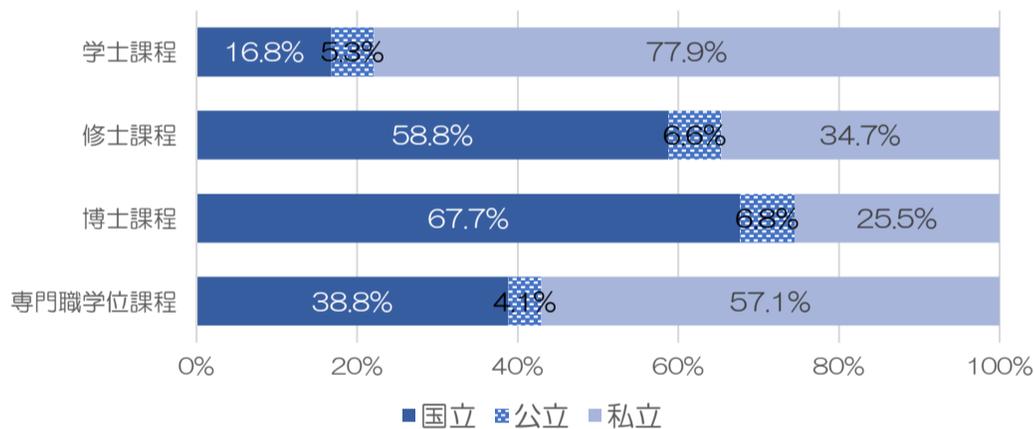
1-1. 大学数 (2019)



	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
合計	709	726	744	756	765	773	778	780	783	782	781	779	777	780	782	786
国立	87	87	87	87	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86
公立	80	86	89	89	90	92	95	95	92	90	92	89	91	90	93	93
私立	542	553	568	580	589	595	597	599	605	606	603	604	600	604	603	607

(注) 割合は、値を四捨五入しているため、各区分の合計が100%にならない。
 (出典) 文部科学省「学校基本調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

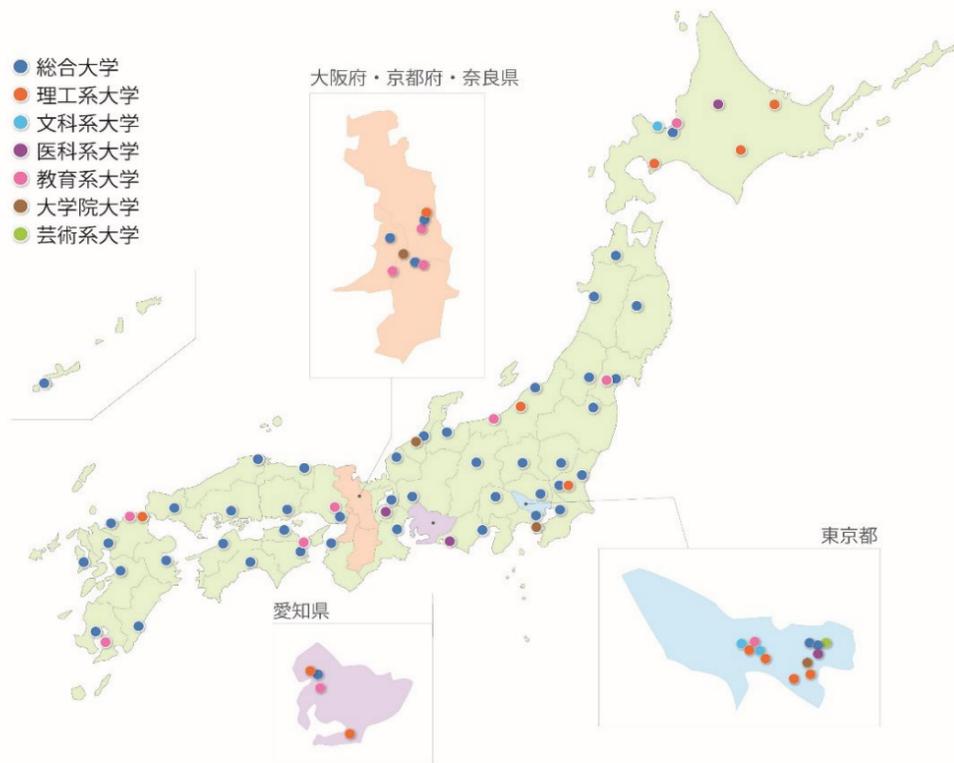
1-2. 学生数 (2019)



	学士課程	修士課程	博士課程	専門職学位課程
合計	2,609,148	162,261	74,711	17,649
国立	437,401	95,353	50,571	6,850
公立	138,653	10,653	5,052	723
私立	2,033,094	56,255	19,088	10,076

(注) 「修士課程」の学生数には、修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学(修業年限4年)、
 獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む)の学生数が含まれる。
 (出典) 文部科学省「学校基本調査」(2019)より国立大学協会事務局作成

1. 国立大学の概要(2)



(注) 大学の区分は、(独) 大学改革支援・学位授与機構編『国立大学法人の財務』の分類を一部改変

1-3. 国立大学の収容定員(学部・大学院)

1-4. 国立大学の教職員数(本務者)

大学名	収容定員		教職員		大学名	収容定員		教職員	
	学部	大学院	教員数	職員数		学部	大学院	教員数	職員数
北海道大学	10,515	5,607	2,332	3,174	福井大学	3,745	830	617	1,427
北海道教育大学	4,740	360	373	236	岐阜大学	5,357	1,375	749	1,469
室蘭工業大学	2,480	493	180	158	静岡大学	7,910	1,336	703	303
小樽商科大学	2,060	99	124	76	浜松医科大学	975	161	324	1,109
帯広畜産大学	1,100	146	132	105	名古屋大学	8,794	5,756	2,337	2,503
旭川医科大学	962	92	367	1,097	愛知教育大学	3,490	312	210	142
北見工業大学	1,660	248	140	96	名古屋工業大学	3,760	1,288	354	240
弘前大学	5,530	846	807	1,121	豊橋技術科学大学	1,040	892	211	141
岩手大学	4,250	768	414	412	三重大学	5,650	1,085	806	1,163
東北大学	10,040	6,379	3,131	3,206	滋賀大学	3,200	232	219	115
宮城教育大学	1,380	114	103	77	滋賀医科大学	945	152	386	1,048
秋田大学	4,139	655	545	1,136	京都大学	11,740	9,012	3,410	3,601
山形大学	6,880	1,129	821	1,372	京都教育大学	1,200	234	114	79
福島大学	3,840	302	242	128	京都工芸繊維大学	2,432	1,200	285	182
東京大学	12,588	11,995	3,869	4,126	大阪大学	13,546	7,423	3,271	3,258
東京医科歯科大学	1,464	1,160	850	1,776	大阪教育大学	3,715	422	264	167
東京外国語大学	3,040	410	250	135	兵庫教育大学	640	726	157	99
東京学芸大学	4,040	732	307	218	神戸大学	10,656	4,153	1,542	2,091
東京農工大学	3,494	1,685	389	204	奈良教育大学	1,020	140	94	61
東京芸術大学	1,884	995	275	149	奈良女子大学	1,980	510	212	93
東京工業大学	4,332	4,869	1,054	1,413	奈良先端科学技術大学院大学	-	1,021	230	162
東京海洋大学	1,760	576	256	235	和歌山大学	3,620	484	276	139
お茶の水女子大学	1,868	663	203	105	鳥取大学	4,865	875	747	1,504
電気通信大学	2,944	1,177	303	218	島根大学	4,976	690	796	1,555
一橋大学	3,820	1,799	347	180	岡山大学	9,377	2,681	1,466	2,469
政策研究大学院大学	-	346	73	126	広島大学	9,914	3,710	1,732	1,745
茨城大学	6,248	1,060	531	287	山口大学	8,032	1,439	946	1,579
筑波大学	8,827	5,686	1,868	2,780	徳島大学	5,663	1,459	967	1,495
筑波技術大学	360	24	110	66	鳴門教育大学	400	600	131	102
宇都宮大学	3,760	805	334	211	香川大学	5,319	692	596	1,315
群馬大学	4,803	1,211	819	1,510	愛媛大学	7,442	1,070	794	1,367
埼玉大学	6,220	1,316	454	215	高知大学	4,605	552	673	1,094
千葉大学	9,827	3,008	1,309	1,951	福岡教育大学	2,460	180	169	110
横浜国立大学	6,694	2,054	578	300	九州大学	10,658	6,414	2,391	3,134
総合研究大学院大学	-	382	25	43	九州工業大学	3,874	1,381	352	190
新潟大学	9,526	1,922	1,357	1,814	佐賀大学	5,436	758	665	1,298
長岡技術科学大学	940	988	202	137	長崎大学	7,059	1,430	1,154	1,944
上越教育大学	640	600	163	135	熊本大学	7,240	1,935	855	1,659
山梨大学	3,600	816	757	1,206	大分大学	4,582	599	639	1,350
信州大学	8,336	1,685	1,034	1,539	宮崎大学	4,460	652	732	1,482
富山大学	7,587	943	860	1,371	鹿児島大学	8,150	1,401	1,132	1,564
金沢大学	7,383	1,998	1,042	1,508	鹿屋体育大学	720	60	64	70
北陸先端科学技術大学院大学	-	854	156	146	琉球大学	6,475	801	834	1,417

(注) 教員数には、学長、理事、副学長を含む。

(出典) 『一般社団法人 国立大学協会 概要' 19 (会員名簿)』、大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2019)より国立大学協会事務局作成

2. 学生(1)

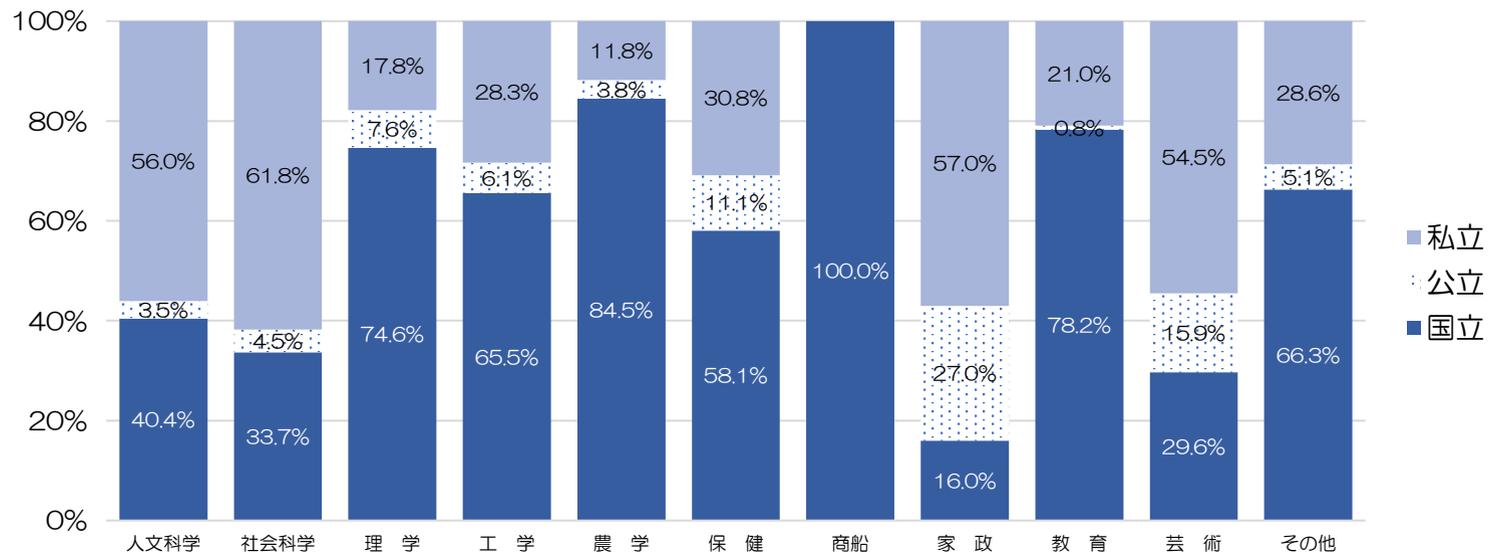
2-1. 国公立大学の学部生数の比率（分野別）



	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	商船	家政	教育	芸術	その他
国立	30,900	64,866	29,104	123,231	30,641	58,671	406	1,295	60,035	3,430	34,822
公立	18,740	37,565	3,460	21,831	4,355	28,696	0	2,712	2,532	6,012	12,750
私立	315,523	733,977	45,433	235,390	42,104	245,448	0	67,594	126,776	63,478	157,371

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2019)より国立大学協会事務局作成

2-2. 国公立大学の大学院生数の比率（分野別）



	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	商船	家政	教育	芸術	その他
国立	6,288	11,230	14,301	52,278	10,285	24,746	61	170	10,304	1,541	21,570
公立	550	1,509	1,452	4,870	460	4,718	0	286	105	826	1,652
私立	8,717	20,594	3,418	22,606	1,433	13,135	0	605	2,760	2,831	9,320

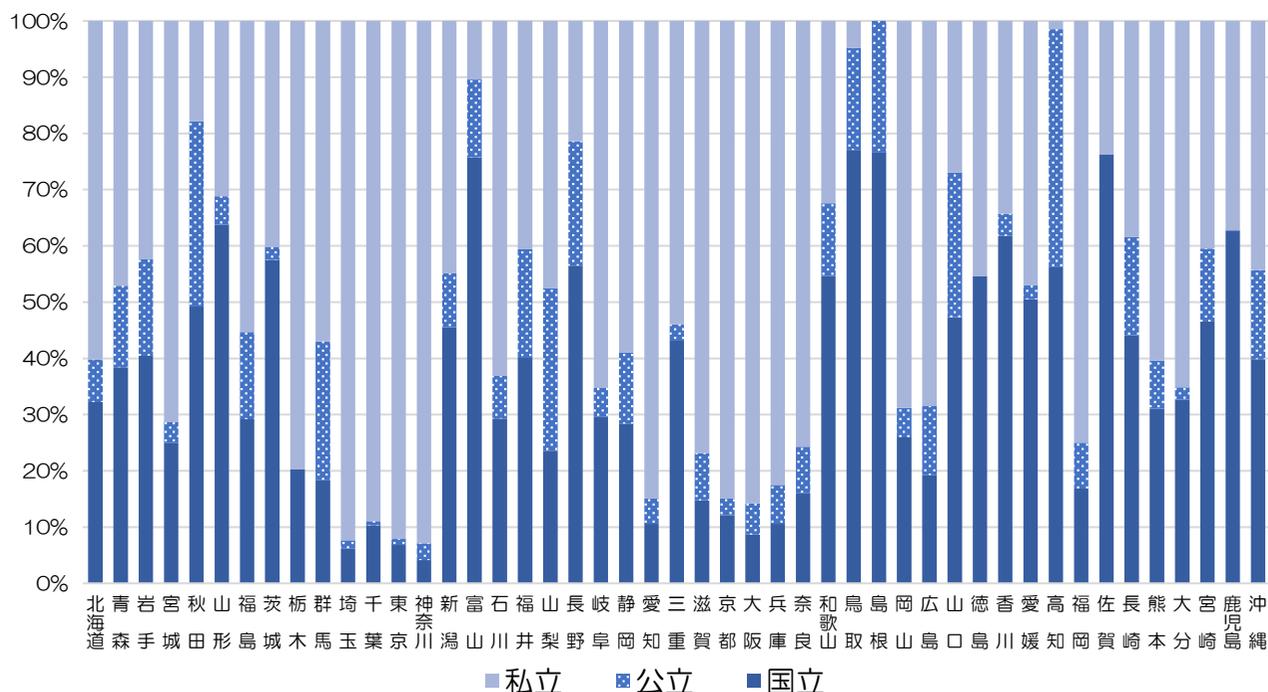
(注1) 「修士課程」、「博士課程」、「専門職学位課程」の学生数の合計。

(注2) 「修士課程」の学生数には、修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学(修業年限4年)、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む)の学生数が含まれる。

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2019)より国立大学協会事務局作成

2. 学生(2)

2-3. 都道府県別の学生比率(学部)



	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
合計	78,612	15,344	11,362	49,121	8,940	11,767	14,215	29,715	20,033	27,774	111,672	104,562
国立	25,347	5,898	4,595	12,285	4,400	7,501	4,147	17,085	4,053	5,111	6,859	10,825
公立	5,920	2,225	1,953	1,787	2,942	596	2,204	701	0	6,840	1,686	737
私立	47,345	7,221	4,814	35,049	1,598	3,670	7,864	11,929	15,980	15,823	103,127	93,000

東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀
671,221	177,372	26,543	10,561	26,624	9,922	16,047	15,911	19,125	33,505	177,029	13,969	30,692
45,972	7,357	12,075	8,002	7,802	3,978	3,780	8,989	5,673	9,511	18,688	6,028	4,524
6,895	5,233	2,556	1,460	2,011	1,914	4,635	3,515	974	4,220	7,953	408	2,585
618,354	164,782	11,912	1,099	16,811	4,030	7,632	3,407	12,478	19,774	150,388	7,533	23,583

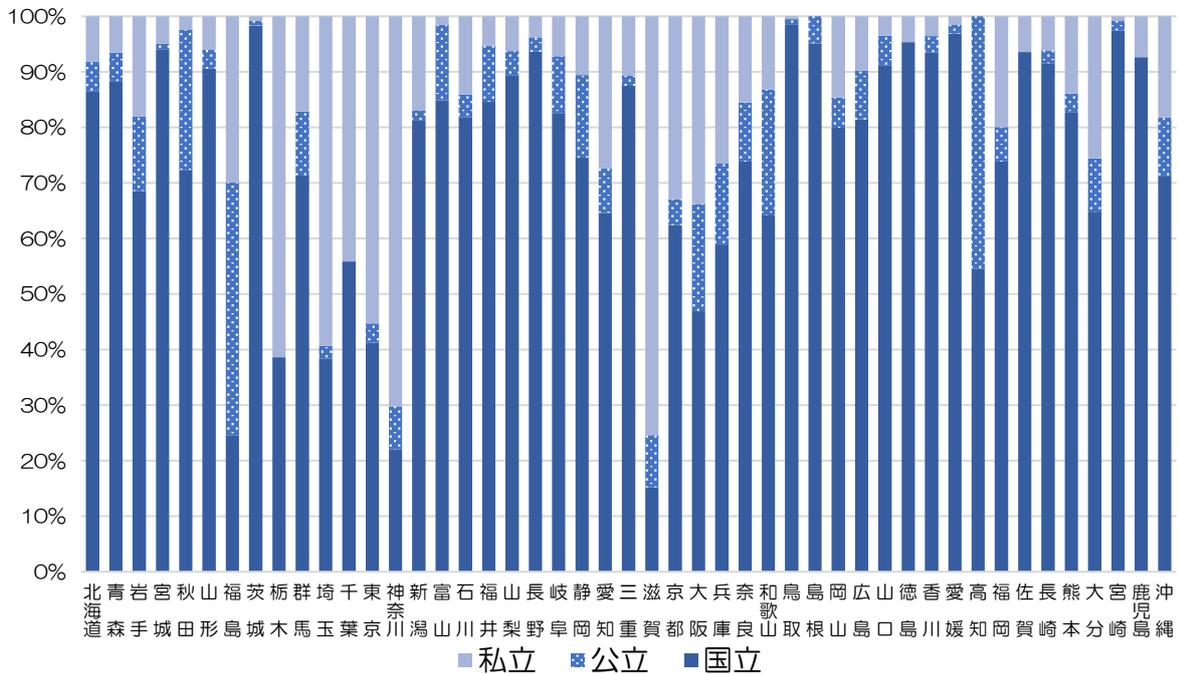
京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛
140,970	223,409	115,811	20,374	7,297	6,712	6,944	38,912	55,496	18,449	11,821	9,120	16,051
17,013	19,331	12,263	3,274	3,986	5,172	5,317	10,113	10,695	8,732	6,457	5,636	8,111
4,171	12,473	7,995	1,678	945	1,218	1,627	2,022	6,780	4,732	0	360	405
119,786	191,605	95,553	15,422	2,366	322	0	26,777	38,021	4,985	5,364	3,124	7,535

高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
8,861	109,289	7,729	17,010	24,973	15,122	10,037	15,203	17,920
4,977	18,395	5,898	7,504	7,757	4,933	4,673	9,539	7,140
3,752	8,964	0	2,964	2,137	334	1,305	0	2,841
132	81,930	1,831	6,542	15,079	9,855	4,059	5,664	7,939

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2019)より国立大学協会事務局作成

2. 学生(3)

2-4. 都道府県別の学生比率（大学院）



	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
合計	9,208	1,010	1,174	7,559	988	1,411	1,008	7,527	2,226	1,800	4,160	8,738
国立	7,962	892	805	7,105	715	1,278	248	7,404	860	1,284	1,598	4,881
公立	494	52	157	80	249	49	458	65	0	208	93	0
私立	752	66	212	374	24	84	302	58	1,366	308	2,469	3,857

	東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀
71,555	11,697	4,663	1,335	4,285	1,157	963	2,052	2,036	2,504	14,214	1,270	2,872	
29,525	2,583	3,788	1,133	3,507	979	860	1,921	1,682	1,866	9,180	1,111	438	
2,471	900	81	182	175	117	43	53	208	373	1,143	24	268	
39,559	8,214	794	20	603	61	60	78	146	265	3,891	135	2,166	

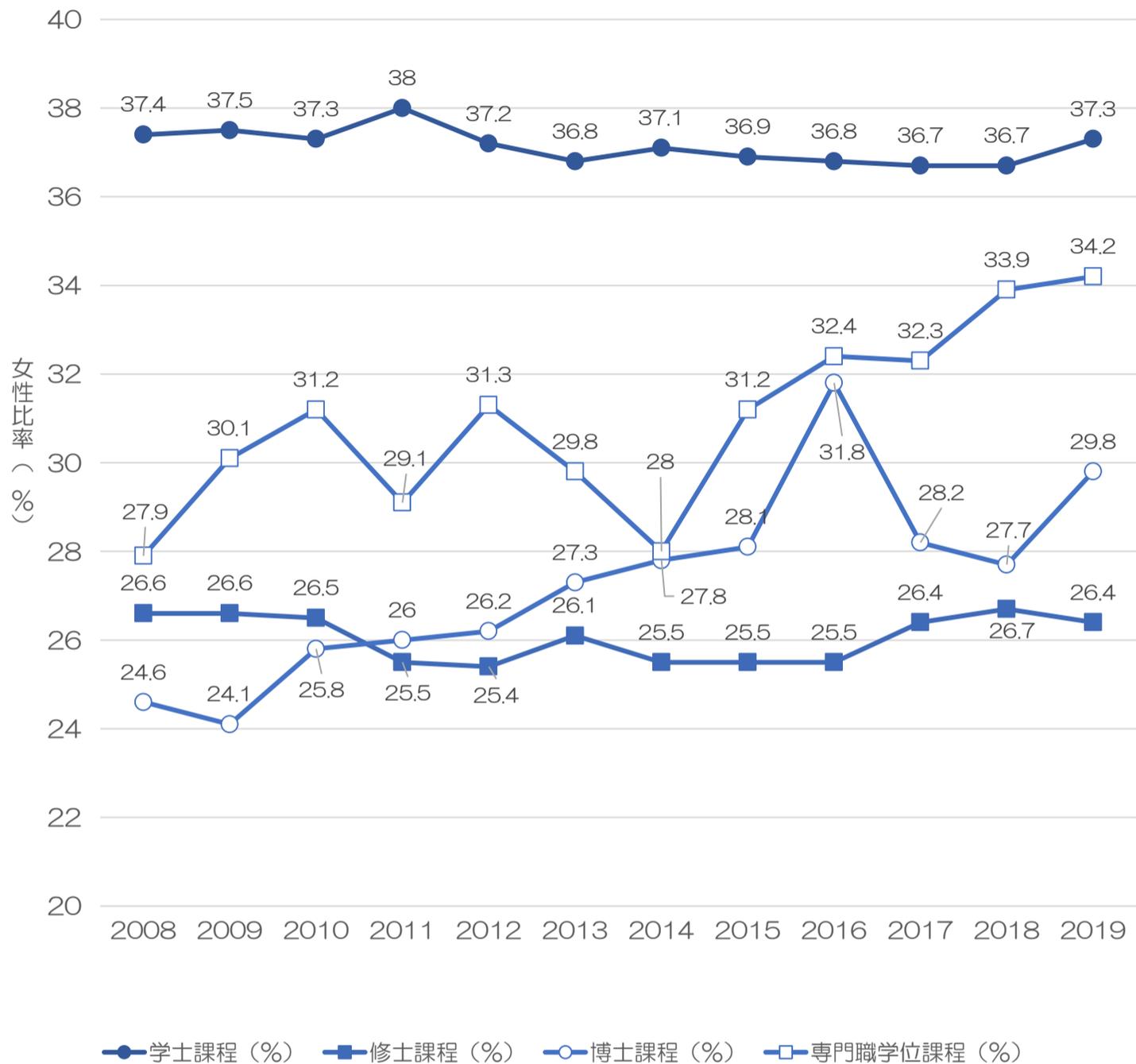
	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛
17,627	18,101	9,225	2,289	806	1,039	776	3,626	5,619	1,600	2,095	784	1,193	
10,998	8,485	5,436	1,690	517	1,023	738	2,899	4,575	1,458	1,998	733	1,156	
823	3,501	1,352	244	183	11	38	195	497	86	0	23	19	
5,806	6,115	2,437	355	106	5	0	532	547	56	97	28	18	

	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
923	11,725	844	1,717	2,383	975	803	1,739	1,320	
503	8,660	790	1,572	1,973	632	783	1,611	939	
420	726	0	40	79	94	13	0	141	
0	2,339	54	105	331	249	7	128	240	

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2019)より国立大学協会事務局作成

2. 学生(4)

2-5. 国立大学生の女性比率の推移



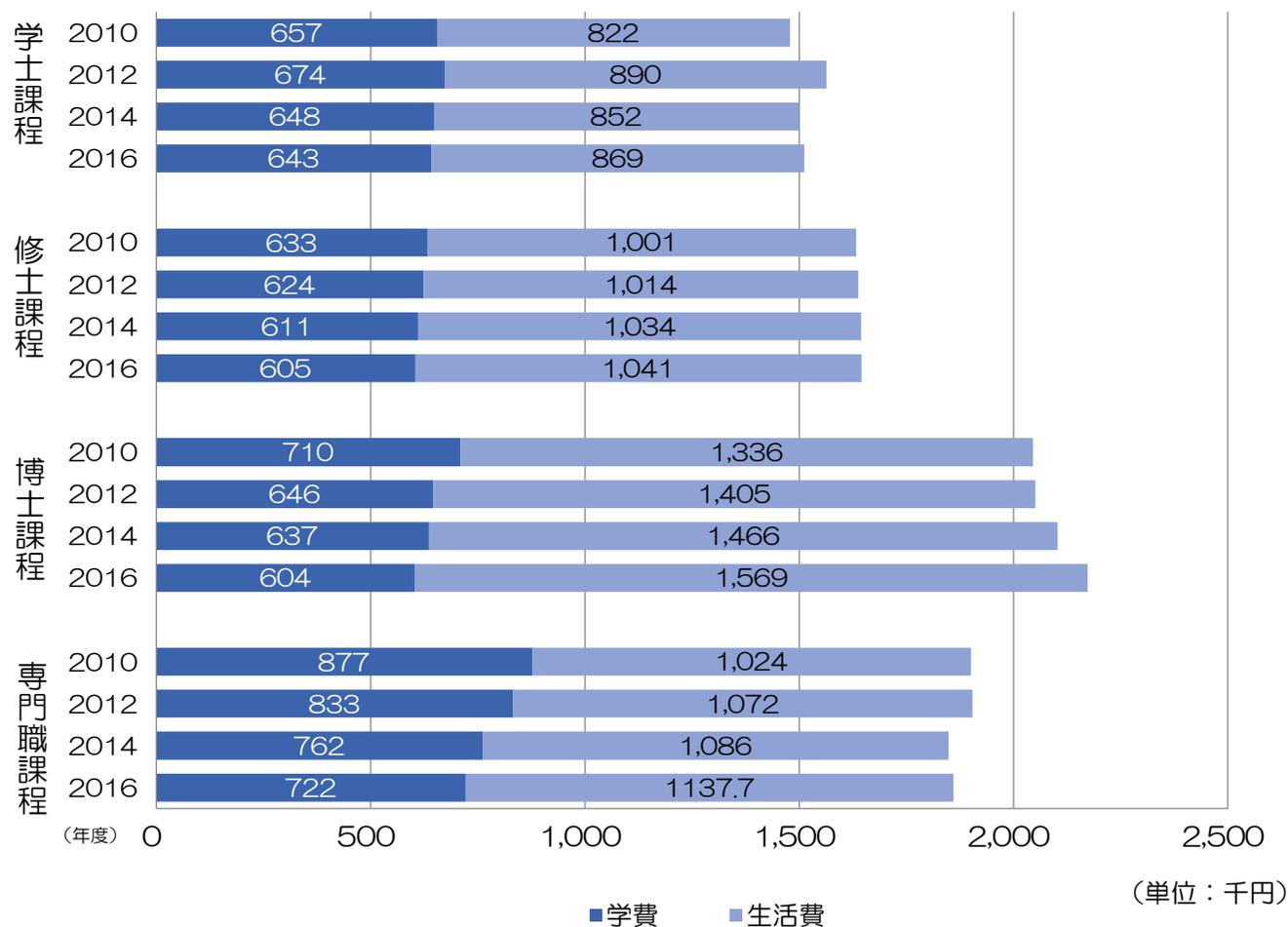
(注1) 修士課程は「修士課程及び博士前期課程(医・歯学・薬学・獣医学を除く、一貫制博士課程を含む。)」としている。

(注2) 博士課程は「博士後期課程(医・歯学・薬学・獣医学の博士課程を含む。)及び一貫制博士課程」としている。

(出典) 国立大学協会 教育・研究委員会 男女共同参画小委員会『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査報告書』(各年)より
国立大学協会事務局作成

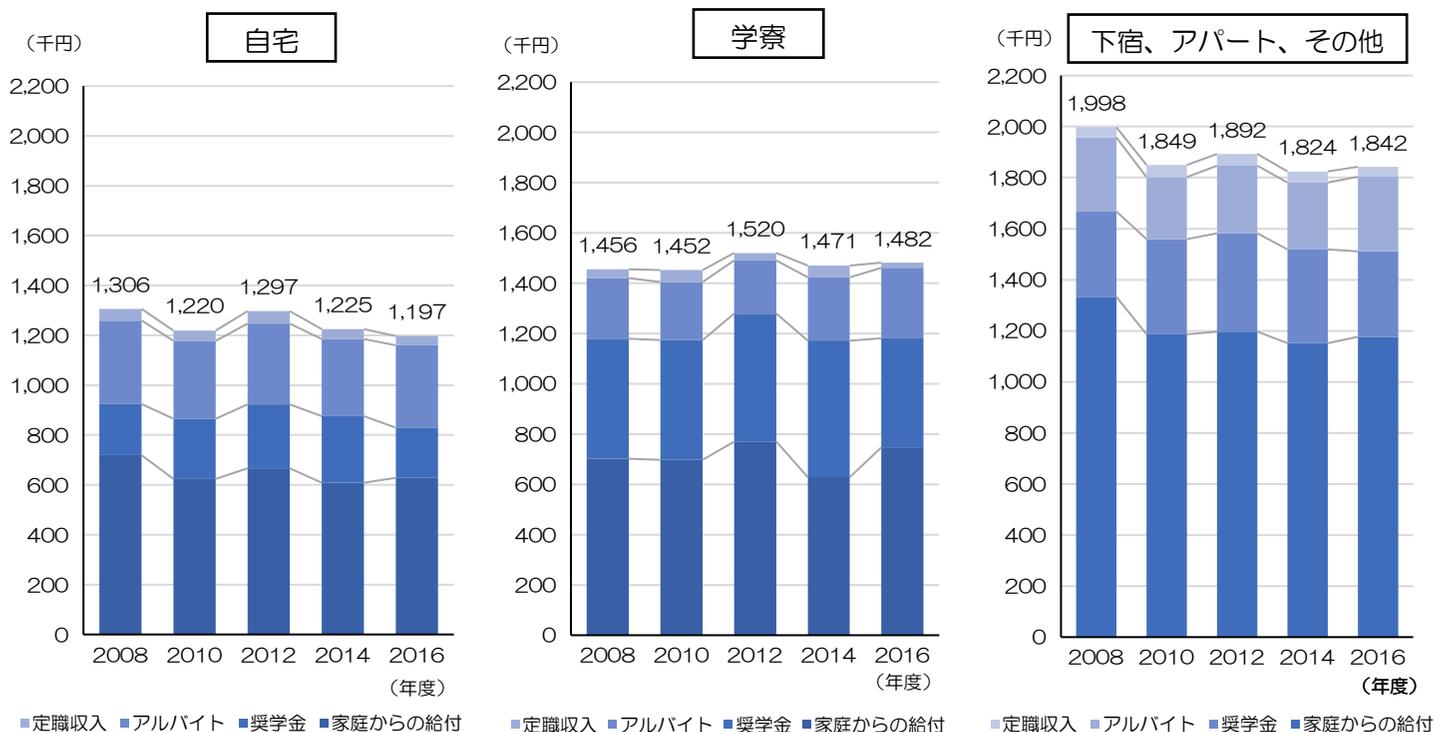
2. 学生(5)

2-6. 課程別にみた国立大学在籍者の学生生活費（年間・平均）



(出典) 日本学生支援機構「学生生活調査」(各年)より国立大学協会事務局作成
 ※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

2-7. 国立大学昼間部在籍者の収入平均額（居住形態別・年間）

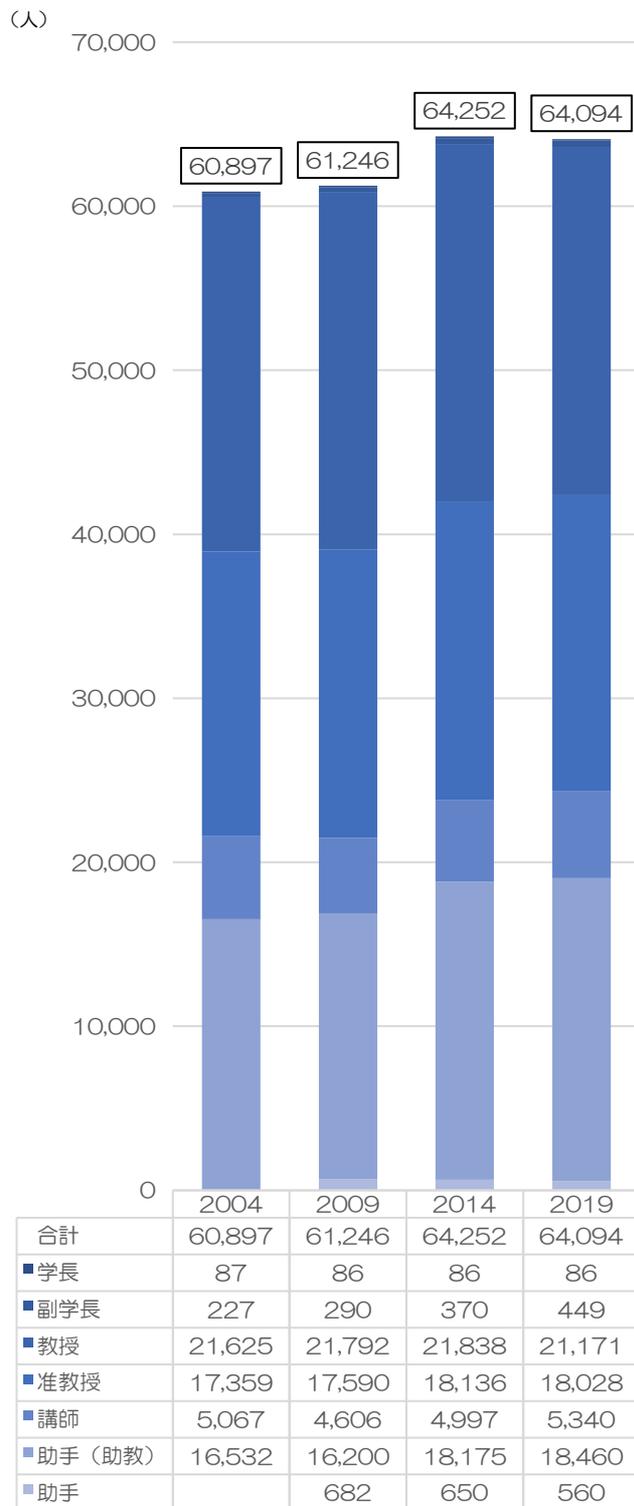


(注) 内訳の合計額は、千円未満は四捨五入。

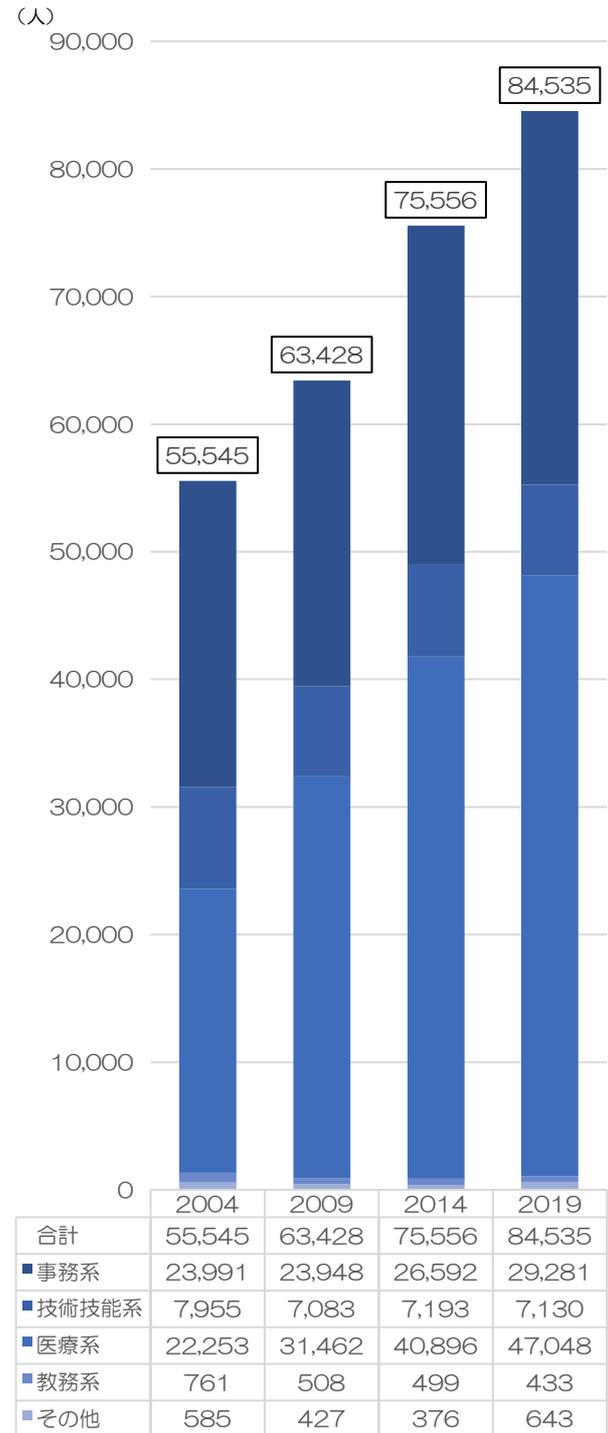
(出典) 日本学生支援機構「学生生活調査」(各年)より国立大学協会事務局作成
 ※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

3. 教職員(1)

3-1. 国立大学の教員数(本務者)



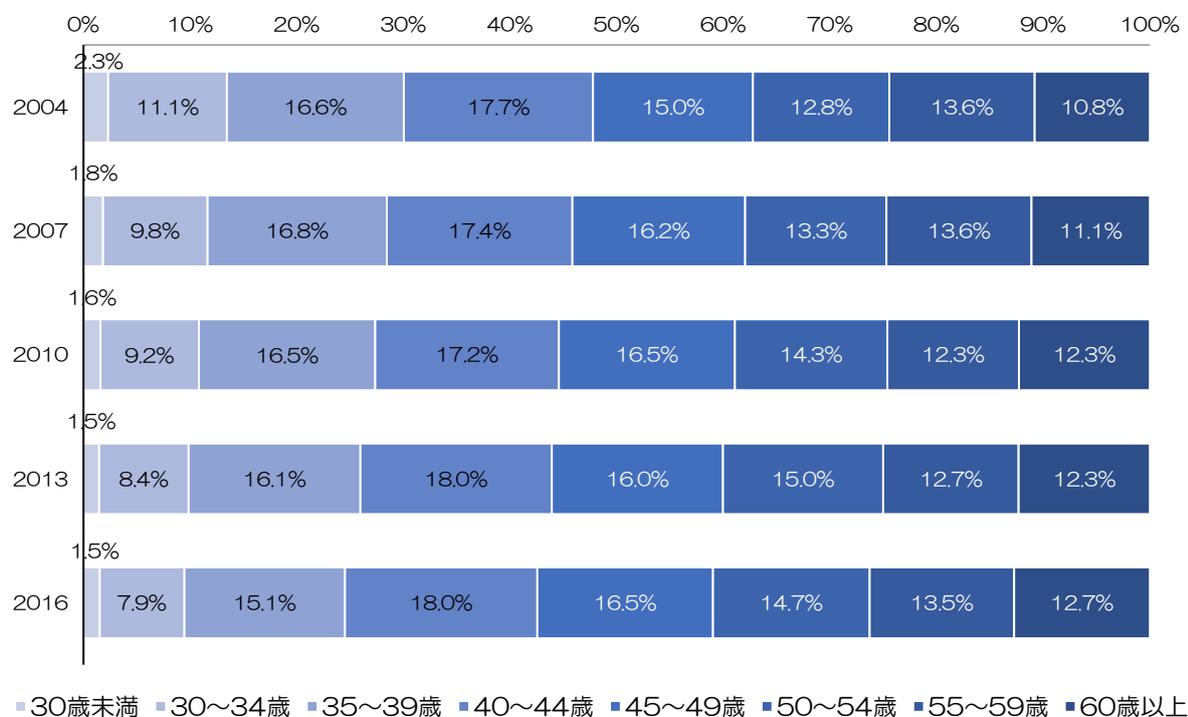
3-2. 国立大学の職員数(本務者)



(出典) 文部科学省「学校基本調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

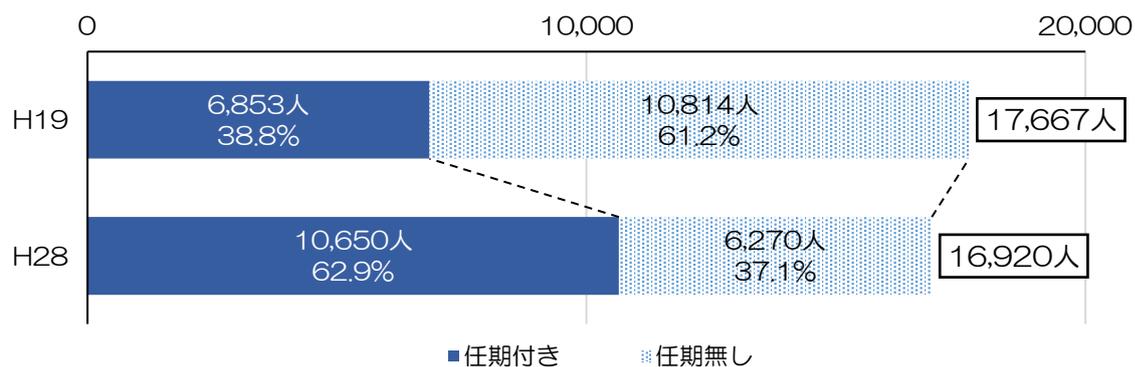
3. 教職員(2)

3-3. 年齢別本務教員割合



(出典) 文部科学省「学校教員統計調査」(各年)より国立大学協会事務局作成
 ※隔年調査のため、2019年度は未更新

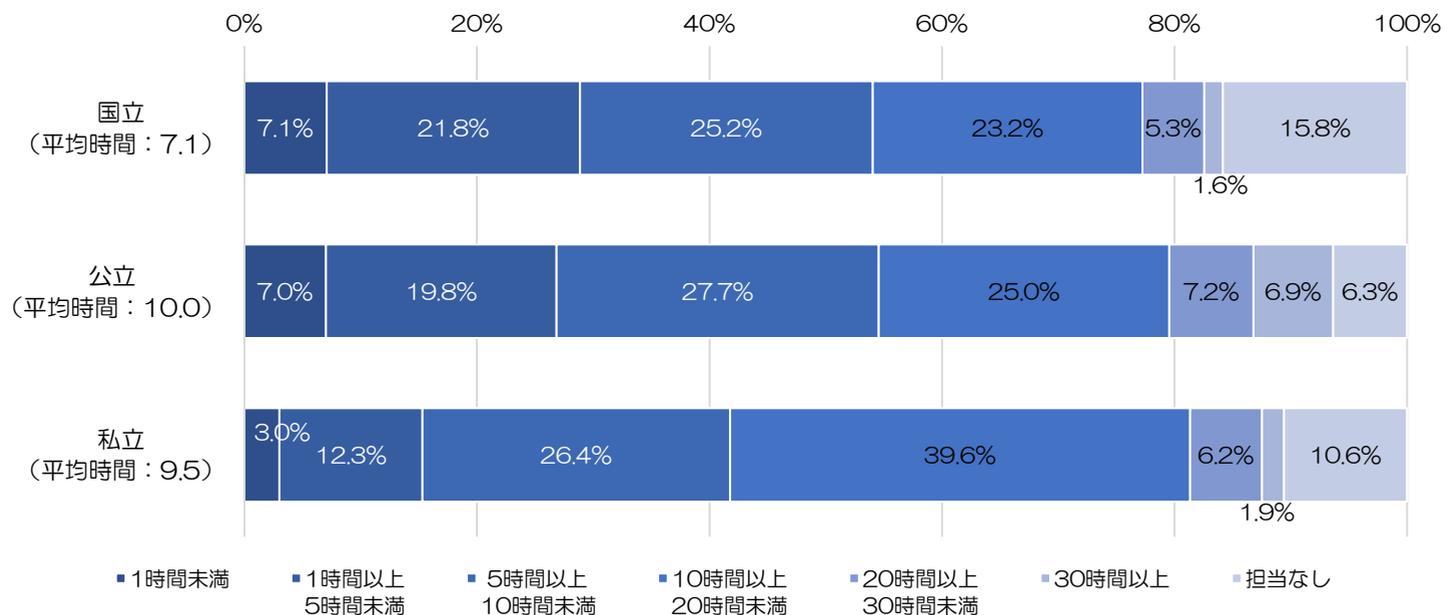
3-4. 40歳未満教員の雇用状況(国立大学)



(出典) 文部科学省調べより国立大学協会事務局作成

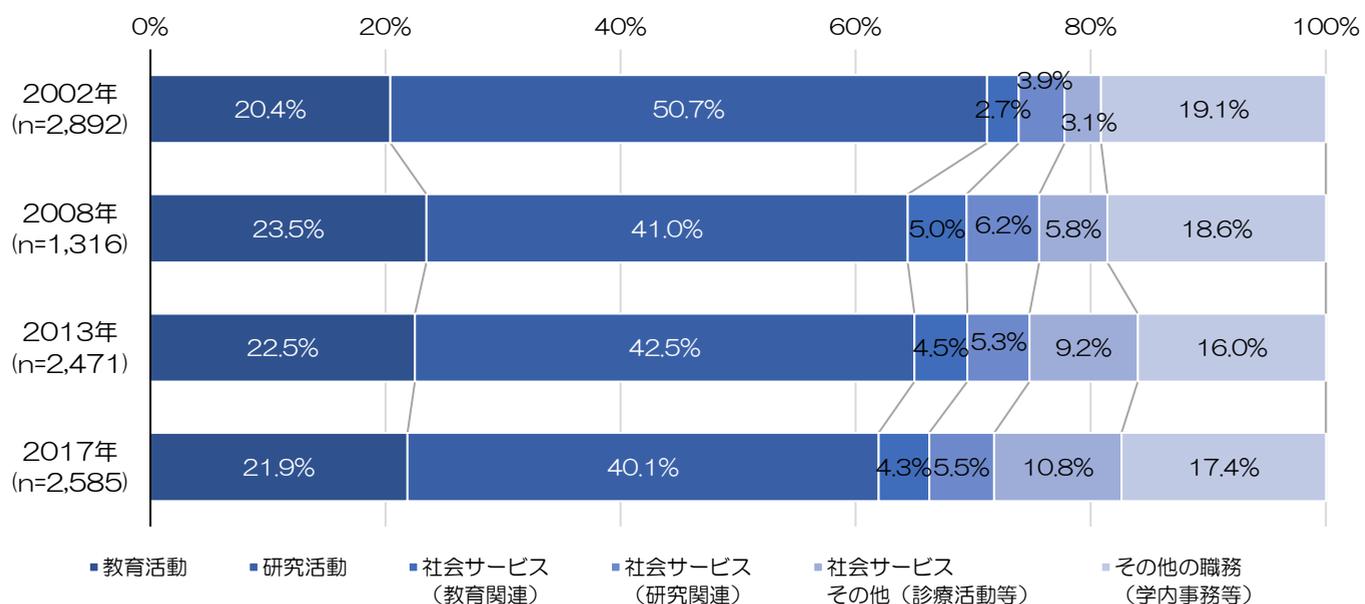
3. 教職員(3)

3-5. 本務教員における週担当授業時数の割合：2016



(注1) 週担当授業時数は、講義、実習、実験、演習等の担当時数を分を単位として合計し、60で除し、1時間未満は四捨五入したものである。
 (注2) 週担当授業時数は、本務教員として勤務している学校における講義、実習、実験、演習等の実時間数であり、当該学校以外における授業時数は含まない。
 (出典) 文部科学省「学校教員統計調査」(2016年度)より国立大学協会事務局作成
 ※隔年調査のため、2019年度は未更新

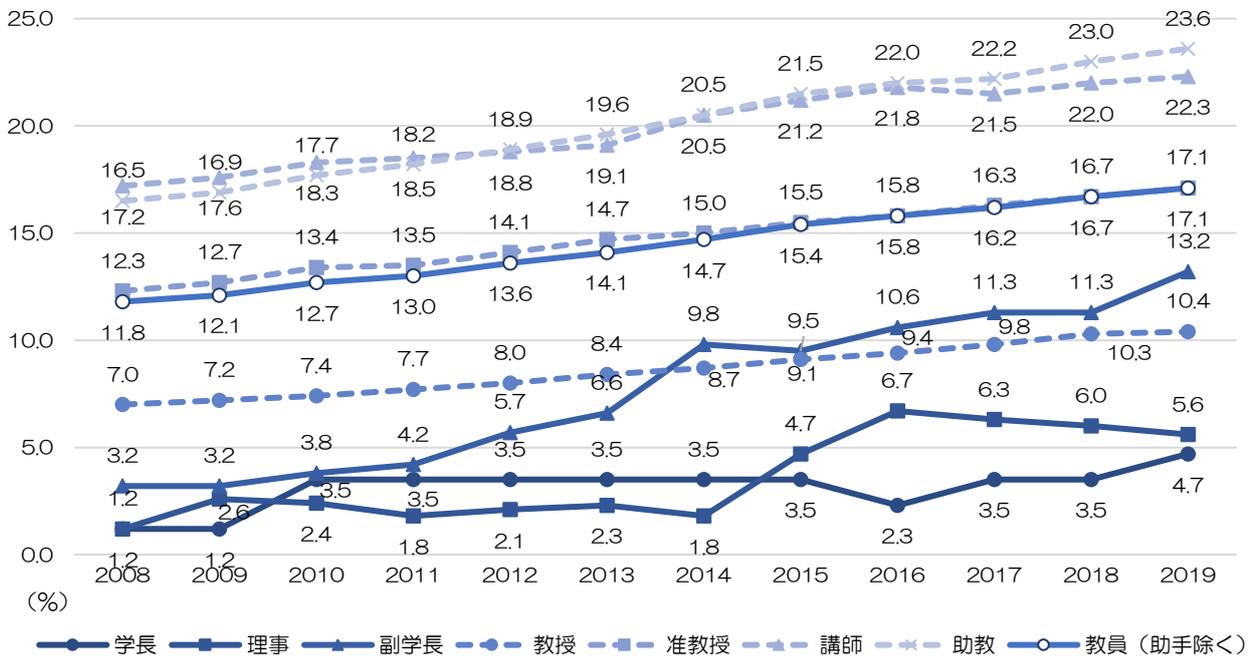
3-6. 国立大学教員の年間総職務時間における活動内容内訳



(注1) 授業を行う日(期間)の内訳であり、授業を行わない回答者も含む全ての回答者についての平均値。
 (注2) 「その他の職務活動(学内事務等)」に該当するのは、2002年は「その他活動(本務校の運営・その他)」であり、2008年と2013年は「その他の職務活動(学内事務等)」である。
 (出典) 文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

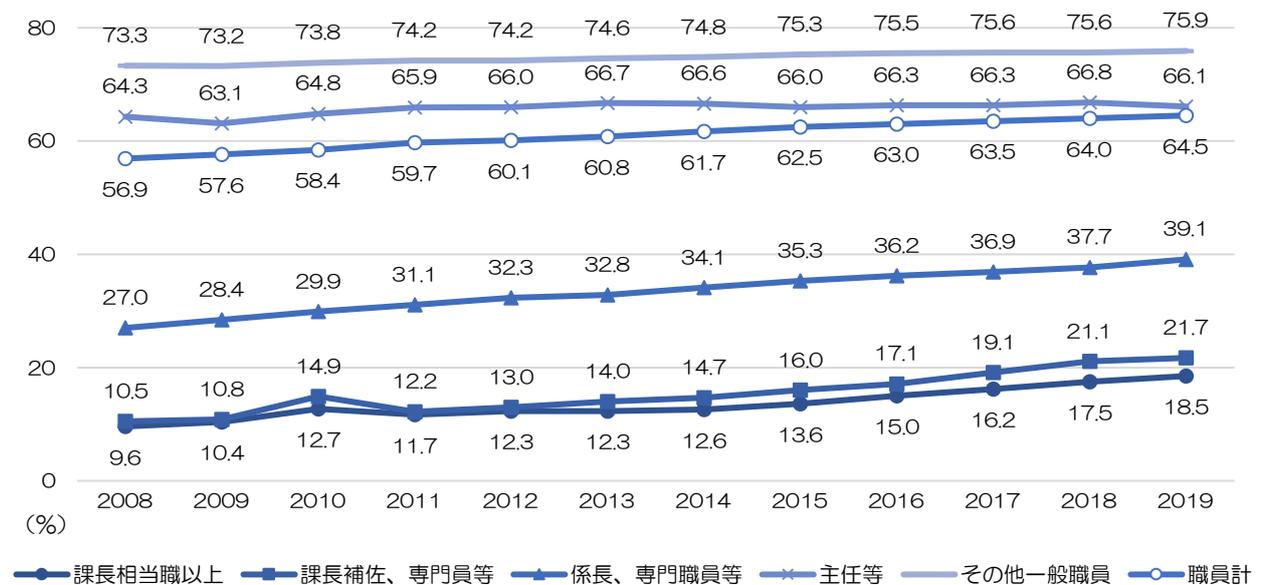
3. 教職員(4)

3-7. 学長・理事・副学長・教員の女性比率の推移



(出典) 国立大学協会 教育・研究委員会 男女共同参画小委員会『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査報告書(各年)より国立大学協会事務局作成

3-8. 職系別・職名別職員数の女性比率の推移



(注) その他の職系は、守衛、巡視、用務員、労務作業員、調理師等の業務に従事する者を指す。

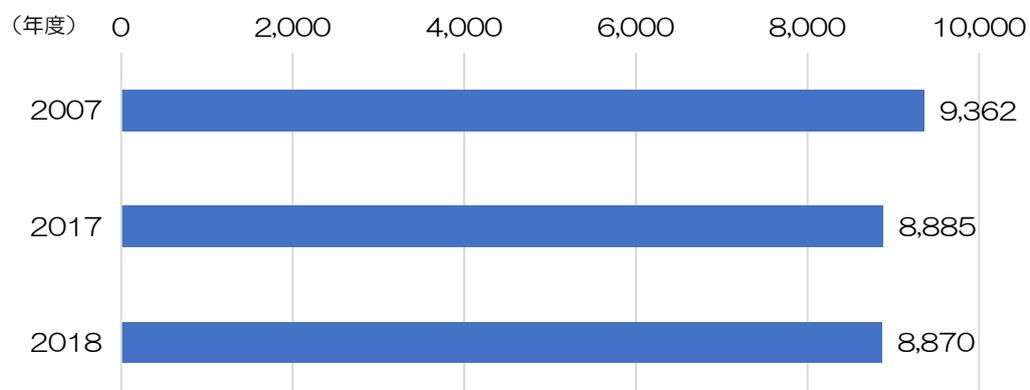
(出典) 国立大学協会 教育・研究委員会 男女共同参画小委員会『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査報告書(各年)より国立大学協会事務局作成

3. 教職員(5)

3-9. 役職員の人件費

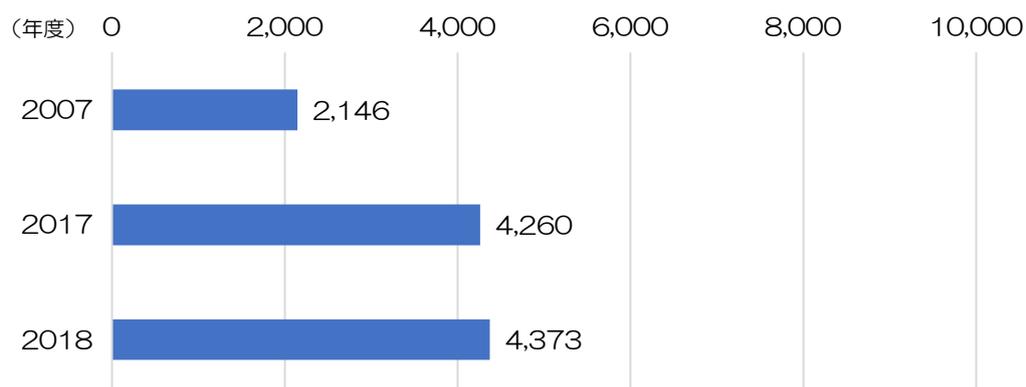
●給与、報酬等支給総額

(単位：億円)



●非常勤役職員等給与

(単位：億円)



(注1) 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の数値。

(注2) 「給与、報酬等支給総額」とは、常勤役職員に支給された報酬、給与、賞与、その他の手当の合計額である。

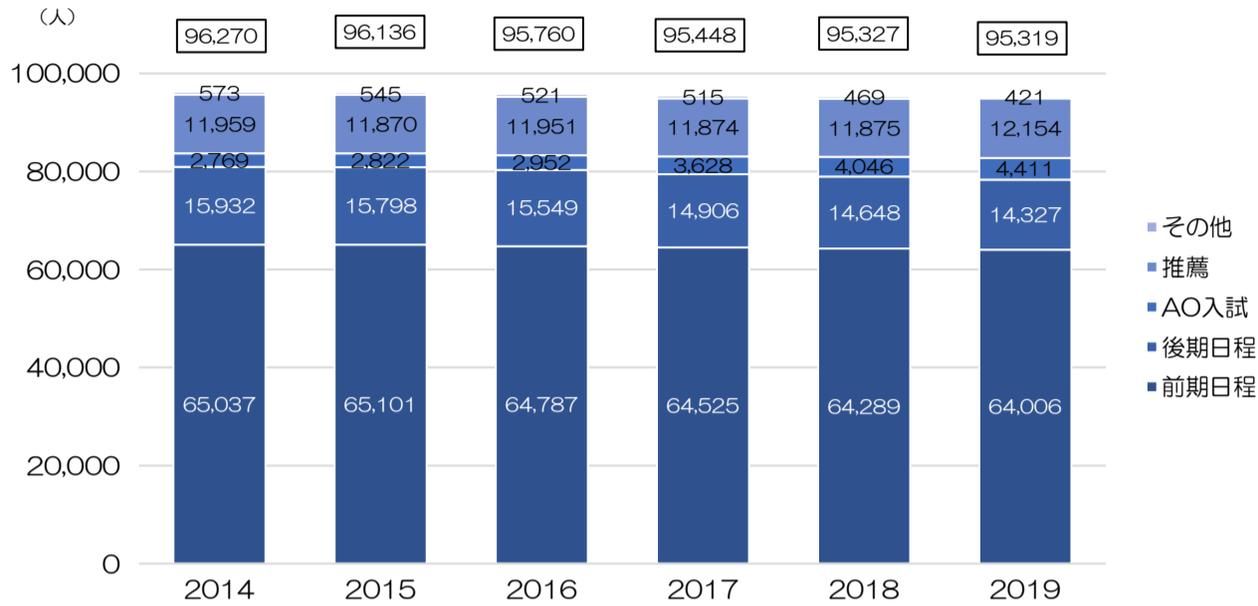
(注3) 「非常勤役職員等給与」とは、非常勤役職員、臨時職員等に支給された給与、諸手当、退職手当支給額の合計額である。

(注4) 福利厚生費(法定福利費と法定外福利費の合計額)は含まれていない。

(出典) 文部科学省「国立大学法人等の役職員の給与等の水準」(各年)より国立大学協会事務局作成

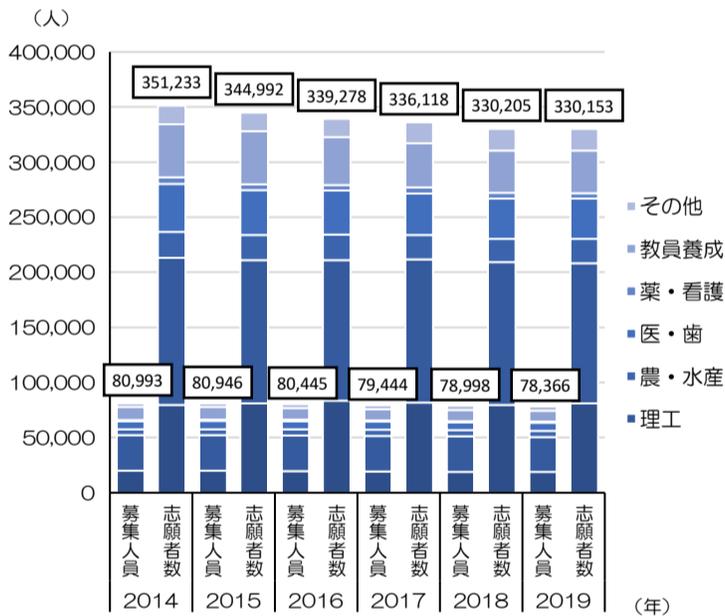
4. 入試

4-1. 国立大学 選抜方式別の募集人員

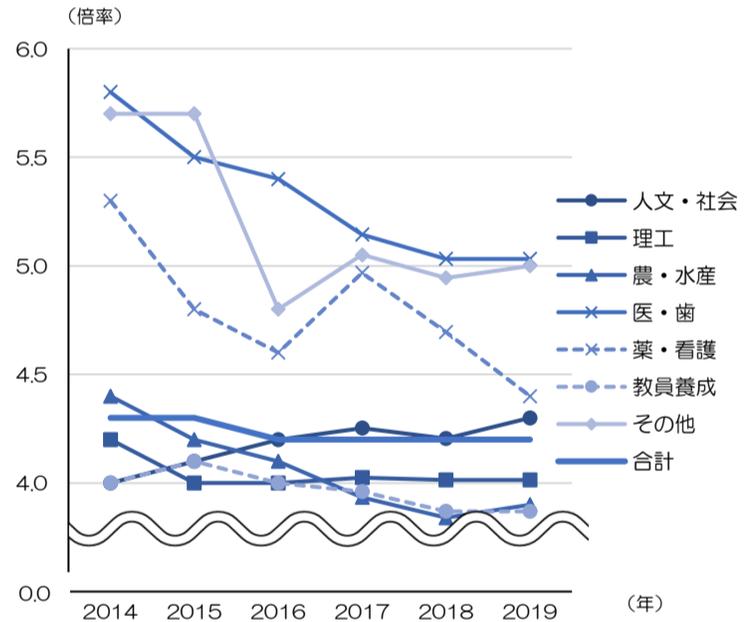


(出典) 文部科学省「国公立大学入学選抜の概要」(各年度)より国立大学協会事務局作成

4-2. 国立大学の募集人員・志願者数



4-3. 国立大学の志願倍率



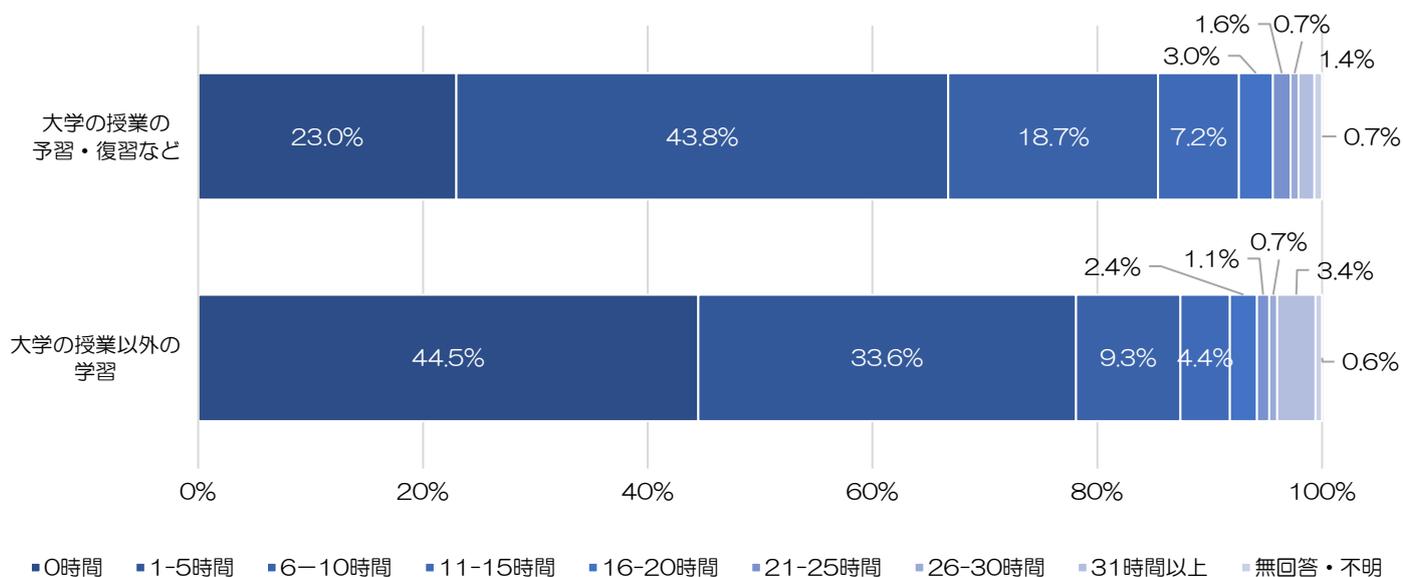
(単位: 人)

	2014		2015		2016		2017		2018		2019	
	募集人員	志願者数										
人文・社会	20,053	79,671	19,995	81,127	19,765	83,406	19,262	81,916	18,960	79,719	18,751	81,198
理工	32,104	133,503	32,244	130,089	32,320	127,800	32,297	129,997	32,243	129,424	31,905	127,215
農・水産	5,379	23,596	5,390	22,544	5,580	23,097	5,563	21,886	5,512	21,167	5,572	21,957
医・歯	7,464	43,598	7,471	40,923	7,424	39,893	7,352	37,816	7,302	36,740	7,250	36,591
薬・看護	1,112	5,928	1,105	5,333	1,105	5,100	1,091	5,419	1,070	5,023	1,074	4,691
教員養成	11,939	48,040	11,756	48,092	10,814	43,380	10,101	40,004	9,905	38,324	9,829	38,687
その他	2,942	16,897	2,985	16,884	3,437	16,602	3,778	19,080	4,006	19,808	3,985	19,814
合計	80,993	351,233	80,946	344,992	80,445	339,278	79,444	336,118	78,998	330,205	78,366	330,153

(出典) 文部科学省「国公立大学入学選抜学部系統別志願状況」(各年度)より国立大学協会事務局作成

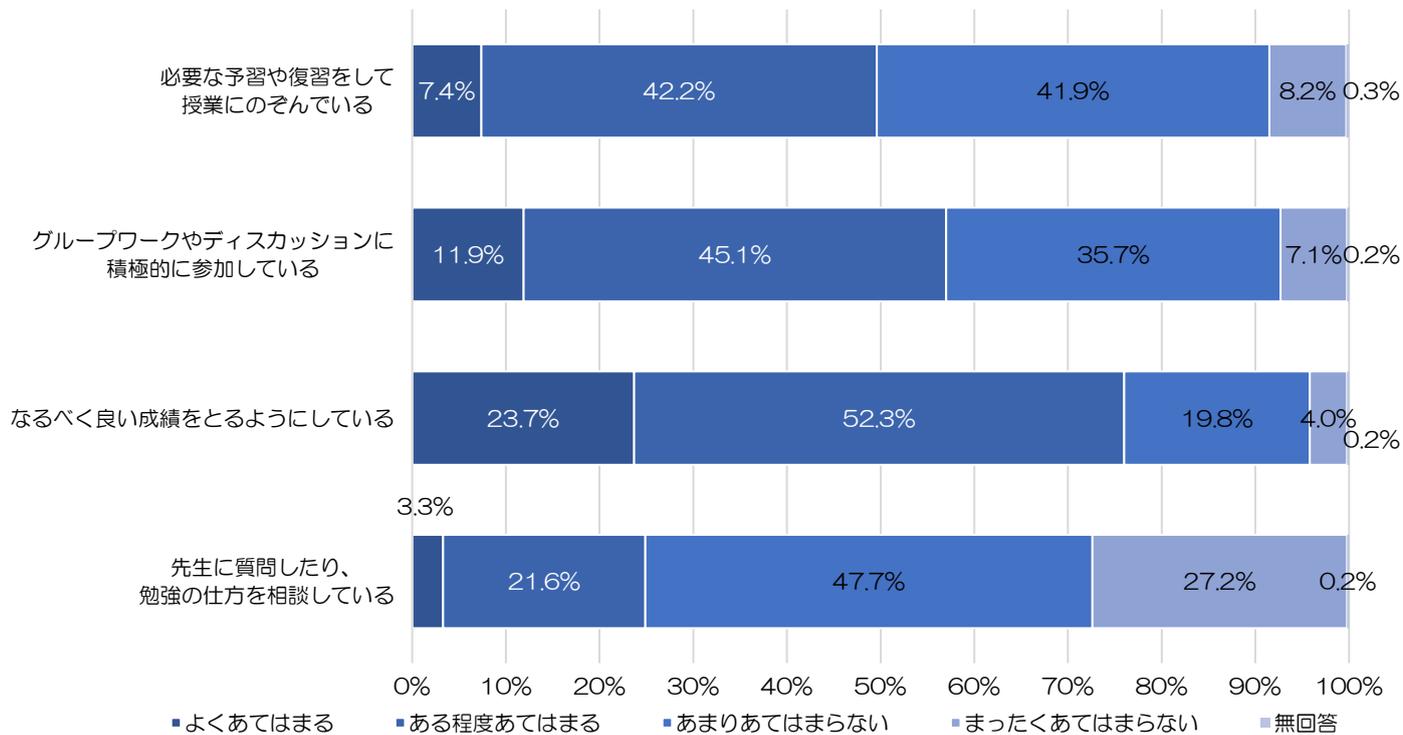
5. 教育(1)

5-1. 国立大学学生の学習時間（1週間あたり）



(出典) 国立教育政策研究所「平成28年度 大学生の学習状況に関する調査」(大学・昼間部)より国立大学協会事務局作成

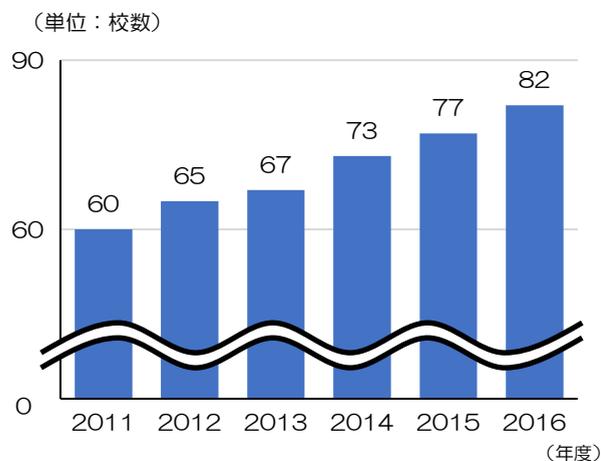
5-2. 国立大学学生の学習行動



(出典) 国立教育政策研究所「平成28年度 大学生の学習状況に関する調査」(大学・昼間部)より国立大学協会事務局作成

5. 教育(2)

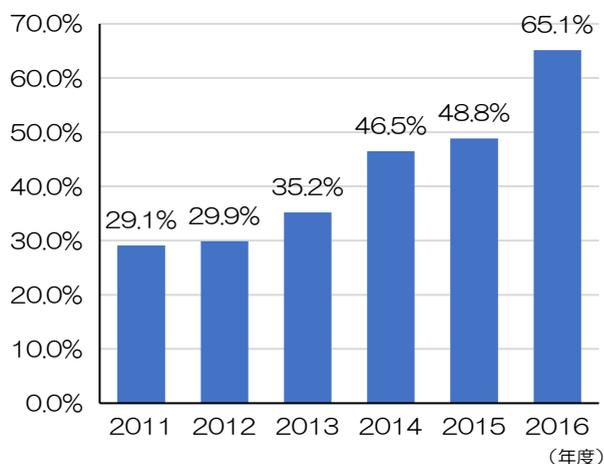
5-3. GPA制度（厳格な成績評価）を導入している大学数（国立）



(注) ここでの取組は学部対象とする。

(出典) 文部科学省「平成28年度の大学における教育内容等の改革状況について（概要）」（各年）より国立大学協会事務局作成

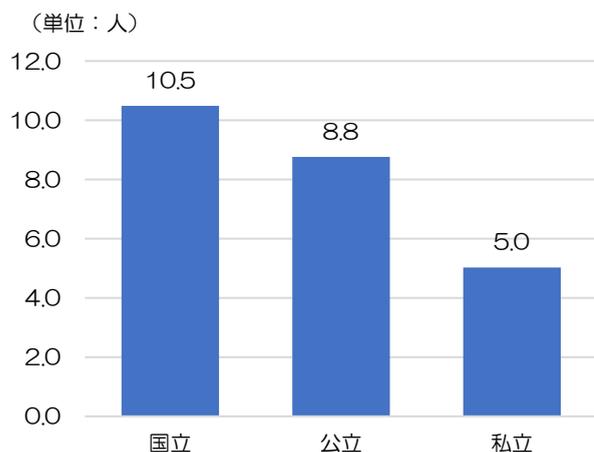
5-4. 専任教員の半数以上がFDに参加している大学の割合（国立）



(注) 調査項目に回答のあった大学のうち、半数以上参加と回答した大学の割合

(出典) 文部科学省「大学における教育内容等の改革状況について（概要）」（各年）より国立大学協会事務局作成

5-5. 学生100人当たりの教員数



(出典) 文部科学省「学校基本調査」（2019年）より国立大学協会事務局作成

5-6. 学生1人当たりの蔵書冊数

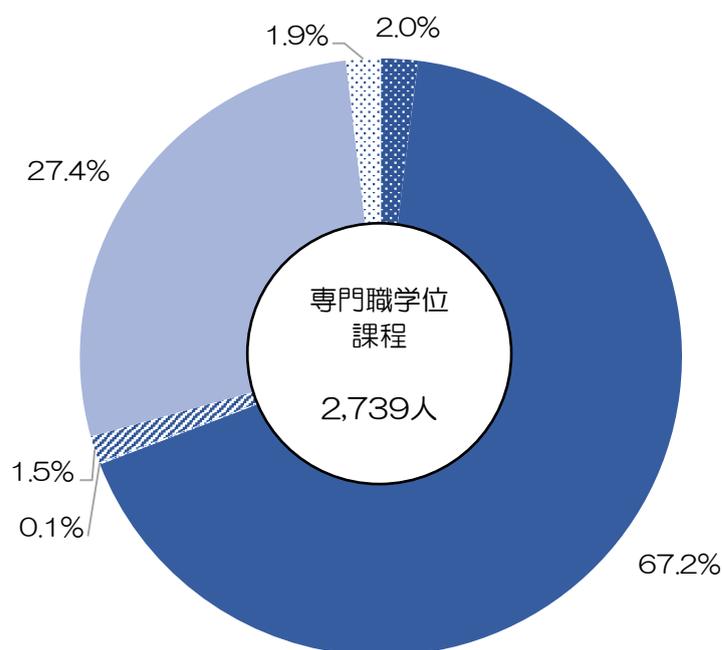
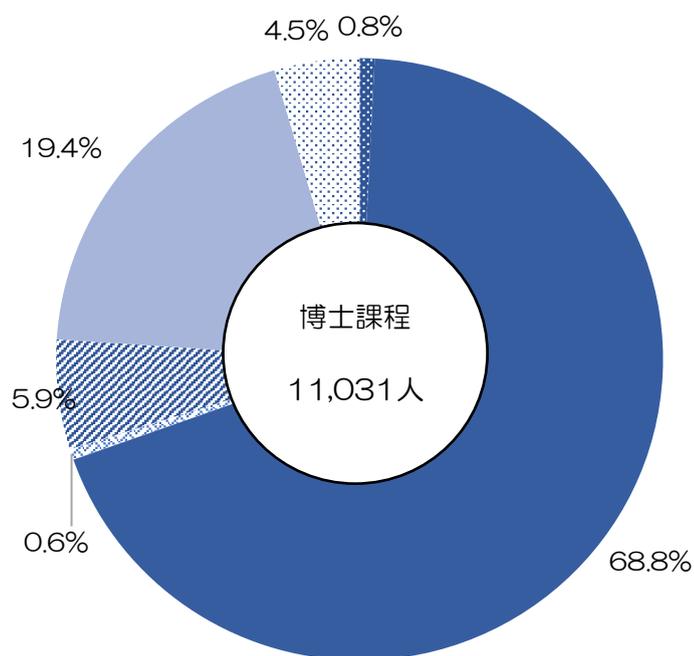
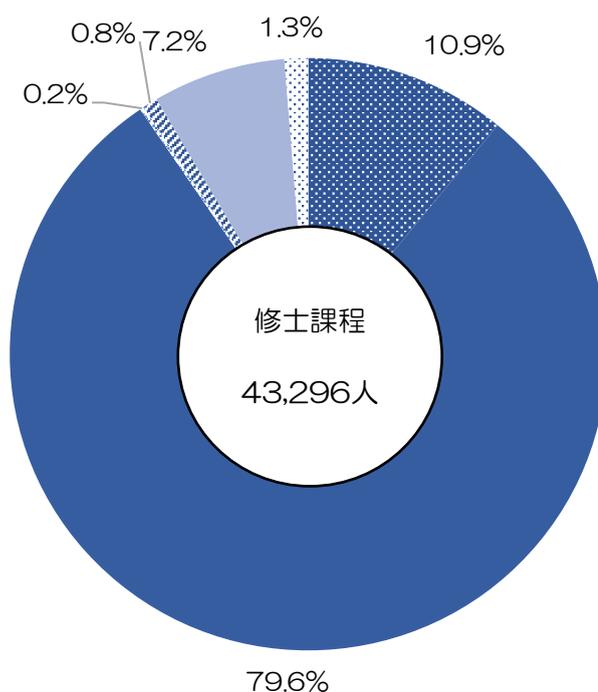
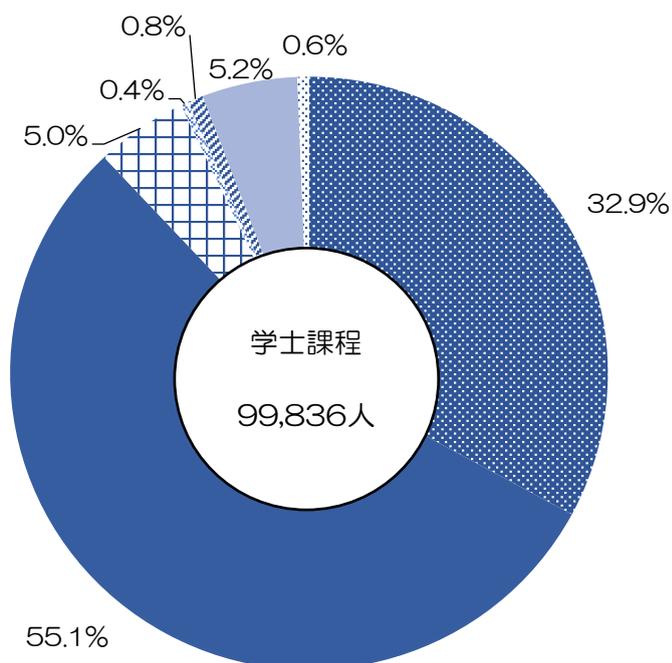


(出典) 文部科学省「平成30年度学術情報基盤実態調査」（2019年3月）及び「学校基本調査」（2019年）より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(1)

6-1. 国立大学における卒業後の状況(課程別・2019年3月卒業)

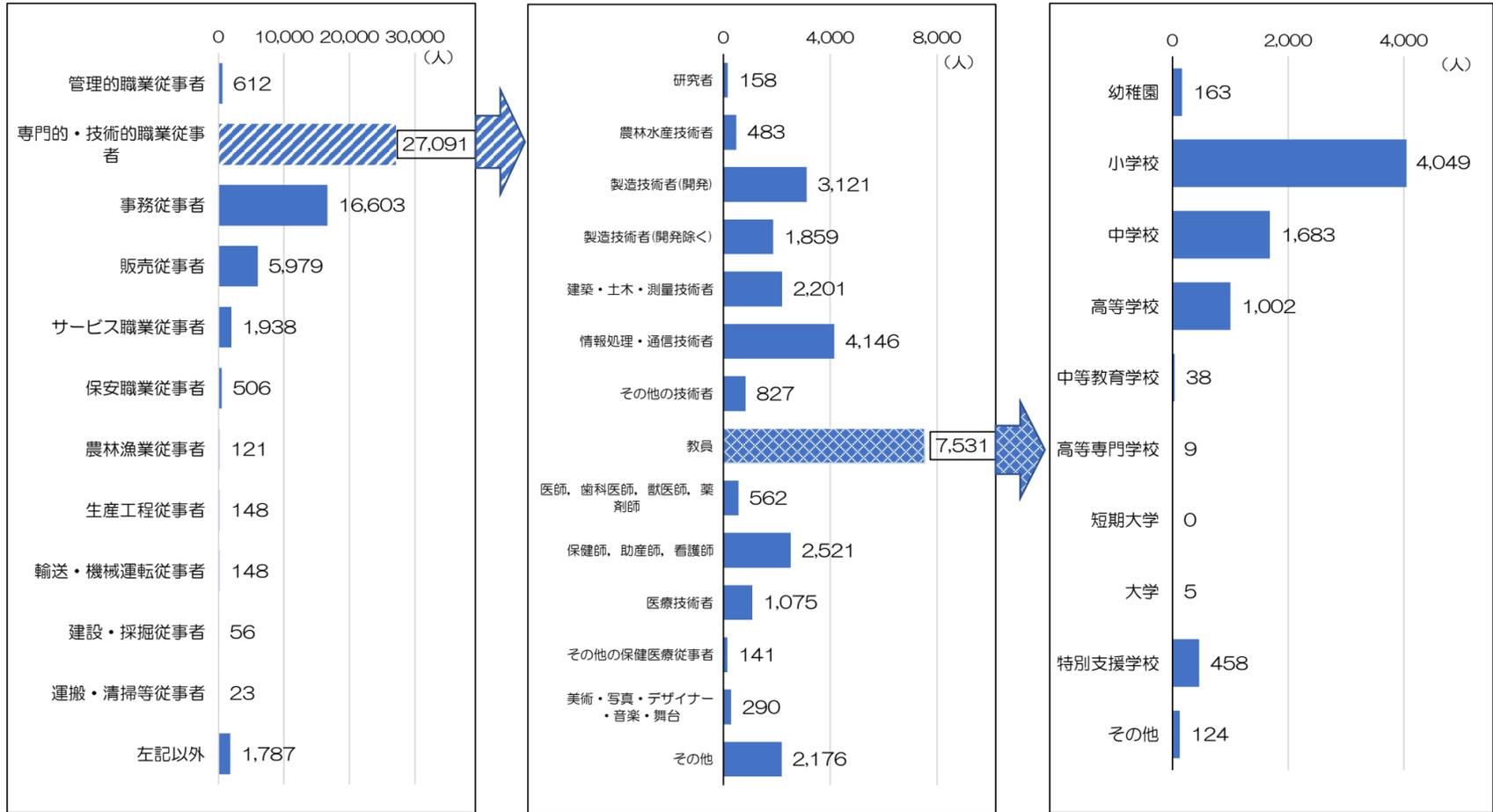
- 大学院等への進学者
- 就職者
- ⊥ 臨床研修医(予定者を含む)
- ✦ 専修学校・外国の学校等入学者
- ▨ 一時的な仕事に就いた者
- 左記以外の者
- ※ 不詳・死亡の者



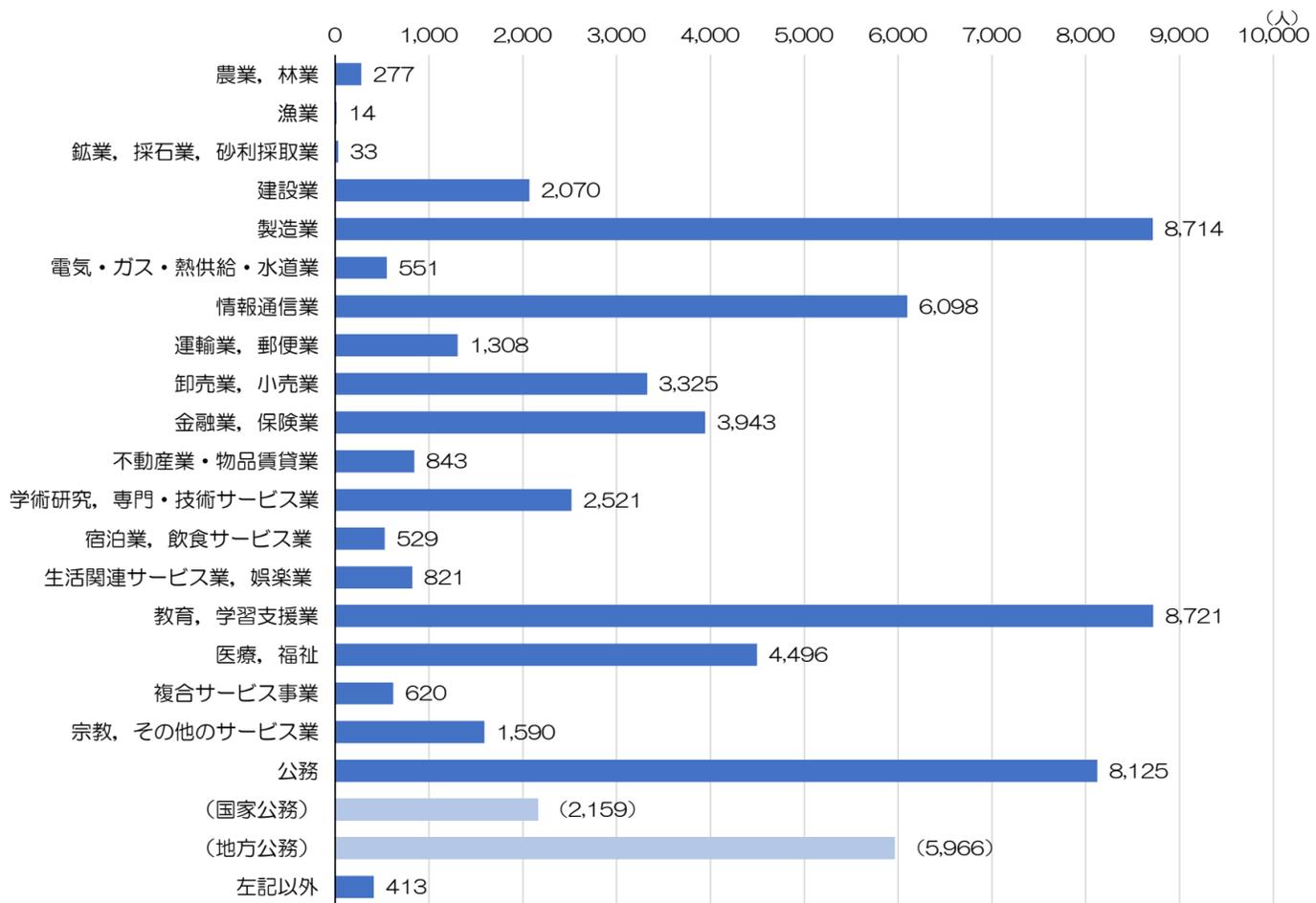
(注1) 就職者には、正規の職員等でない者(雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が40~30時間の者)も含む。
 (注2) 大学院の博士課程の卒業生には、所定の年限以上在学し、所定の単位を修得した後、学位を取らずに満期退学した者も含む。
 (注3) 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
 (注4) 「専修学校・外国の学校等入学者」とは、専修学校・各種学校・外国の学校・職業能力開発校等への入学者、研究生として入学した者である。
 (注5) 「一時的な仕事に就いた者」とは、臨時的な収入を得る仕事に就いた者をいう。
 (注6) 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。
 (出典) 文部科学省「学校基本調査」(2019)より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(2)

6-2. 職業別就職者数(専門的・技術的職業従事者/学部)



6-2. 産業別就職者数(学部)



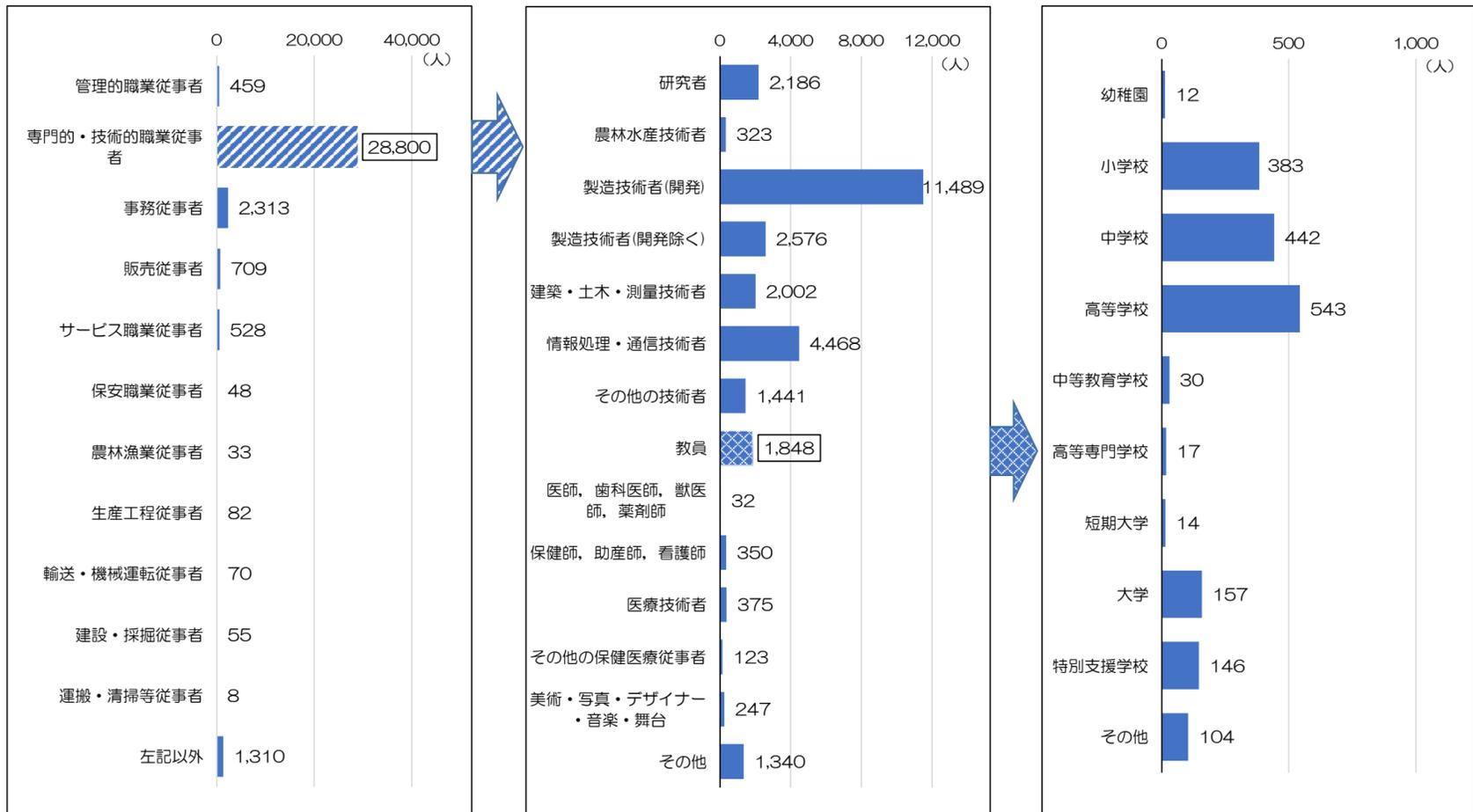
(注1) 公表されている国立大学・学部等のみ集計した。

(注2) 国家公務と地方公務は公務の内訳。

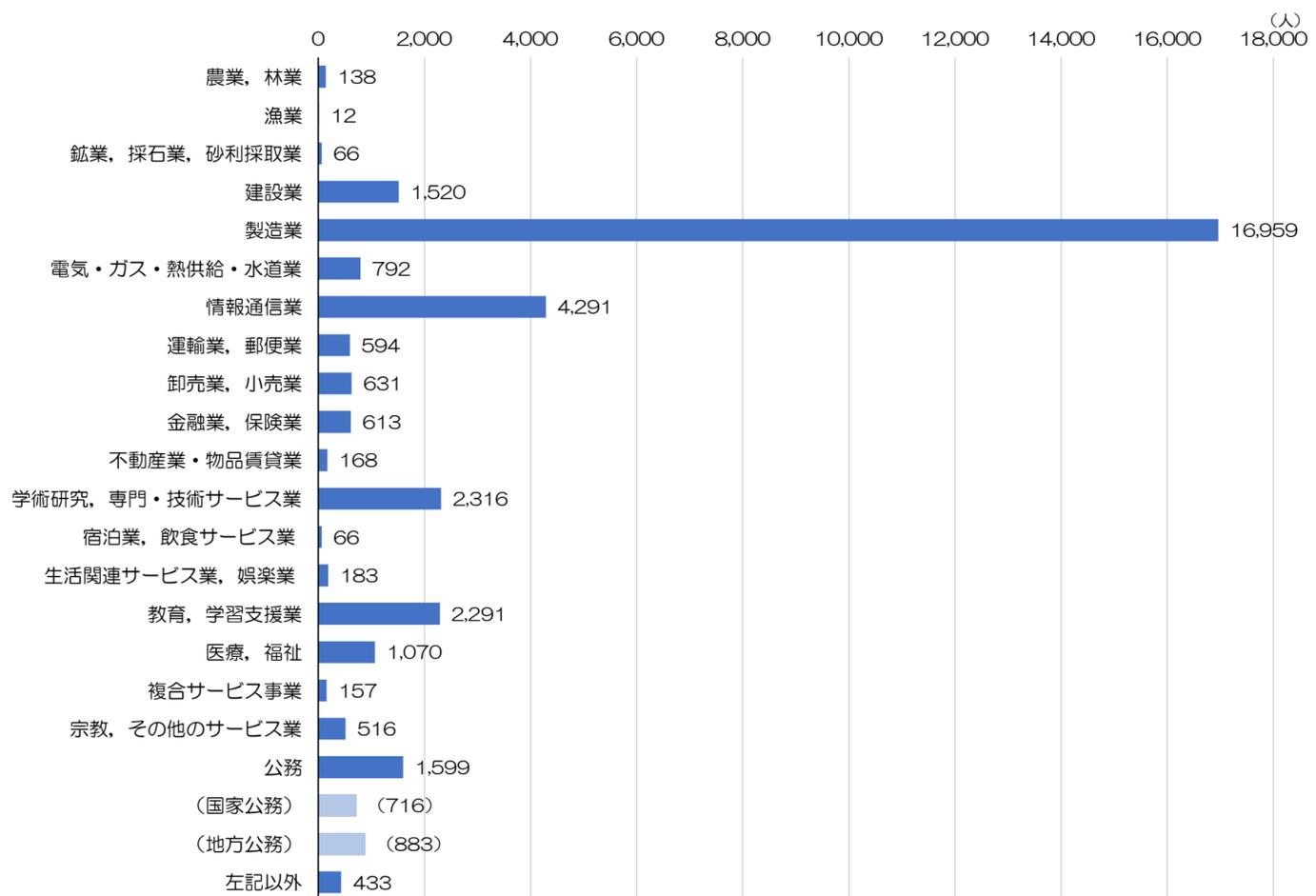
(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2019)より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(3)

6-3. 職業別就職者数(専門的・技術的職業従事者/修士)



6-3. 産業別就職者数(修士)



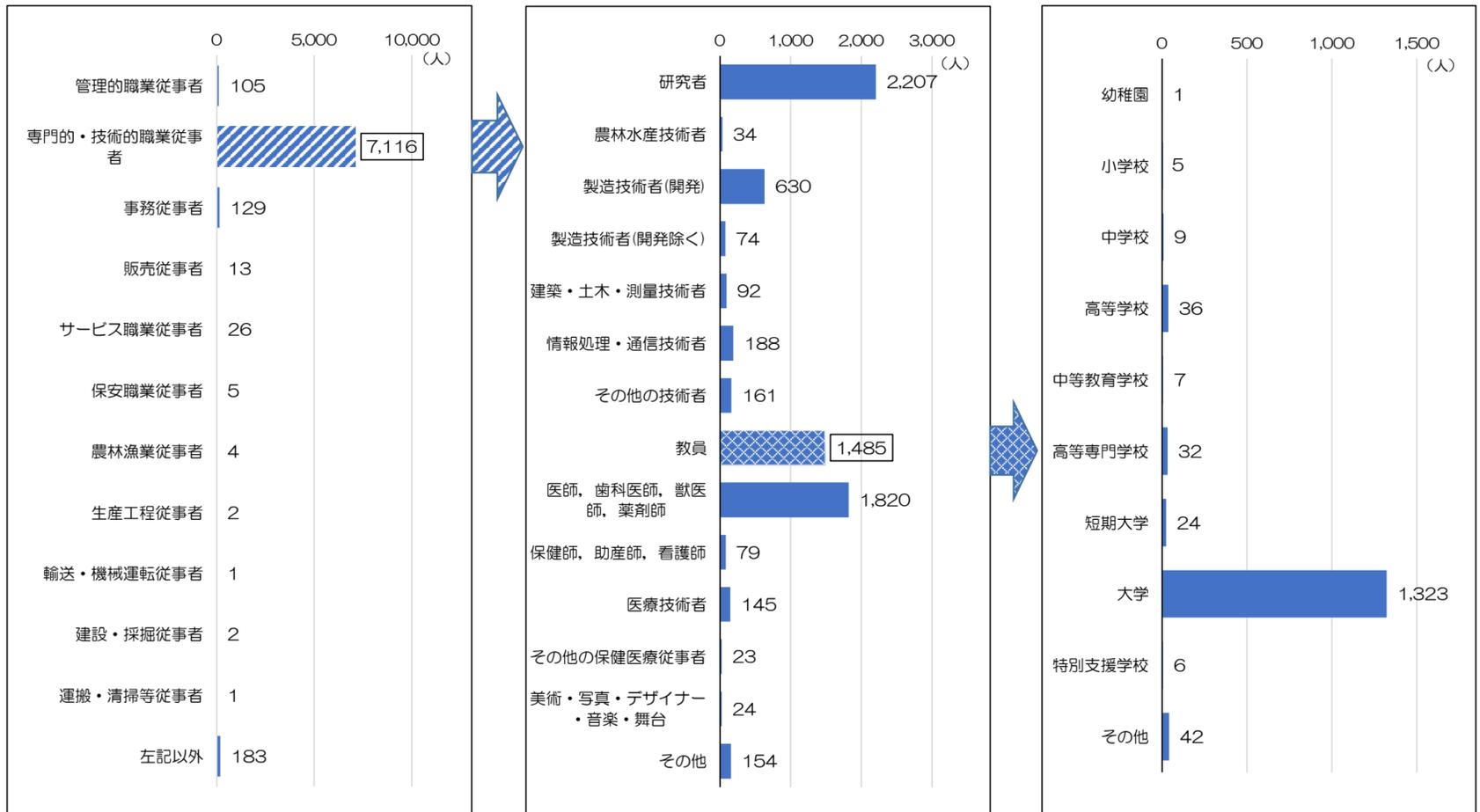
(注1) 公表されている国立大学・学部等のみ集計した。

(注2) 国家公務と地方公務は公務の内訳。

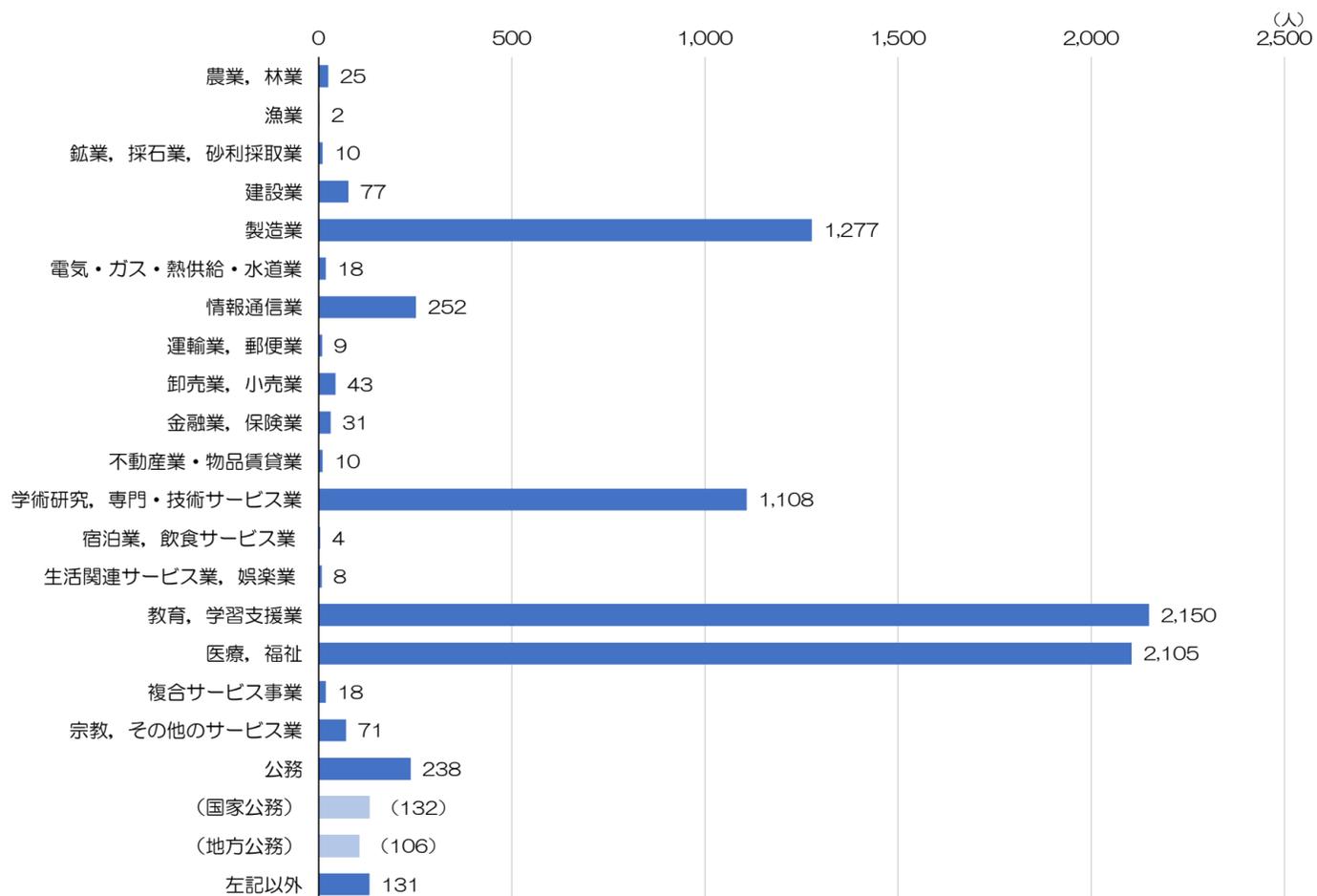
(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2019)より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(4)

6-4. 職業別就職者数(専門的・技術的職業従事者/博士)



6-4. 産業別就職者数(博士)



(注1) 公表されている国立大学・学部等のみ集計した。

(注2) 国家公務と地方公務は公務の内訳。

(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2019)より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(5)

6-5. 医師国家試験 学校別合格者状況

大学名	総数				新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	128	125	110	88.0%	106	105	101	96.2%	22	20	9	45.0%
旭川医科大学	140	139	118	84.9%	134	133	115	86.5%	6	6	3	50.0%
弘前大学	134	133	121	91.0%	118	118	116	98.3%	16	15	5	33.3%
東北大学	150	150	141	94.0%	143	143	137	95.8%	7	7	4	57.1%
秋田大学	136	135	124	91.9%	123	123	117	95.1%	13	12	7	58.3%
山形大学	143	140	125	89.3%	131	128	117	91.4%	12	12	8	66.7%
筑波大学	125	121	117	96.7%	118	114	111	97.4%	7	7	6	85.7%
群馬大学	122	122	111	91.0%	107	107	102	95.3%	15	15	9	60.0%
千葉大学	138	138	128	92.8%	131	131	123	93.9%	7	7	5	71.4%
東京大学	128	127	113	89.0%	115	115	106	92.2%	13	12	7	58.3%
東京医科歯科大学	115	113	109	96.5%	109	107	104	97.2%	6	6	5	83.3%
新潟大学	126	126	114	90.5%	110	110	106	96.4%	16	16	8	50.0%
富山大学（富山医科薬科大学を含む）	127	126	115	91.3%	116	115	110	95.7%	11	11	5	45.5%
金沢大学	116	112	107	95.5%	110	106	102	96.2%	6	6	5	83.3%
福井大学（福井医科大学を含む）	126	125	102	81.6%	111	110	93	84.5%	15	15	9	60.0%
山梨大学（山梨医科大学を含む）	152	149	137	91.9%	141	138	130	94.2%	11	11	7	63.6%
信州大学	122	122	114	93.4%	115	115	110	95.7%	7	7	4	57.1%
岐阜大学	115	106	98	92.5%	103	96	93	96.9%	12	10	5	50.0%
浜松医科大学	132	131	125	95.4%	127	126	121	96.0%	5	5	4	80.0%
名古屋大学	125	121	111	91.7%	115	112	106	94.6%	10	9	5	55.6%
三重大学	126	125	114	91.2%	119	119	111	93.3%	7	6	3	50.0%
滋賀医科大学	126	126	119	94.4%	117	117	113	96.6%	9	9	6	66.7%
京都大学	120	118	106	89.8%	110	110	103	93.6%	10	8	3	37.5%
大阪大学	119	117	106	90.6%	104	103	98	95.1%	15	14	8	57.1%
神戸大学	120	119	108	90.8%	110	110	105	95.5%	10	9	3	33.3%
鳥取大学	121	121	109	90.1%	112	112	106	94.6%	9	9	3	33.3%
島根大学（島根医科大学を含む）	118	118	103	87.3%	106	106	94	88.7%	12	12	9	75.0%
岡山大学	134	129	117	90.7%	125	122	115	94.3%	9	7	2	28.6%
広島大学	134	133	115	86.5%	124	124	110	88.7%	10	9	5	55.6%
山口大学	121	121	108	89.3%	107	107	102	95.3%	14	14	6	42.9%
徳島大学	133	133	122	91.7%	120	120	114	95.0%	13	13	8	61.5%
香川大学（香川医科大学を含む）	132	131	117	89.3%	118	117	109	93.2%	14	14	8	57.1%
愛媛大学	112	112	107	95.5%	103	103	99	96.1%	9	9	8	88.9%
高知大学（高知医科大学を含む）	125	122	111	91.0%	114	112	105	93.8%	11	10	6	60.0%
九州大学	135	133	117	88.0%	124	123	110	89.4%	11	10	7	70.0%
佐賀大学（佐賀医科大学を含む）	108	105	96	91.4%	101	100	92	92.0%	7	5	4	80.0%
長崎大学	140	140	117	83.6%	126	126	111	88.1%	14	14	6	42.9%
熊本大学	140	137	118	86.1%	126	126	113	89.7%	14	11	5	45.5%
大分大学（大分医科大学を含む）	125	122	103	84.4%	110	109	98	89.9%	15	13	5	38.5%
宮崎大学（宮崎医科大学を含む）	124	123	103	83.7%	108	108	92	85.2%	16	15	11	73.3%
鹿児島大学	141	139	123	88.5%	126	124	117	94.4%	15	15	6	40.0%
琉球大学	129	129	120	93.0%	115	115	109	94.8%	14	14	11	78.6%
防衛大学校	88	86	74	86.0%	78	76	70	92.1%	10	10	4	40.0%
国立計（防衛大学校除く）	5,346	5,278	4,770	90.4%	4,876	4,832	4,518	93.5%	470	446	252	56.5%
国立計	5,471	5,400	4,873	90.2%	4,986	4,941	4,616	93.4%	485	459	257	56.0%
公立計	899	890	820	92.1%	840	833	787	94.5%	59	57	33	57.9%
私立計	3,887	3,646	3,241	88.9%	3,524	3,298	3,019	91.5%	363	348	222	63.8%
その他 計（認定及び予備試験）	217	210	95	45.2%	106	104	56	53.8%	111	106	39	36.8%
総合計	10,474	10,146	9,029	89.0%	9,456	9,176	8,478	92.4%	1,018	970	551	56.8%

（出典）厚生労働省「第113回 医師国家試験の学校別合格者状況」（2019年3月18日）より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(6)

6-6. 歯科医師国家試験 学校別合格者状況

	総数				新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	60	58	51	87.9%	48	48	44	91.7%	12	10	7	70.0%
東北大学	61	57	51	89.5%	41	41	40	97.6%	20	16	11	68.8%
東京医科歯科大学	55	55	46	83.6%	51	51	45	88.2%	4	4	1	25.0%
新潟大学	55	55	46	83.6%	40	40	38	95.0%	15	15	8	53.3%
大阪大学	61	61	53	86.9%	51	51	46	90.2%	10	10	7	70.0%
岡山大学	53	53	46	86.8%	45	45	41	91.1%	8	8	5	62.5%
広島大学	70	70	54	77.1%	54	54	48	88.9%	16	16	6	37.5%
徳島大学	53	50	38	76.0%	37	37	32	86.5%	16	13	6	46.2%
九州大学	62	60	48	80.0%	55	53	45	84.9%	7	7	3	42.9%
長崎大学	71	70	44	62.9%	51	51	39	76.5%	20	19	5	26.3%
鹿児島大学	68	68	48	70.6%	46	46	39	84.8%	22	22	9	40.9%
国立計	669	657	525	79.6%	519	517	457	88.4%	150	140	68	48.6%
公立計	116	114	86	75.4%	92	92	76	82.6%	24	22	10	45.5%
私立計	2,925	2,449	1,446	59.0%	1,836	1,386	1,054	76.0%	1,089	1,063	392	36.9%
その他計 (認定及び予備試験)	13	12	2	16.7%	5	5	0	0.0%	8	7	2	28.6%
総合計	3,723	3,232	2,059	63.7%	2,452	2,000	1,587	79.4%	1,271	1,232	472	38.3%

(出典) 厚生労働省「第112回 歯科医師国家試験 学校別合格者状況」(2019年3月18日)より国立大学協会事務局作成

6-7. 獣医師国家試験 学校別合格者状況

大学名	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	37	36	97.3%
帯広畜産大学	44	33	75.0%
岩手大学	30	29	96.7%
東京大学	24	23	95.8%
東京農工大学	42	42	100.0%
岐阜大学	28	28	100.0%
鳥取大学	35	32	91.4%
山口大学	28	27	96.4%
宮崎大学	32	28	87.5%
鹿児島大学	31	28	90.3%
国立計(新卒者)	331	306	92.4%
公立計(新卒者)	46	42	91.3%
私立計(新卒者)	600	548	91.3%
既卒者	146	38	26.0%
受験資格認定者	18	8	44.4%
予備試験合格者	—	—	—
総合計	1,141	942	82.6%

(注) 各国立大学の数値は新卒者のみ。

(出典) 農林水産省「第70回 獣医師国家試験(平成30年度)の結果について」(2019年3月13日)より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(7)

6-8. 薬剤師国家試験 学校別合格者状況

大学名	総数				6年制卒業生								その他（旧4年制卒業生・受験資格認定者）			
					新卒				既卒							
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	32	31	28	90.3%	27	27	26	96.3%	1	0	0	0.0%	4	4	2	50.0%
東北大学	37	35	26	74.3%	19	19	18	94.7%	3	2	2	100.0%	15	14	6	42.9%
千葉大学	48	47	40	85.1%	40	40	37	92.5%	2	2	0	0.0%	6	5	3	60.0%
東京大学	14	12	9	75.0%	7	7	7	100.0%	0	0	0	0.0%	7	5	2	40.0%
富山大学	70	69	54	78.3%	55	54	47	87.0%	8	8	4	50.0%	7	7	3	42.9%
金沢大学	42	42	40	95.2%	36	36	35	97.2%	0	0	0	0.0%	6	6	5	83.3%
京都大学	44	43	35	81.4%	28	28	28	100.0%	10	10	3	30.0%	6	5	4	80.0%
大阪大学	35	35	29	82.9%	26	26	23	88.5%	4	4	3	75.0%	5	5	3	60.0%
岡山大学	58	57	49	86.0%	43	43	39	90.7%	4	4	2	50.0%	11	10	8	80.0%
広島大学	44	43	38	88.4%	36	36	33	91.7%	4	3	2	66.7%	4	4	3	75.0%
徳島大学	59	58	51	87.9%	40	40	39	97.5%	3	3	2	66.7%	16	15	10	66.7%
九州大学	43	43	41	95.3%	32	32	32	100.0%	0	0	0	0.0%	11	11	9	81.8%
長崎大学	63	59	52	88.1%	40	40	40	100.0%	10	8	3	37.5%	13	11	9	81.8%
熊本大学	74	70	58	82.9%	52	49	45	91.8%	14	13	9	69.2%	8	8	4	50.0%
国立計	663	644	550	85.4%	481	477	449	94.1%	63	57	30	52.6%	119	110	71	64.5%
公立計	295	287	253	88.2%	230	230	219	95.2%	34	28	17	60.7%	31	29	17	58.6%
私立計	14,838	13,445	9,391	69.8%	9,823	8,801	7,461	84.8%	4,744	4,442	1,903	42.8%	271	202	27	13.4%
その他	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
総合計	15,796	14,376	10,194	70.9%	10,534	9,508	8,129	85.5%	4,841	4,527	1,950	43.1%	421	341	115	33.7%

(注) その他は、厚生労働大臣認定者（薬剤師法第15条第2号）。

(出典) 厚生労働省「第104回 薬剤師国家試験 大学別合格者数」（2019年3月25日）より国立大学協会事務局作成

6-9. 法科大学院別(国立)司法試験の状況

大学名	受験者数（人）			合格者数（人）			合格率		
	既修	未修		既修	未修		既習	未修	
北海道大学	104	59	45	25	19	6	24.0%	32.2%	13.3%
東北大学	52	38	14	20	17	3	38.5%	44.7%	21.4%
千葉大学	61	40	21	12	8	4	19.7%	20.0%	19.0%
筑波大学	77	16	61	18	6	12	23.4%	37.5%	19.7%
東京大学	238	143	95	134	111	23	56.3%	77.6%	24.2%
一橋大学	112	70	42	67	52	15	59.8%	74.3%	35.7%
横浜国立大学	52	12	40	9	2	7	17.3%	16.7%	17.5%
静岡大学	13	1	12	2	1	1	15.4%	100.0%	8.3%
信州大学	14	2	12	3	1	2	21.4%	50.0%	16.7%
新潟大学	8	1	7	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
金沢大学	28	8	20	4	4	0	14.3%	50.0%	0.0%
名古屋大学	67	34	33	25	17	8	37.3%	50.0%	24.2%
京都大学	201	145	56	126	112	14	62.7%	77.2%	25.0%
大阪大学	112	52	60	46	27	19	41.1%	51.9%	31.7%
神戸大学	130	104	26	44	37	7	33.8%	35.6%	26.9%
島根大学	7	0	7	1	0	1	14.3%	0.0%	14.3%
岡山大学	42	9	33	7	2	5	16.7%	22.2%	15.2%
広島大学	39	17	22	14	7	7	35.9%	41.2%	31.8%
香川大学	7	2	5	1	1	0	14.3%	50.0%	0.0%
九州大学	59	36	23	20	17	3	33.9%	47.2%	13.0%
熊本大学	20	1	19	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
鹿児島大学	4	0	4	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
琉球大学	34	3	31	5	1	4	14.7%	33.3%	12.9%

(注) 受験者数には途中欠席者を含む。

(出典) 法務省「令和元年司法試験の結果について」より国立大学協会事務局作成

6. 学生の進路(8)

6-10. 教職大学院別(国立)教員就職状況(現職教員学生を除く)

大学名	修了者数 (A)	現職教員学生 修了者数 (B)	現職教員学生 を除く修了者 数(C) = (A) - (B)	正規採用 (D)	臨時的任用 (E)	平成30年度以 前の教員採用試 験合格者(F) (D)の内 数	教員就職者合 計 (G) = (D) + (E)	令和元年(平 成31年)教員 就職率(正規+ 臨時)(%) (G)/(C)	(参考)平成 30年教員就 職率(%)
北海道教育大学	35	17	18	17	1	0	18	100.0%	100.0%
弘前大学	18	7	11	5	4	0	9	81.8%	
岩手大学	18	8	10	10	0	9	10	100.0%	100.0%
宮城教育大学	35	14	21	11	9	5	20	95.2%	83.3%
秋田大学	20	11	9	6	3	1	9	100.0%	100.0%
山形大学	19	10	9	8	0	0	8	88.9%	100.0%
福島大学	16	8	8	4	4	0	8	100.0%	
茨城大学	16	9	7	7	0	0	7	100.0%	100.0%
宇都宮大学	16	10	6	6	0	6	6	100.0%	100.0%
群馬大学	13	12	1	1	0	0	1	100.0%	100.0%
埼玉大学	22	11	11	10	1	0	11	100.0%	100.0%
千葉大学	22	17	5	4	1	0	5	100.0%	100.0%
東京学芸大学	50	22	28	24	2	0	26	92.9%	100.0%
横浜国立大学	15	12	3	3	0	1	3	100.0%	
新潟大学	14	11	3	3	0	0	3	100.0%	100.0%
上越教育大学	57	26	31	18	10	6	28	90.3%	100.0%
富山大学	14	9	5	5	0	1	5	100.0%	50.0%
金沢大学	15	10	5	3	1	3	4	80.0%	100.0%
福井大学	37	25	12	6	5	0	11	91.7%	69.2%
山梨大学	11	8	3	2	1	2	3	100.0%	83.3%
信州大学	21	16	5	4	1	1	5	100.0%	100.0%
岐阜大学	23	17	6	6	0	5	6	100.0%	100.0%
静岡大学	23	15	8	7	0	0	7	87.5%	100.0%
愛知教育大学	50	15	35	28	5	11	33	94.3%	95.2%
三重大学	15	10	5	5	0	0	5	100.0%	
滋賀大学	22	12	10	6	2	0	8	80.0%	
京都教育大学	59	10	49	27	16	7	43	87.8%	97.8%
大阪教育大学	33	14	19	11	7	4	18	94.7%	93.8%
兵庫教育大学	65	34	31	16	7	6	23	74.2%	83.3%
奈良教育大学	22	8	14	7	6	0	13	92.9%	94.7%
和歌山大学	14	8	6	4	1	1	5	83.3%	100.0%
島根大学	14	8	6	5	1	5	6	100.0%	100.0%
岡山大学	17	7	10	6	4	4	10	100.0%	84.6%
広島大学	20	8	12	8	1	5	9	75.0%	100.0%
山口大学	14	7	7	7	0	0	7	100.0%	100.0%
鳴門教育大学	46	32	14	12	0	4	12	85.7%	91.7%
香川大学	14	12	2	2	0	0	2	100.0%	100.0%
愛媛大学	19	9	10	9	0	9	9	90.0%	100.0%
福岡教育大学	38	11	27	23	3	13	26	96.3%	94.1%
佐賀大学	20	10	10	8	2	3	10	100.0%	100.0%
長崎大学	24	3	21	11	8	0	19	90.5%	83.3%
熊本大学	12	6	6	4	0	1	4	66.7%	
大分大学	9	7	2	2	0	0	2	100.0%	100.0%
宮崎大学	22	9	13	8	4	3	12	92.3%	100.0%
鹿児島	12	10	2	1	0	1	1	50.0%	
琉球大学	14	12	2	1	1	1	2	100.0%	66.7%
国立計	1105	567	538	381	111	118	492	91.4%	93.8%
私立計	169	53	116	76	29	28	105	90.5%	93.3%
合計	1274	620	654	457	140	146	597	91.3%	93.7%

- (注1) 教職大学院54校のうち、設置後2年(完成年度)を経過している教職大学院についてのみ対象としている。
(注2) 「教員就職者」は、国公立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小、中、義務教育、高等、中等教育、特別支援学校の教員(養護教諭及び
栄養教諭を含む)として就職した者を指す。
(注3) 「臨時的任用」は、臨時的に病休、産休、育児休業などの代替教員等として任用された者を指す。
(注4) 「平成30年度以前の教員採用試験合格者」は、教職大学院修了年次の前年以前に公立学校教員採用試験に既に合格し、平成31年3月に
教職大学院を修了し教員に就職した者を指す。
(出典) 文部科学省「平成31年3月修了者教職大学院別就職状況(現職教員学生を除く)」より国立大学協会事務局作成

6-11. 公立学校教員採用選考試験における受験者、採用者の学歴別内訳

区分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計	
受験者	国立教員養成 大学・学部	人数	10,947	6,402	3,090	1,669	1,150	5	23,263
		比率	23.0%	13.0%	10.3%	16.0%	12.5%	0.3%	15.7%
	一般大学 ・学部	人数	32,102	37,013	21,974	7,561	5,838	1,408	105,896
		比率	67.4%	75.2%	73.0%	72.6%	63.4%	75.5%	71.3%
	短期大学 等	人数	2,200	937	64	304	1,983	415	5,903
		比率	4.6%	1.9%	0.2%	2.9%	21.5%	22.3%	4.0%
	大学院	人数	2,412	4,838	4,993	883	241	36	13,403
	比率	5.1%	9.8%	16.6%	8.5%	2.6%	1.9%	9.0%	
	計	人数	47,661	49,190	30,121	10,417	9,212	1,864	148,465
採用者	国立教員養成 大学・学部	人数	5,413	1,965	674	727	323	1	9,103
		比率	31.8%	22.7%	15.5%	22.5%	22.0%	0.4%	26.0%
	一般大学 ・学部	人数	10,249	5,595	2,768	2,138	906	205	21,861
		比率	60.2%	64.7%	63.7%	66.3%	61.7%	87.6%	62.5%
	短期大学 等	人数	464	145	23	64	194	27	917
		比率	2.7%	1.7%	0.5%	2.0%	13.2%	11.5%	2.6%
	大学院	人数	903	945	880	297	45	1	3,071
	比率	5.3%	10.9%	20.3%	9.2%	3.1%	0.4%	8.8%	
	計	人数	17,029	8,650	4,345	3,226	1,468	234	34,952
採用率 (%)	国立教員養成 大学・学部		49.4%	30.7%	21.8%	43.6%	28.1%	20.0%	39.1%
	一般大学 ・学部		31.9%	15.1%	12.6%	28.3%	15.5%	14.6%	20.6%
	短期大学 等		21.1%	15.5%	35.9%	21.1%	9.8%	6.5%	15.5%
	大学院		37.4%	19.5%	17.6%	33.6%	18.7%	2.8%	22.9%
	計		35.7%	17.6%	14.4%	31.0%	15.9%	12.6%	23.5%

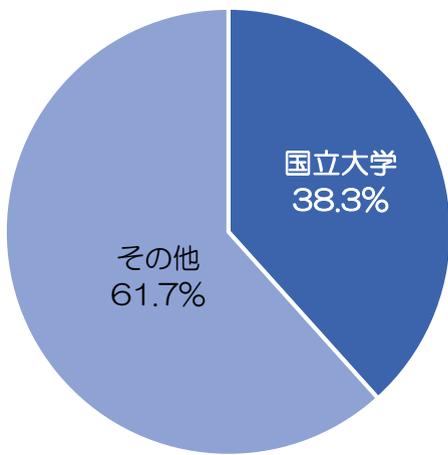
- (注1) 採用率(%) = 採用者数 / 受験者数
(注2) 「国立教員養成大学・学部」とは、国立の教員養成大学・学部出身者をいう。
(注3) 「短期大学等」には、短期大学のほか、指定教員養成機関、高等専門学校、高等学校、専修学校等出身者を含む。
(出典) 令和元年度「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」(令和元年12月23日公表)より国立大学協会事務局作成

7. 卒業生・修了生

7-1. 国会議員の出身大学

	大学名	人数		
		計	衆議院	参議院
1	東京大学	129	92	37
2	慶應義塾大学	73	52	21
2	早稲田大学	73	51	22
4	京都大学	32	22	10
5	中央大学	23	15	8
5	日本大学	23	17	6
7	創価大学	17	11	6
8	上智大学	15	12	3
8	明治大学	15	11	4
10	法政大学	12	8	4
11	東北大学	10	8	2
11	立命館大学	10	5	5
.....				
国立大学計		258	168	90
総計		673	453	220

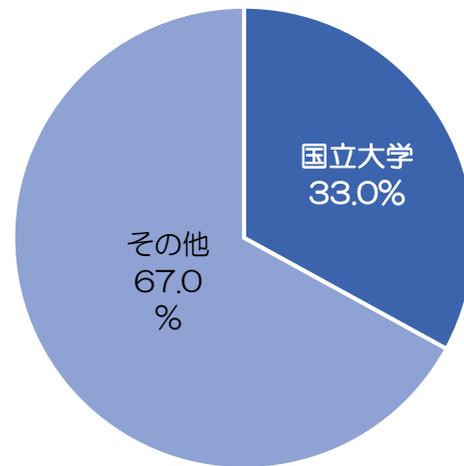
●国会議員の大学卒業者に占める国立大学出身者割合



7-2. 国会議員の出身大学院

	大学院名	人数		
		計	衆議院	参議院
1	早稲田大学	19	12	7
2	ハーバード大学	18	15	3
3	コロンビア大学	16	14	2
4	京都大学	14	7	7
5	東京大学	11	6	5
.....				
国立大学計		57	37	20
総計		185	131	54

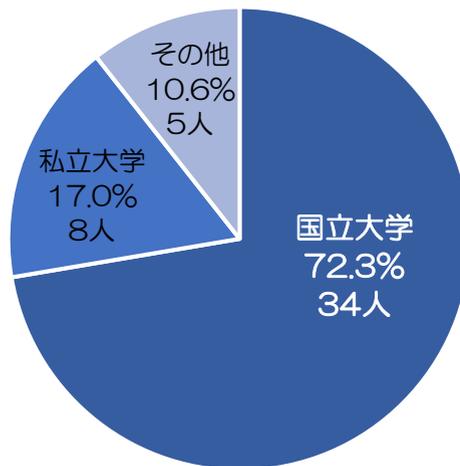
●国会議員の大学院修了者に占める国立大学出身者割合



(出典) 国政情報センター「国会議員要覧」(2019年11月版)より国立大学協会事務局作成

7-3. 全国知事の出身大学(学部)

国立大学	私立大学	その他
34人	8人	5人



(注) 割合については、値を四捨五入しているため、各区分の合計が100%にならない。
 (出典) 全国知事会HP知事ファイル(2019年12月12日時点)より国立大学協会事務局作成

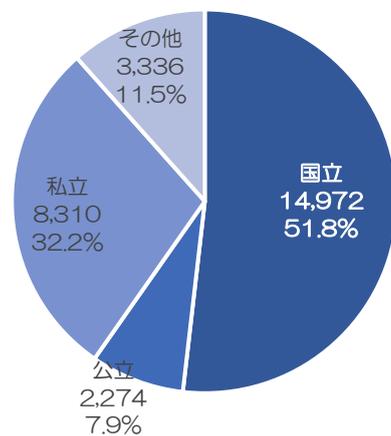
8. 研究(1)

8-1. 科学研究費補助金の研究機関種別配分状況（新規採択分）（2019）

				(単位：千円)				
	応募件数	採択件数	採択率	応募額	配分額 (直接経費)	配分額 (間接経費)	配分額 (合計)	
合計	101,857	28,892	28.4%	380,673,549	66,141,270	19,842,381	85,983,651	
内訳	国立	47,632	14,972	31.4%	218,226,449	40,147,070	12,044,121	52,191,191
	公立	8,322	2,274	27.3%	23,418,501	4,086,800	1,226,040	5,312,840
	私立	33,588	8,310	24.7%	87,165,904	13,664,300	4,099,290	17,763,590
	その他	12,315	3,336	27.1%	51,862,695	8,243,100	2,472,930	10,716,030

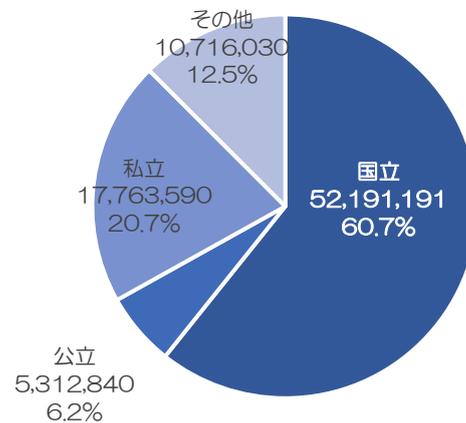
採択件数

(単位：件)



配分額（合計）

(単位：千円)



- (注1) 2019年度科学研究費のうち、「特別推進研究」、「新学術領域研究（研究領域提案型）」（学術研究支援基盤形成を除く）、「基盤研究」（特設分野研究を除く）、「挑戦的研究」（特設審査領域を除く）、「若手研究」、「研究活動スタート支援」及び「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（B））」について分類。
- (注2) 研究代表者が所属している研究機関により整理しているため、研究分担者の分担金を反映した配分の実態を示すものではない。
- (注3) 四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。
- (出典) 日本学術振興会「研究者が所属する研究機関種別 配分状況表（令和元年度 新規採択分）」より国立大学協会事務局作成

8-2. 組織・学問別研究費（2019）

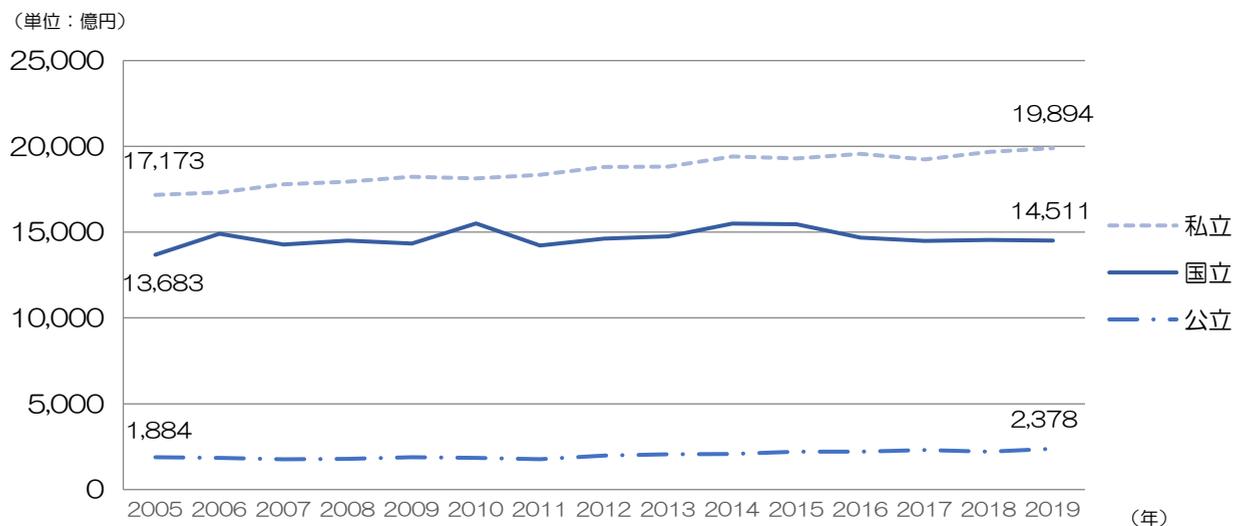
(単位：百万円)

	全体	国立	公立	私立
総計	3,678,374	1,451,146	237,781	1,989,446
自然科学	2,425,295	1,191,104	180,258	1,053,934
理学	331,384	249,676	16,146	65,562
工学	711,570	434,362	37,042	240,166
農学	149,677	96,604	11,461	41,612
保健	1,232,664	410,462	115,608	706,594
人文・社会科学	830,775	130,070	38,179	662,526
その他	422,303	129,973	19,344	272,986

- (注1) 研究費の内訳は、人件費、原材料費、有形固定資産購入費、無形固定資産購入費、リース料、その他の経費である。
- (注2) 2019年に実施された調査の結果であり、研究費は調査年の3月31日又はその直近の決算日から遡る1年間の実績である。
- (出典) 総務省『科学技術研究調査』（2019）より国立大学協会事務局作成

8. 研究(2)

8-3. 大学等における研究費の推移（人件費等を含む）

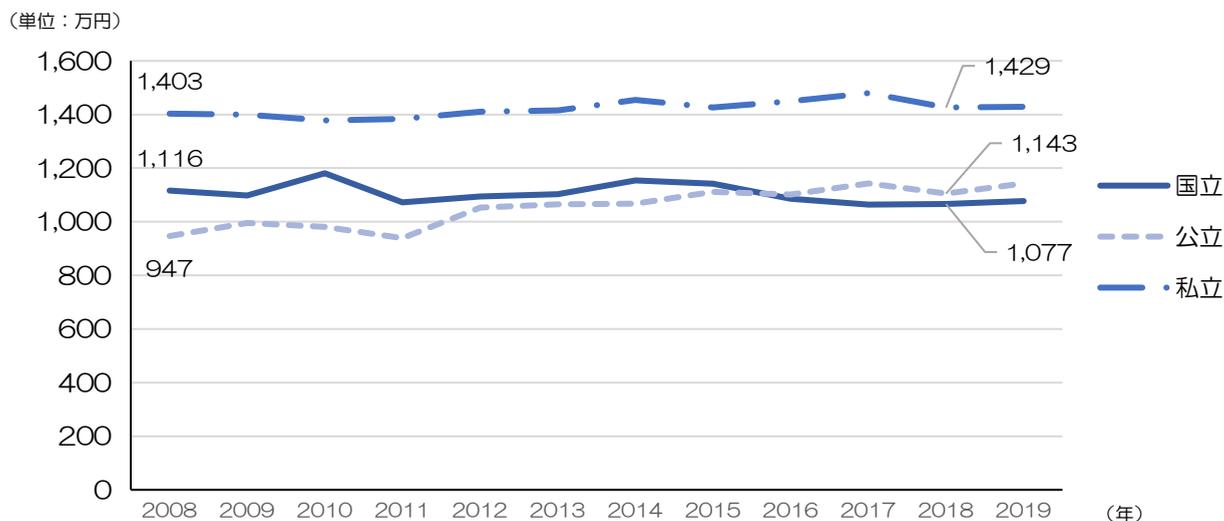


(注1) 研究費の内訳は、人件費、原材料費等、有形固定資産購入費、無形固定資産購入費、リース料、その他の経費。

(注2) 横軸は調査を実施した年であり、調査対象は各年の3月31日又はその直近の決算日から遡る1年間の実績である。

(出典) 総務省『科学技術研究調査』（各年）より国立大学協会事務局作成

8-4. 教員1人当たり研究費（人件費等を含む）



(注1) 教員とは、教授、准教授、助教、及び講師（本務者）である。

(注2) 研究費の内訳は、人件費、原材料費、有形固定資産購入費、無形固定資産購入費、リース料、その他の経費である。

(注3) 横軸は調査を実施した年であり、調査対象は内部使用研究費は各年の3月31日又はその直近の決算日から遡る1年間の実績、研究関係従業者数は各年3月31日現在の数である。

(出典) 総務省『科学技術研究調査』（各年）より国立大学協会事務局作成

8. 研究(3)

8-5. 歴代のノーベル賞受賞者

受賞年	氏名	分野	出身大学	受賞時所属大学・機関
1949	湯川秀樹	物理学	京都大学	京都大学・コロンビア大学
1965	朝永振一郎	物理学	京都大学	東京教育大学
1968	川端康成	文学	東京大学	—
1973	江崎玲於奈	物理学	東京大学	IBMトーマス・J・ワトソン研究所
1974	佐藤栄作	平和	東京大学	—
1981	福井謙一	化学	京都大学	京都大学
1987	利根川進	医学・生理学	京都大学	マサチューセッツ工科大学
1994	大江健三郎	文学	東京大学	—
2000	白川英樹	化学	東京工業大学	筑波大学
2001	野依良治	化学	京都大学	名古屋大学
2002	小柴昌俊	物理学	東京大学	東京大学
	田中耕一	化学	東北大学	島津製作所
2008	小林誠	物理学	名古屋大学	高エネルギー加速器研究機構
	益川敏英	物理学	名古屋大学	京都産業大学
	南部陽一郎	物理学	東京大学	シカゴ大学
	下村脩	化学	長崎大学	ボストン大学
2010	鈴木章	化学	北海道大学	北海道大学
	根岸英一	化学	東京大学	パデュー大学
2012	山中伸弥	医学・生理学	神戸大学	京都大学
2014	赤崎勇	物理学	京都大学	名城大学
	天野浩	物理学	名古屋大学	名古屋大学
	中村修二	物理学	徳島大学	カリフォルニア大学 サンタバーバラ校
2015	梶田隆章	物理学	埼玉大学	東京大学
	大村智	医学・生理学	山梨大学	北里大学
2016	大隅良典	医学・生理学	東京大学	東京工業大学
2018	本庶佑	医学・生理学	京都大学	京都大学
2019	吉野彰	化学賞	京都大学	旭化成

(出典) Nobel Prize. Orgのウェブサイトより国立大学協会事務局作成

8-6. 主要国等の研究者1人当たりの研究支援者数



(注1) 研究者1人当たりの研究支援者数は研究者数及び研究支援者数より文部科学省で試算。

(注2) 各国とも人文・社会科学を含む。

(注3) 研究支援者は研究者を補助する者、研究に付随する技術的サービスを行う者及び研究事務に従事する者で、日本は研究補助者、技能者及び研究事務その他の関係者である。

(注4) ドイツの値は推計値である。

(注5) 英国の研究者数の値は暫定値であり、研究支援者数の値は過小評価されている。

(注6) EUの値はOECDによる推計値である。

(出典) 文部科学省『科学技術要覧』(2018)より国立大学協会事務局作成

※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

8. 研究(4)

8-7. 国内機関における論文数等ランキング

・化学（世界5位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合 (%)
1	東京大学	157	1.7%
2	京都大学	153	1.4%
3	物質・材料研究機構	100	2.7%
4	大阪大学	96	1.1%
5	産業技術総合研究所	86	1.3%
6	東京工業大学	56	0.8%
7	北海道大学	53	1.0%
8	名古屋大学	52	1.2%
9	九州大学	48	0.9%
10	東北大学	47	0.7%

・生物学・生化学（世界10位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合 (%)
1	東京大学	60	0.9%
2	京都大学	55	1.3%
3	理化学研究所	43	1.3%
4	大阪大学	28	0.7%
5	東北大学	19	0.8%
6	産業技術総合研究所	15	0.8%
6	九州大学	15	0.6%
8	情報システム・研究機構	13	3.3%
8	北海道大学	13	0.5%
10	国立精神・神経医療研究センター	12	6.2%

・免疫学（世界8位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合 (%)
1	大阪大学	58	4.7%
2	理化学研究所	36	4.7%
3	東京大学	28	2.0%
4	京都大学	24	2.7%
5	慶應義塾大学	17	3.3%
6	千葉大学	14	2.9%
7	日本医科大学	11	6.3%
8	順天堂大学	10	2.0%
9	東京医科歯科大学	9	2.0%
10	横浜市立大学	8	3.4%

・材料科学（世界7位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合 (%)
1	物質・材料研究機構	118	2.2%
2	東京大学	62	1.6%
3	東北大学	57	0.9%
4	産業技術総合研究所	56	1.5%
5	理化学研究所	34	4.3%
6	京都大学	27	0.8%
7	大阪大学	21	0.5%
8	九州大学	19	0.7%
9	北海道大学	17	0.8%
10	早稲田大学	15	1.8%

・地球科学（世界10位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合 (%)
1	東京大学	82	1.5%
2	海洋研究開発機構	75	2.0%
3	国立環境研究所	59	5.0%
4	気象庁気象研究所	30	2.6%
5	宇宙航空研究開発機構	27	4.2%
6	名古屋大学	27	1.6%
7	京都大学	26	1.0%
8	高知大学	22	3.5%
9	東北大学	18	0.9%
10	九州大学	17	1.2%
10	北海道大学	17	0.7%

・物理（世界6位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合 (%)
1	東京大学	452	2.6%
2	京都大学	228	2.3%
3	理化学研究所	219	2.8%
4	大阪大学	163	1.7%
5	高エネルギー加速器研究機構	160	3.2%
6	名古屋大学	157	2.6%
7	東京工業大学	154	2.3%
8	筑波大学	138	2.9%
9	東北大学	134	1.3%
10	首都大学東京	113	4.9%

・植物・動物学（世界8位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合 (%)
1	理化学研究所	134	8.4%
2	東京大学	106	2.5%
3	京都大学	51	1.3%
4	農研機構	46	3.3%
5	名古屋大学	43	3.1%
6	岡山大学	38	3.4%
7	東北大学	38	2.8%
8	国際農林水産業研究センター	25	7.1%
8	奈良先端科学技術大学院大学	25	5.0%
8	自然科学研究機構	25	5.0%
8	千葉大学	25	3.2%

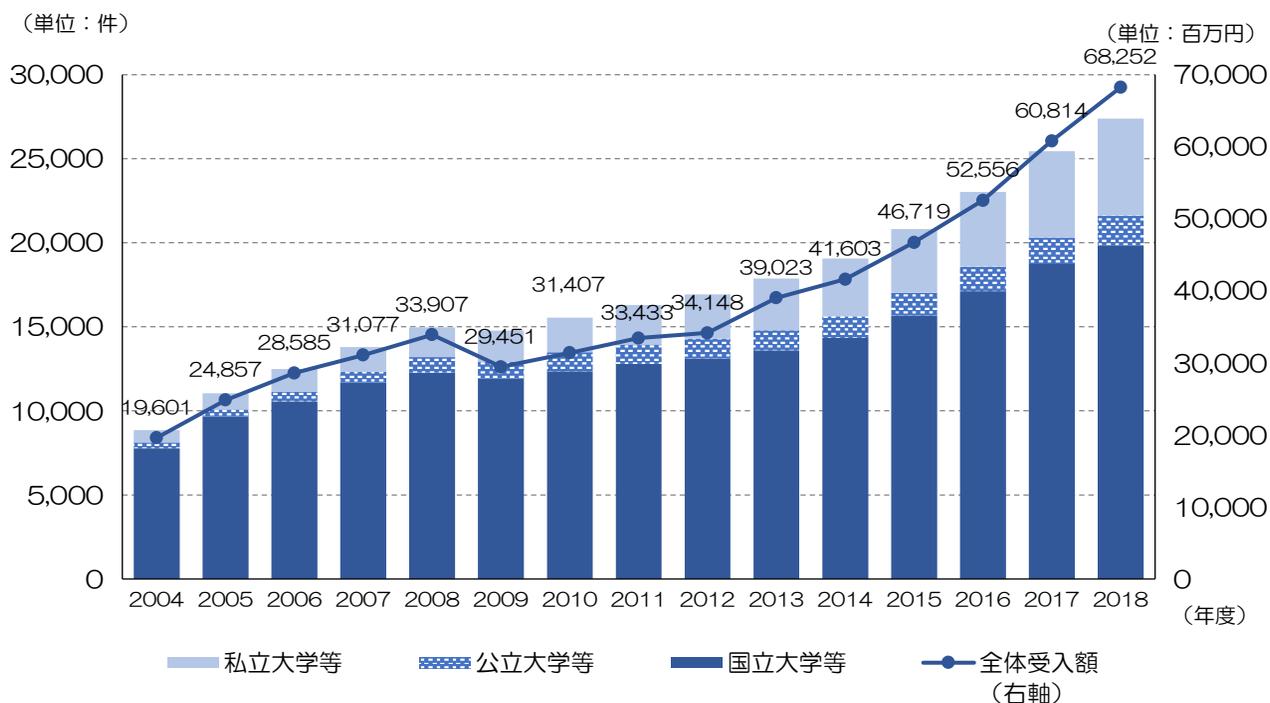
(注1) 日本の研究機関が著者所属機関に含まれる高被引用論文の総計が、世界順位で上位の分野から、日本の大学・研究機関を抽出している。

(注2) 世界順位は、分野別における高被引用論文の総計の順位。

(出典) クラリベイト・アナリティクス「インパクトの高い論文数分析による日本の研究機関ランキング 2019年版を発表」(2019年4月11日 日本時間)より国立大学協会事務局作成

9. 産学官連携(1)

9-1. 民間企業との共同研究の実施件数・受入額



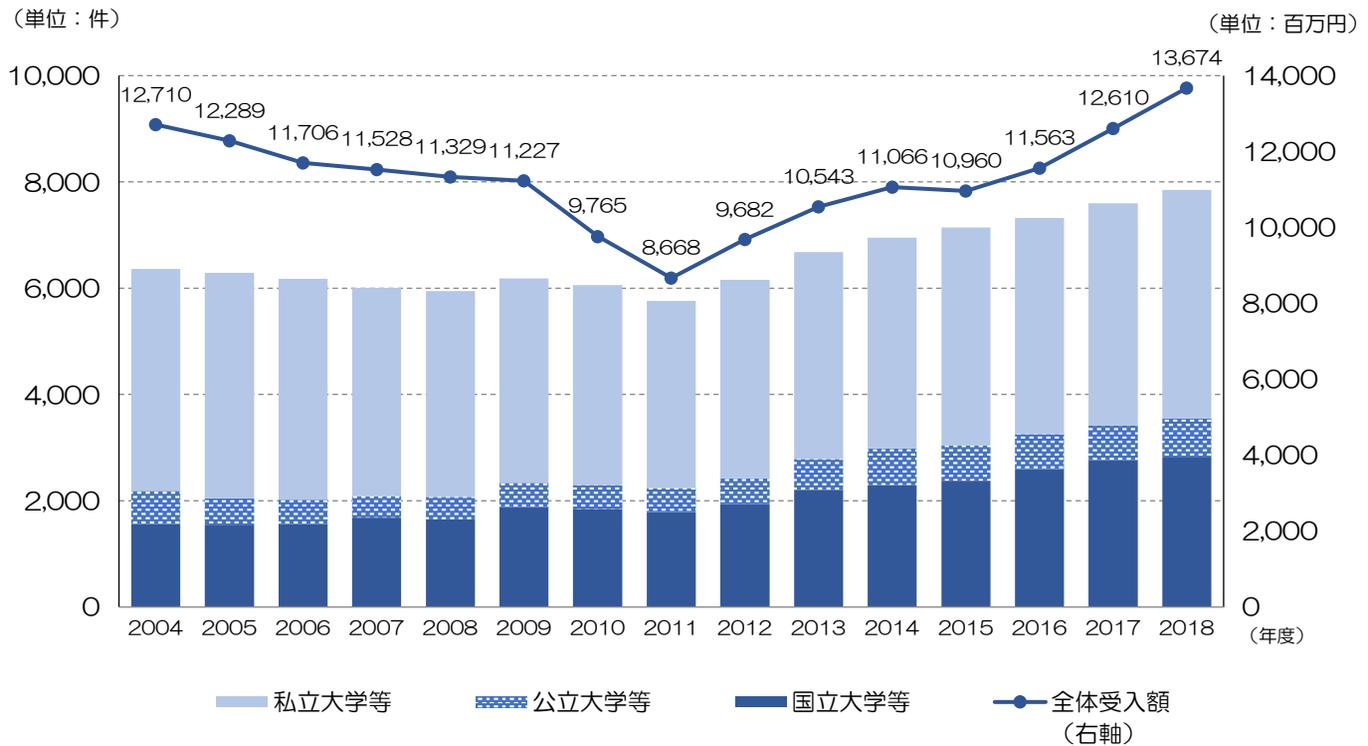
年度	国立大学等		公立大学等		私立大学等	
	実施件数 (件)	受入額 (百万円)	実施件数 (件)	受入額 (百万円)	実施件数 (件)	受入額 (百万円)
2004	7,774	16,230	347	613	743	2,758
2005	9,658	20,927	432	888	964	3,042
2006	10,563	23,226	585	1,309	1,341	4,051
2007	11,681	25,651	639	1,137	1,470	4,290
2008	12,286	27,857	914	1,585	1,774	4,464
2009	11,922	24,070	1,012	1,383	1,845	3,998
2010	12,361	25,468	1,121	1,446	2,062	4,493
2011	12,793	26,522	1,165	1,637	2,344	5,274
2012	13,100	27,312	1,200	1,555	2,625	5,281
2013	13,596	30,557	1,192	1,783	3,093	6,682
2014	14,336	33,108	1,278	1,911	3,456	6,584
2015	15,666	36,718	1,359	2,208	3,796	7,793
2016	17,124	40,503	1,460	2,768	4,437	9,285
2017	18,742	48,350	1,568	2,357	5,141	10,107
2018	19,861	53,122	1,756	3,012	5,766	12,118

(注) 大学等には、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

9. 産学官連携(2)

9-2. 民間企業からの受託研究の実施件数・受入額



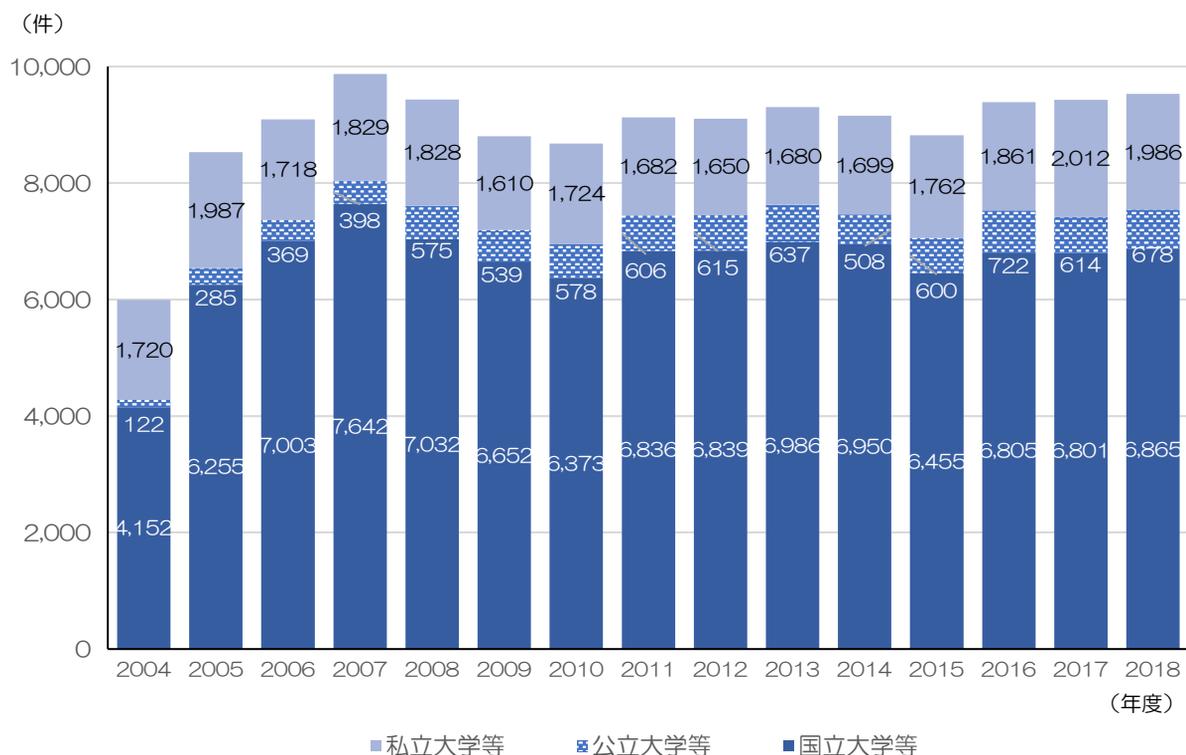
年度	国立大学等		公立大学等		私立大学等	
	実施件数	受入額 (百万円)	実施件数	受入額 (百万円)	実施件数	受入額 (百万円)
2004	1,563	4,954	621	702	4,175	7,054
2005	1,548	3,970	495	749	4,249	7,570
2006	1,562	3,857	459	819	4,158	7,030
2007	1,683	4,291	405	586	3,917	6,651
2008	1,650	4,299	423	692	3,872	6,338
2009	1,881	4,623	457	885	3,847	5,719
2010	1,848	3,793	451	622	3,757	5,349
2011	1,785	2,874	456	653	3,519	5,141
2012	1,936	3,487	490	631	3,732	5,565
2013	2,206	4,296	582	684	3,889	5,564
2014	2,295	4,568	690	820	3,968	5,678
2015	2,375	3,906	665	943	4,105	6,112
2016	2,593	4,607	661	917	4,065	6,040
2017	2,768	5,280	647	985	4,183	6,345
2018	2,810	5,524	738	1,227	4,304	6,923

(注) 大学等には、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

9. 産学官連携(3)

9-3. 特許出願件数



年度	国立大学等		公立大学等		私立大学等	
	国内出願	外国出願	国内出願	外国出願	国内出願	外国出願
2004	3,756	396	115	7	1,214	506
2005	5,349	906	269	16	1,579	408
2006	5,650	1,353	313	56	1,319	399
2007	5,215	2,427	347	51	1,320	509
2008	5,134	1,898	435	140	1,411	417
2009	5,033	1,619	459	80	1,307	303
2010	4,670	1,703	487	91	1,333	391
2011	4,758	2,078	473	133	1,276	406
2012	4,735	2,104	481	134	1,301	349
2013	4,835	2,151	470	167	1,300	380
2014	4,819	2,131	421	87	1,345	354
2015	4,575	1,880	445	155	1,417	345
2016	4,671	2,134	503	219	1,487	374
2017	4,576	2,225	466	148	1,532	480
2018	4,594	2,271	435	243	1,566	420

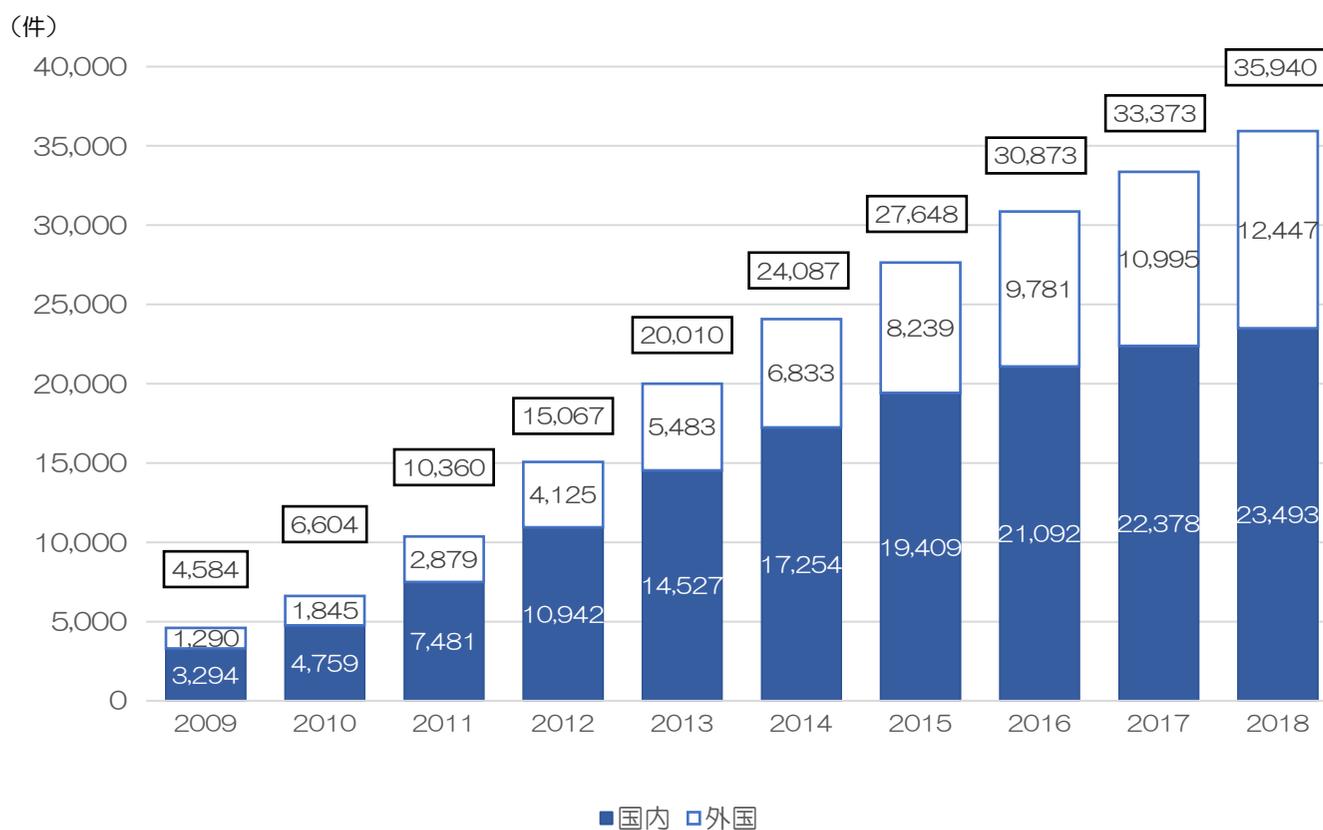
(注1) 大学等には、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

(注2) グラフでは、国内出願+外国出願を示す。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

9. 産学官連携(4)

9-4. 国立大学等の特許権保有件数



(注) 個人に帰属するもの及び外部のTLO等のものは含まれていない。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

9-5. 国立大学等における寄附金収入

(単位：億円)



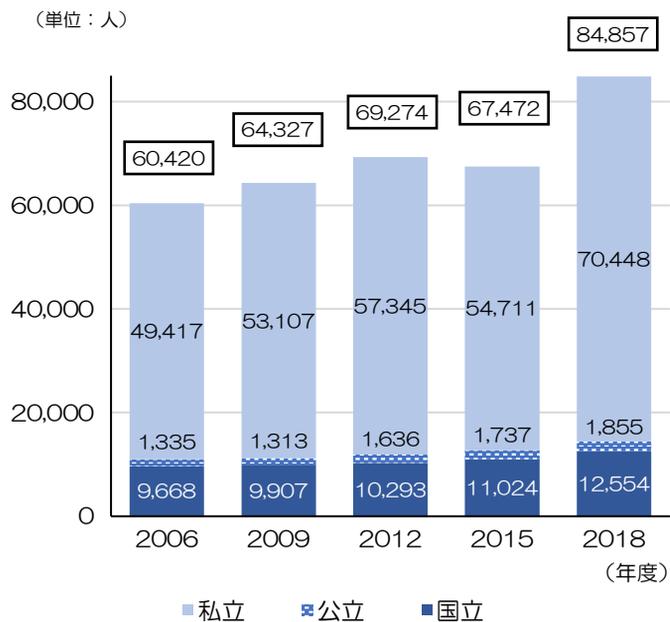
(注) 計数は単位未満を切り捨てたものであり、合計とは合致しない場合がある。

(出典) 文部科学省提供資料(国立大学の財務諸表等)より国立大学協会事務局作成

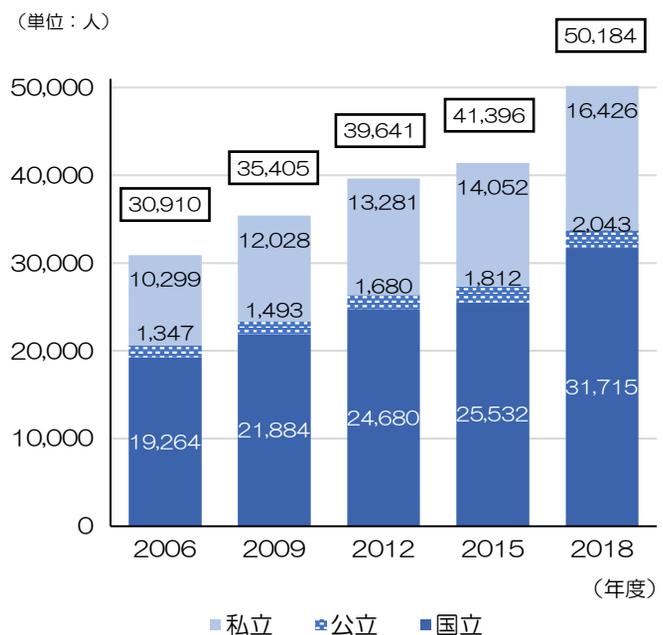
10. 国際化(1)

10-1. 海外からの留学生数

・学部

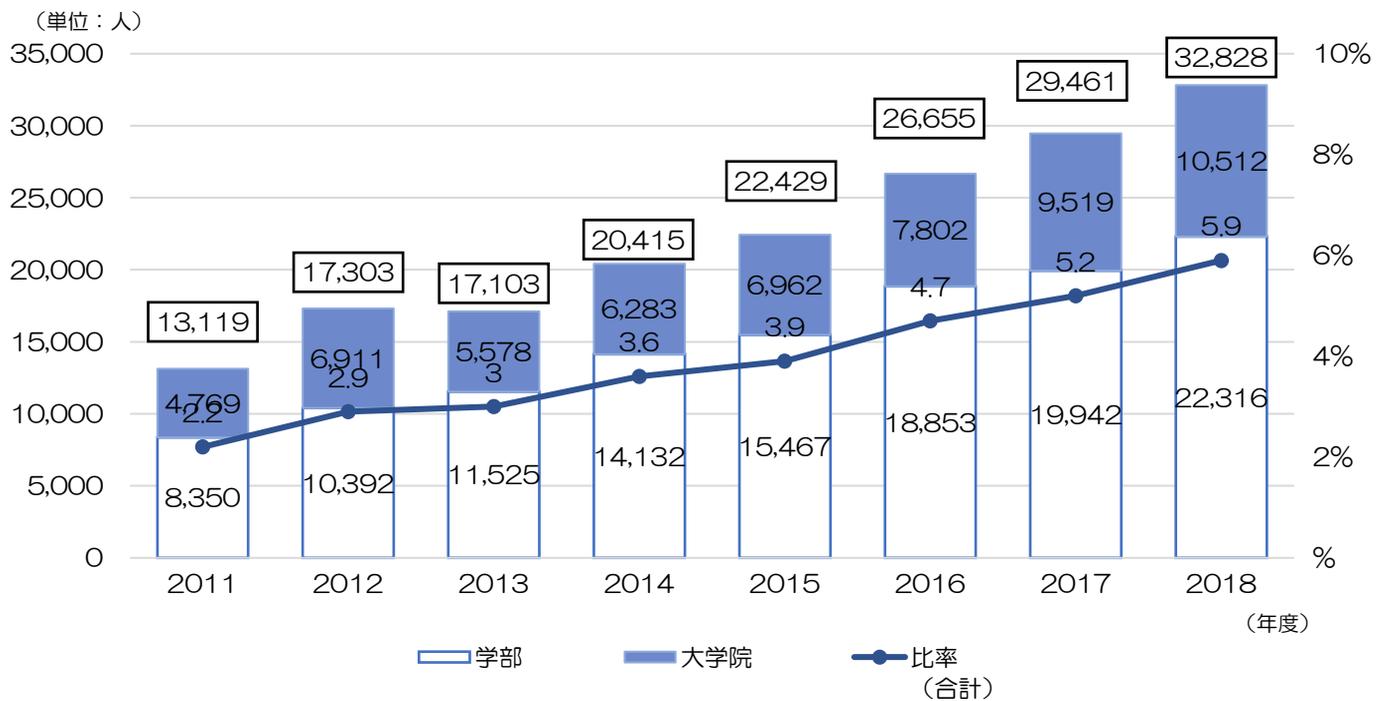


・大学院



(出典) 日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査結果」(各年)より国立大学協会事務局作成
 ※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

10-2. 国立大学における海外への留学者数・比率

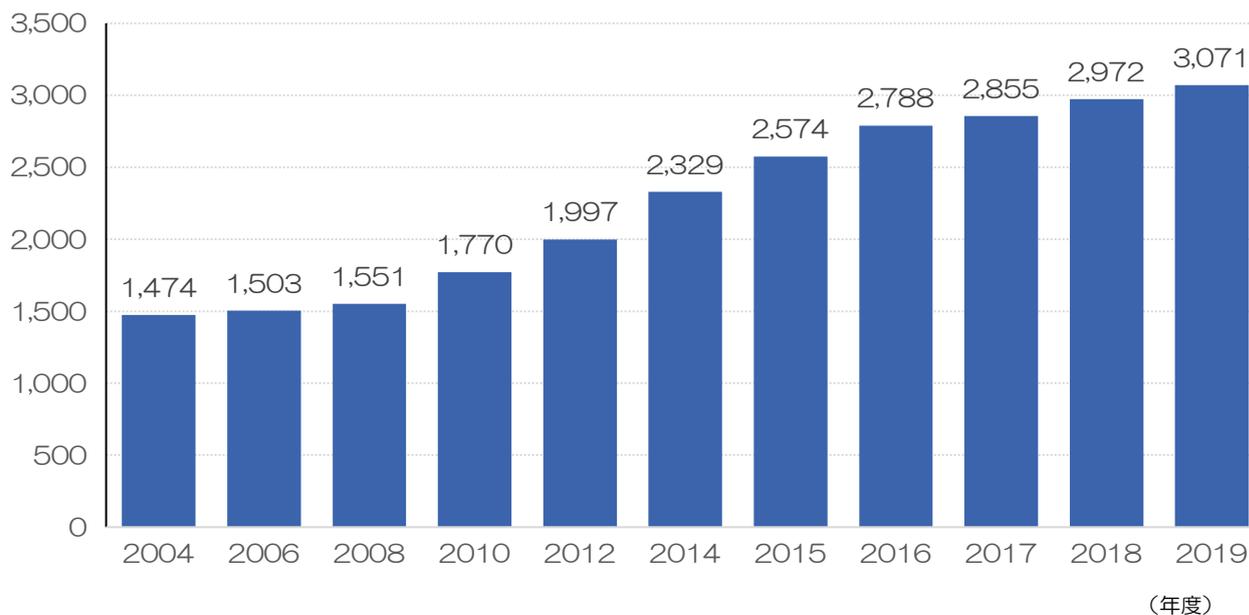


(注) 2011・2012年度は海外留学者数(日本人に限らない)の割合。分母は、同年5月1日時点の総学生数。2013年度以降は海外留学者数(日本人学生に限る)の割合。分母は【同年5月1日時点の学生数(国立大学協会調査)-外国人留学者数】。
 (出典) 国立大学協会「国立大学における教育の国際化の更なる推進について」フォローアップ調査結果(各年)より国立大学協会事務局作成

10. 国際化(2)

10-3. 外国人教員数

(単位：人)



(注1) 国立大学のみ値。

(注2) ここでは「学校基本調査」の教員(本務者)を対象とする。

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

10-4. 英語での授業実施科目数

(単位：科目数)

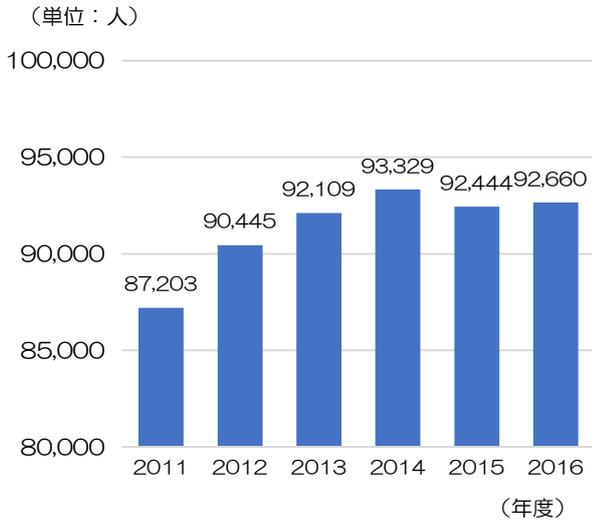


(注) 2012年度の授業科目数には、語学としての授業科目を一部含む。

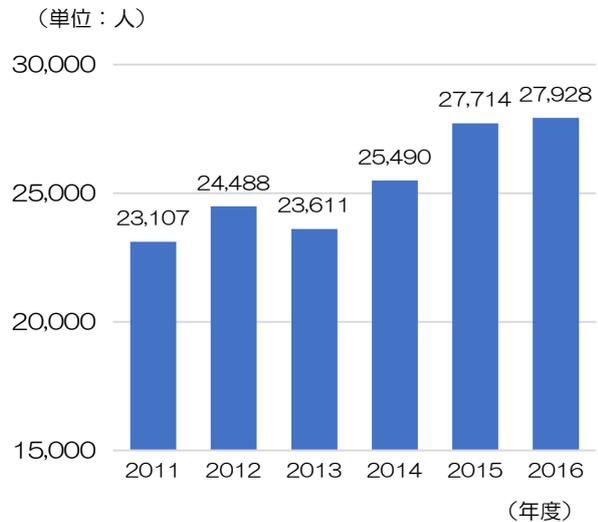
(出典) 国立大学協会「国立大学における教育の国際化の更なる推進について」フォローアップ調査結果(各年)より国立大学協会事務局作成

10. 国際化(3)

10-5. 研究者派遣数



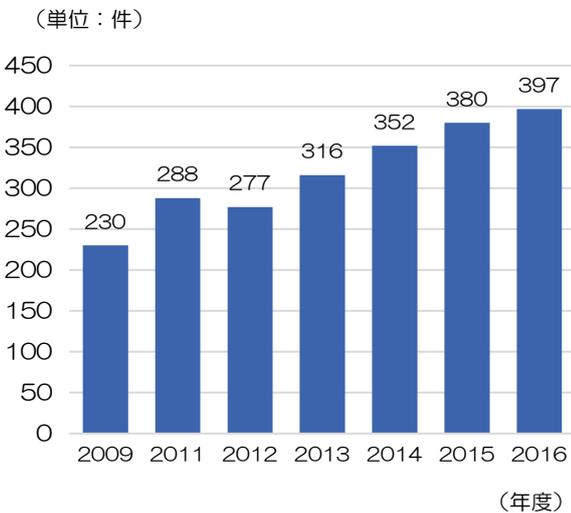
10-6. 研究者受入数



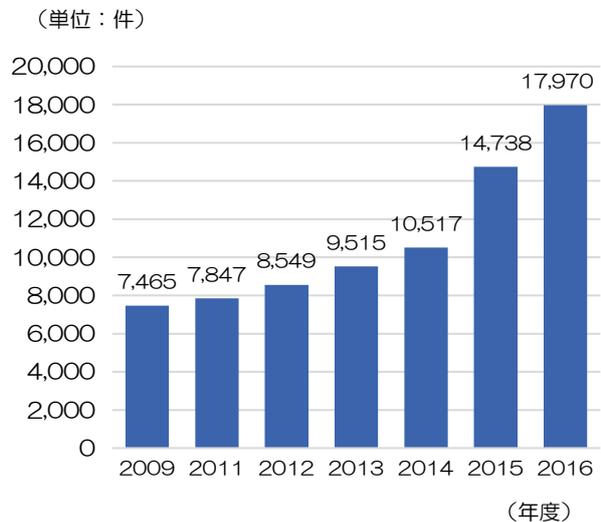
(注) 国立大学のみ値。

(出典) 文部科学省「国際研究交流の概況」(2016年度の状況)より国立大学協会事務局作成
 ※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

10-7. 海外拠点数



10-8. 国際交流協定数



(注1) 国立大学のみ値。

(注2) 2010年度調査については、東日本大震災の影響を考慮し実施していない。

(出典) 文部科学省「海外の大学との大学間交流協定、海外における拠点に関する調査結果」(各年)より国立大学協会事務局作成

(注1) 国立大学のみ値。

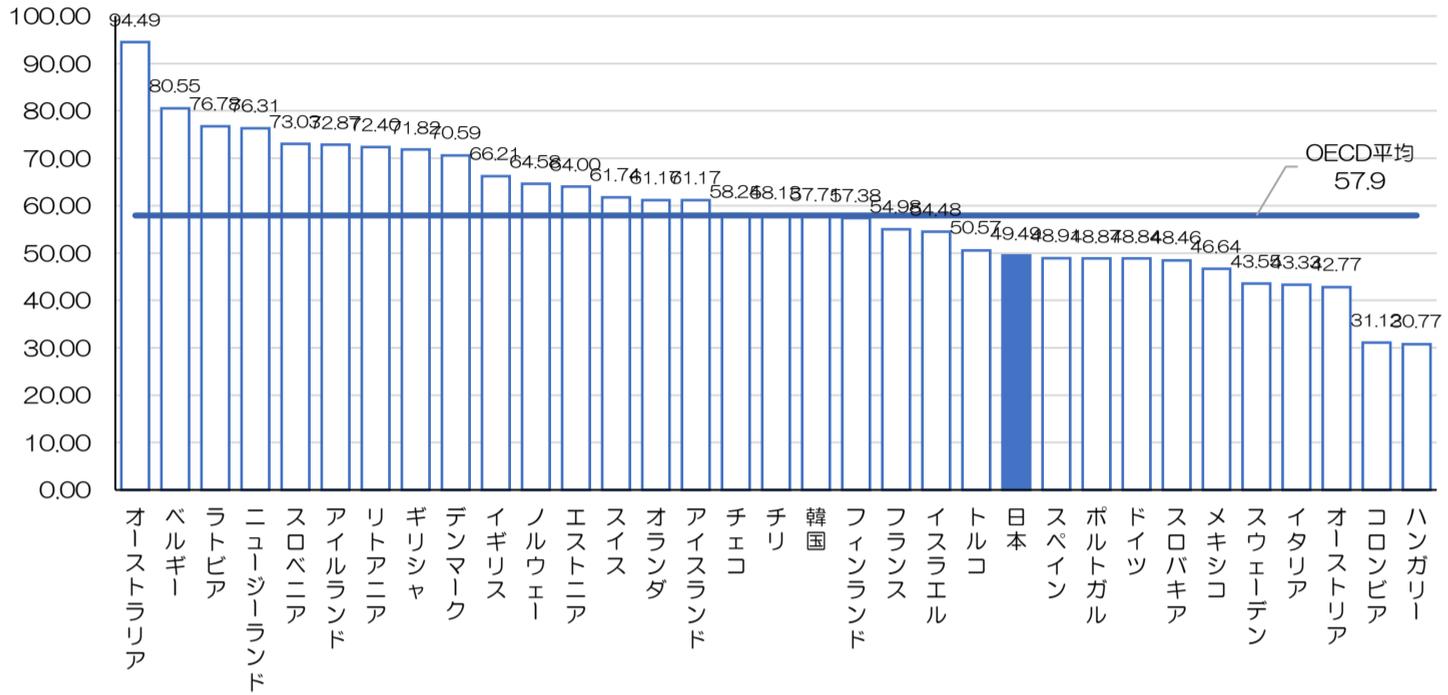
(注2) 2010年度調査については、東日本大震災の影響を考慮し実施していない。

(出典) 文部科学省「海外の大学との大学間交流協定、海外における拠点に関する調査結果」(各年)より国立大学協会事務局作成

10. 国際化(4)

10-9. 大学進学率（学士課程）の国際比較（2017）

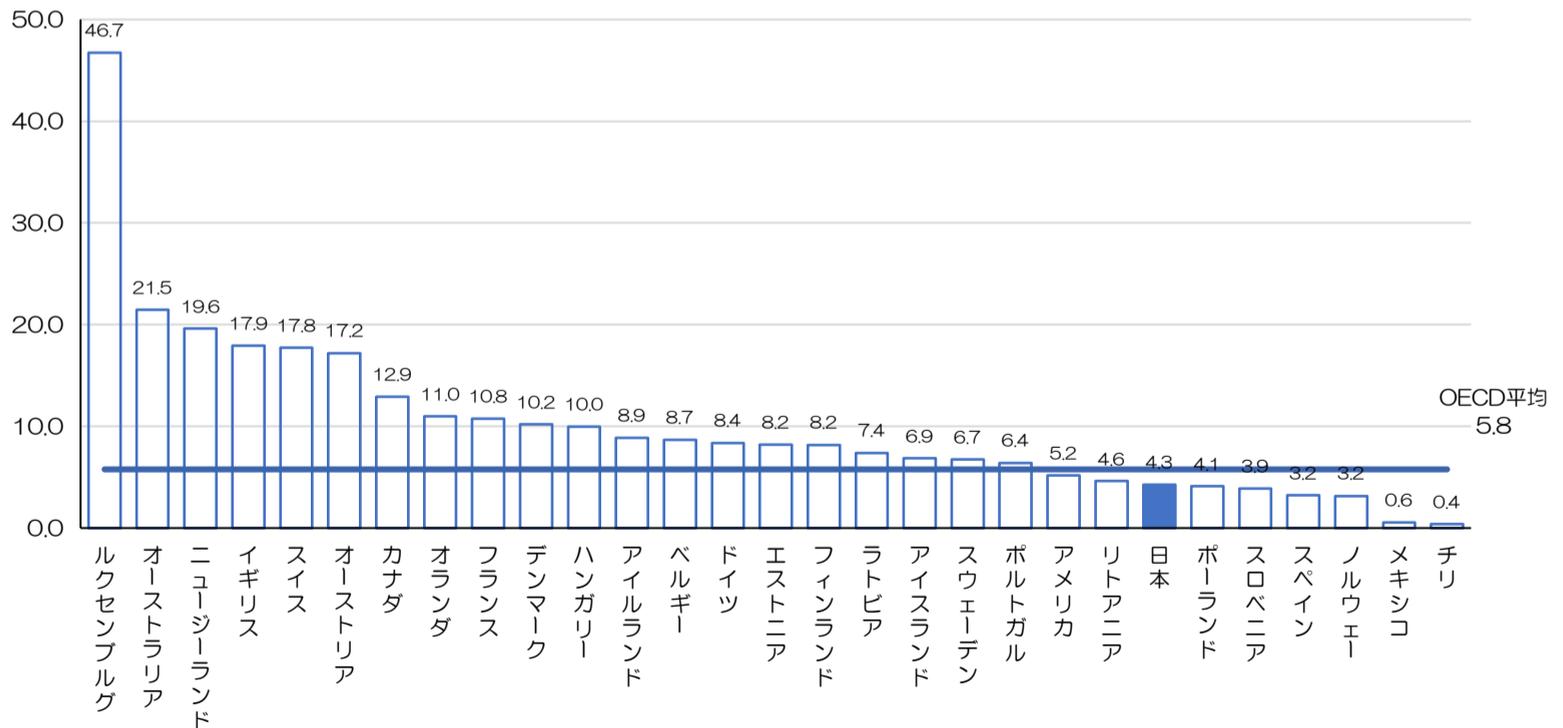
(単位：%)



(注1) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。
 (注2) カナダ、アメリカについては、数値データが提出されていない。
 (出典) OECD「Education at a Glance 2019」より国立大学協会事務局作成

10-10. 高等教育機関に在学する留学生・外国人学生の割合の国際比較（2017）

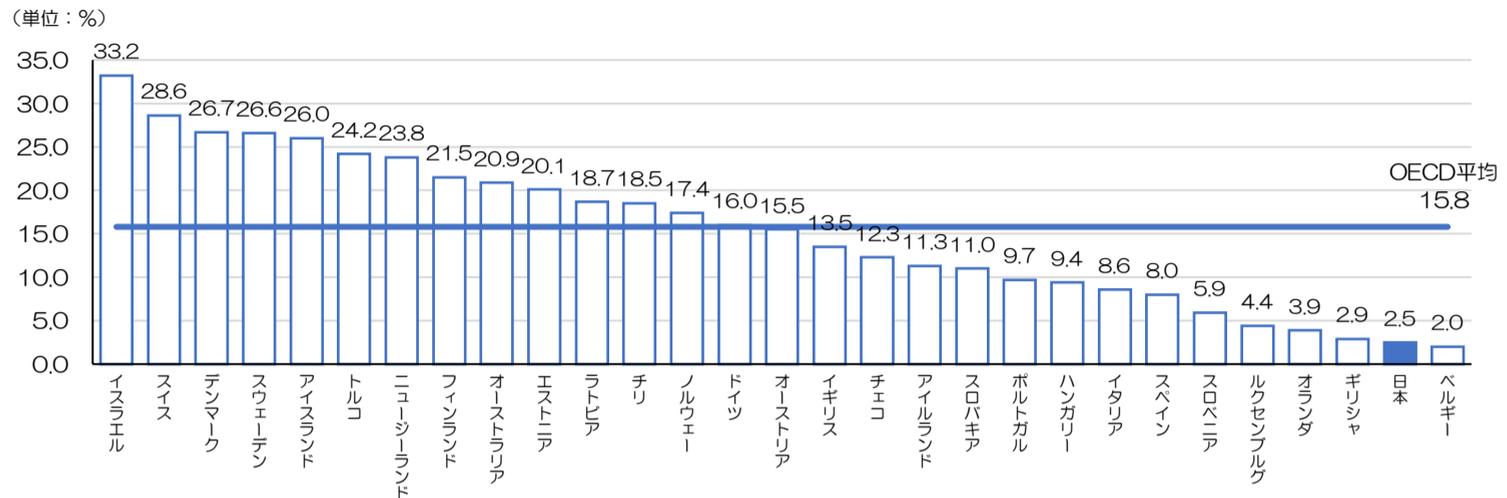
(単位：%)



(出典) OECD「Education at a Glance 2019」より国立大学協会事務局作成

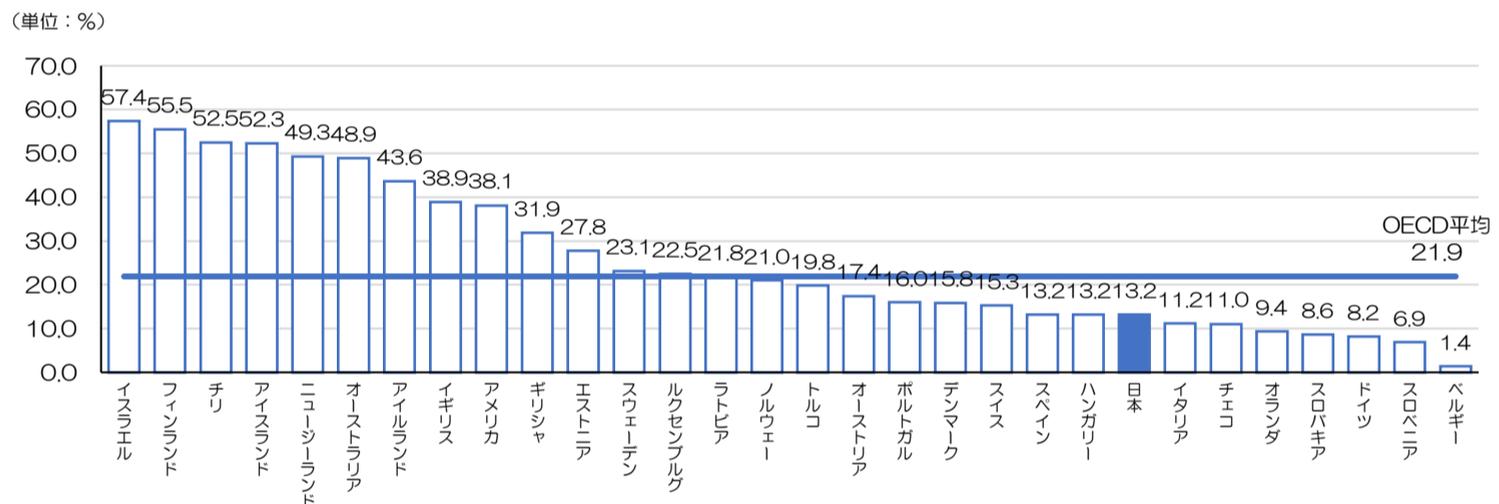
10. 国際化(5)

10-11. 25歳以上の学士課程への入学者の割合の国際比較 (2016)



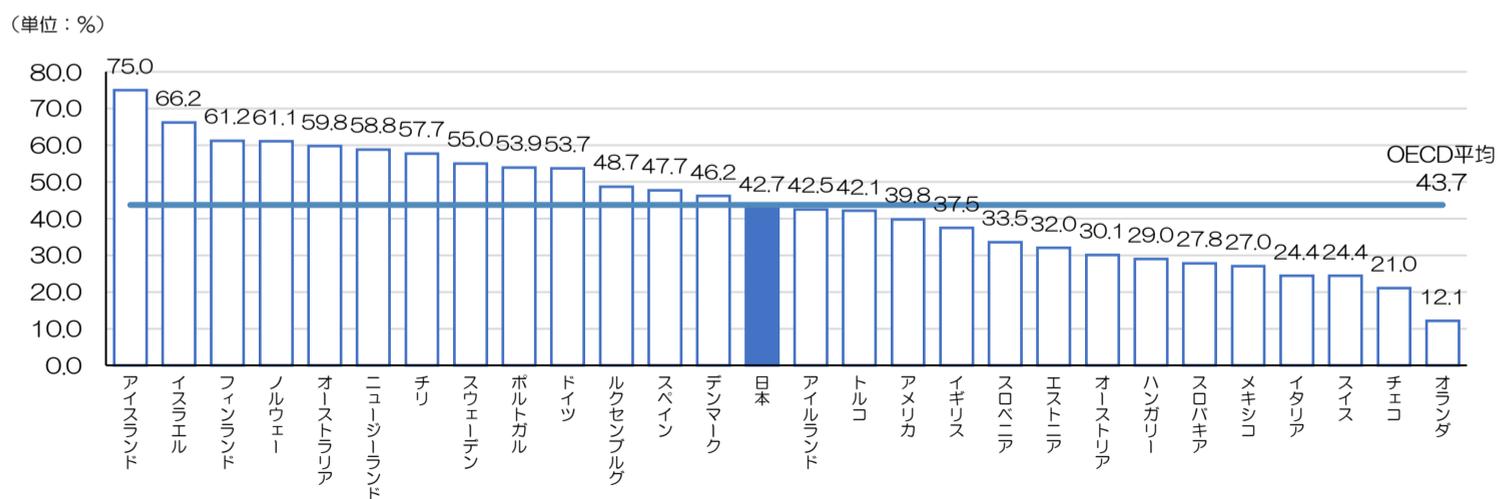
(注1) 日本以外の諸外国の数値については、高等教育段階別の初回入学者の割合。
 (出典) 文部科学省「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」(答申) 参考資料より国立大学協会事務局作成
 (元データ) OECD「Education at a Glance 2018」及び文部科学省「学校基本調査」(2016)

10-12. 30歳以上の修士課程への入学者の割合の国際比較 (2016)



(注1) 日本以外の諸外国の数値については、高等教育段階別の初回入学者の割合。
 (出典) 文部科学省「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」(答申) 参考資料より国立大学協会事務局作成
 (元データ) OECD「Education at a Glance 2018」及び文部科学省「学校基本調査」(2016)

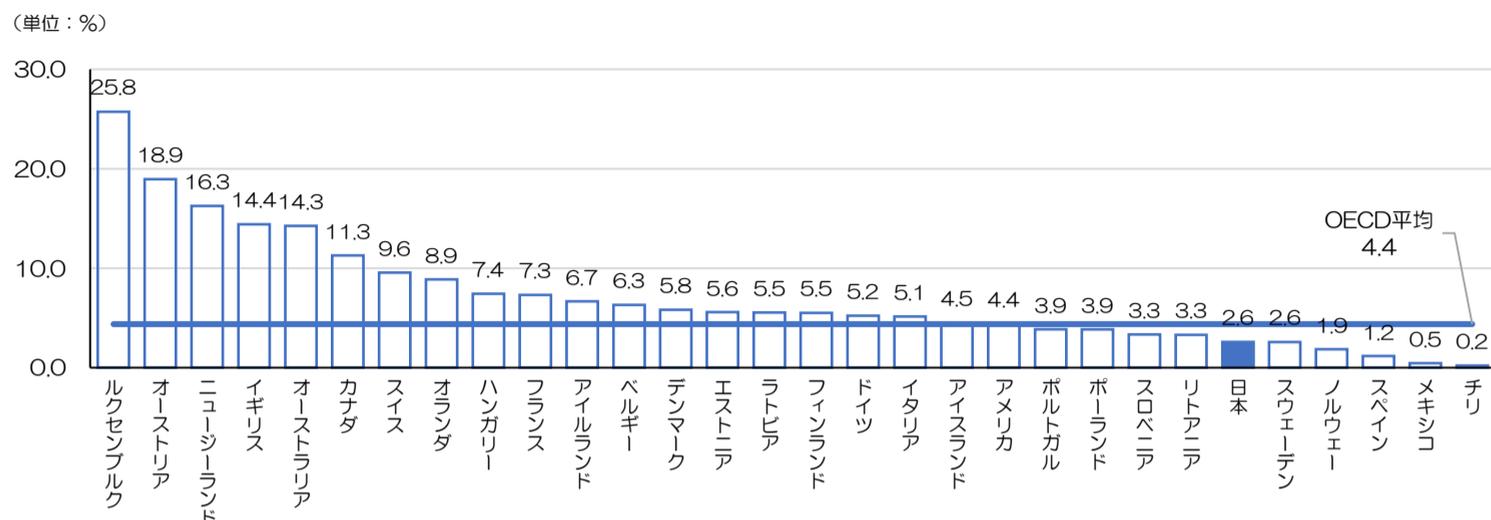
10-13. 30歳以上の博士課程への入学者の割合の国際比較 (2016)



(注1) 日本以外の諸外国の数値については、高等教育段階別の初回入学者の割合。
 (出典) 文部科学省「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」(答申) 参考資料より国立大学協会事務局作成
 (元データ) OECD「Education at a Glance 2018」及び文部科学省「学校基本調査」(2016)

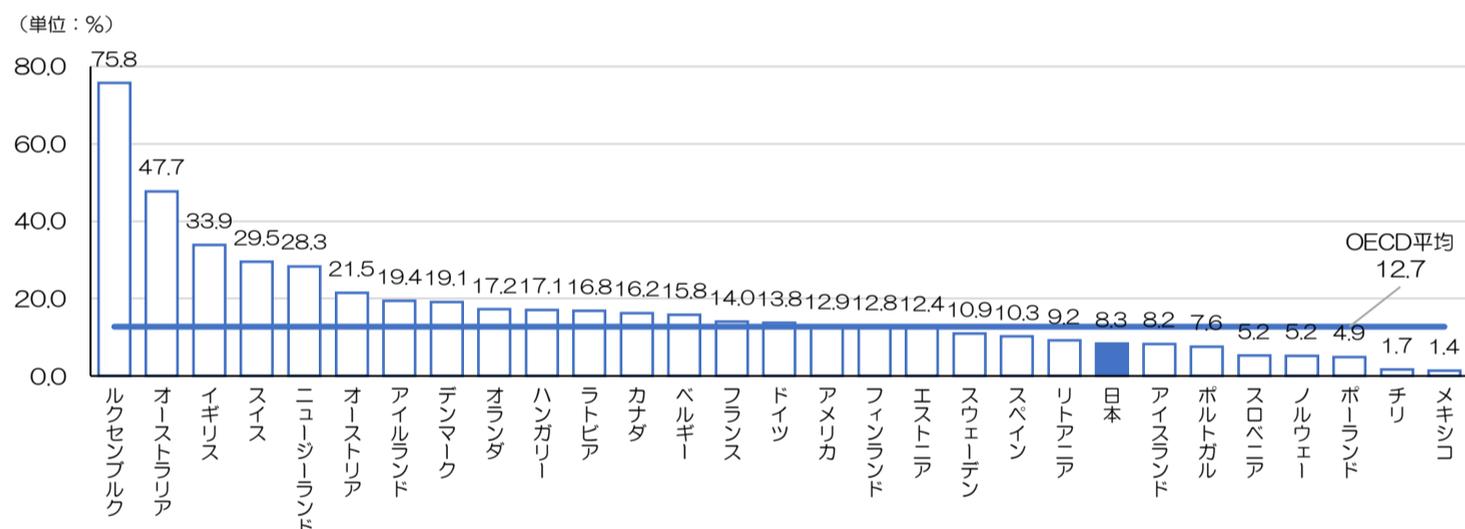
10. 国際化(6)

10-14. 学士課程に在学する留学生の割合の国際比較 (2017)



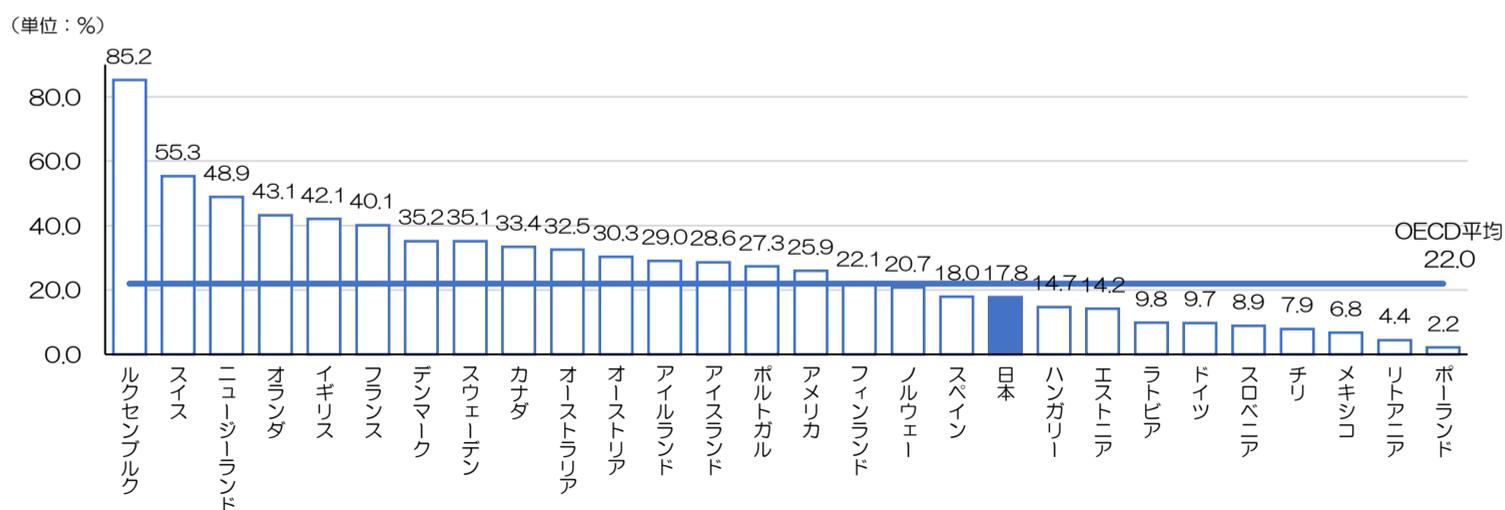
(注) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。
 (出典) OECD「Education at a Glance 2019」より国大協事務局作成

10-15. 修士課程に在学する留学生の割合の国際比較 (2017)



(注) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。
 (出典) OECD「Education at a Glance 2019」より国大協事務局作成

10-16. 博士課程に在学する留学生の割合の国際比較 (2017)



(注1) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。
 (出典) OECD「Education at a Glance 2019」より国大協事務局作成

11. 大学ランキング

11-1. 英国・QS (Quacquarelli Symonds)

2020	大学名	国等
1	マサチューセッツ工科大学	米国
2	スタンフォード大学	米国
3	ハーバード大学	米国
4	オックスフォード大学	英国
5	カリフォルニア工科大学	米国
6	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	スイス
7	ケンブリッジ大学	英国
8	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	英国
9	インペリアル・カレッジ・ロンドン	英国
10	シカゴ大学	米国
16	清華大学	中国
22	東京大学	日本
22	北京大学	中国
25	香港大学	香港
32	香港工科大学	香港
33	京都大学	日本
37	ソウル国立大学	韓国
41	韓国科学技術院	韓国
46	香港中文大学	香港
58	東京工業大学	日本
71	大阪大学	日本
82	東北大学	日本
115	名古屋大学	日本
132	北海道大学	日本
132	九州大学	日本

11-2. 中国・上海交通大学

2019	大学名	国等
1	ハーバード大学	米国
2	スタンフォード大学	米国
3	ケンブリッジ大学	英国
4	マサチューセッツ工科大学	米国
5	カリフォルニア大学バークレー校	米国
6	プリンストン大学	米国
7	オックスフォード大学	英国
8	コロンビア大学	米国
9	カリフォルニア工科大学	米国
10	シカゴ大学	米国
25	東京大学	日本
32	京都大学	日本
43	清華大学	中国
90	名古屋大学	日本
101-150	東北大学	日本
101-150	東京工業大学	日本
151-200	北海道大学	日本
151-200	大阪大学	日本
201-300	九州大学	日本
201-300	筑波大学	日本

11-3. 英国・THE (Times Higher Education)

2020	大学名	国等
1	オックスフォード大学	英国
2	カリフォルニア工科大学	米国
3	ケンブリッジ大学	英国
4	スタンフォード大学	米国
5	マサチューセッツ工科大学	米国
6	プリンストン大学	米国
7	ハーバード大学	米国
8	イエール大学	米国
9	シカゴ大学	米国
10	インペリアル・カレッジ・ロンドン	英国
23	清華大学	中国
24	北京大学	中国
25	シンガポール国立大学	シンガポール
35	香港大学	香港
36	東京大学	日本
47	香港工科大学	香港
48	南陽理工科大学	シンガポール
65	京都大学	日本
251-300	東北大学	日本
251-300	東京工業大学	日本

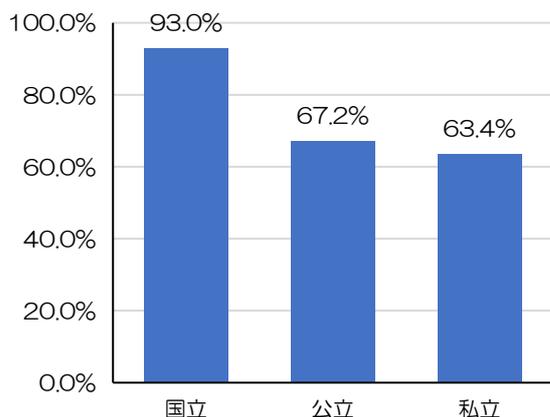
11-4. THE (Times Higher Education) (日本版)

2019	大学名	設置
1	京都大学	国立
2	東京大学	国立
3	東北大学	国立
4	九州大学	国立
5	北海道大学	国立
5	名古屋大学	国立
7	東京工業大学	国立
8	大阪大学	国立
9	筑波大学	国立
10	国際教養大学	公立
11	国際基督教大学	私立
12	広島大学	国立
13	早稲田大学	私立
14	慶應義塾大学	私立
15	一橋大学	国立
16	神戸大学	国立
17	上智大学	私立
18	金沢大学	国立
19	千葉大学	国立
20	東京外国語大学	国立

(出典) 各ランキングホームページより国立大学協会事務局作成

12. 社会貢献(1)

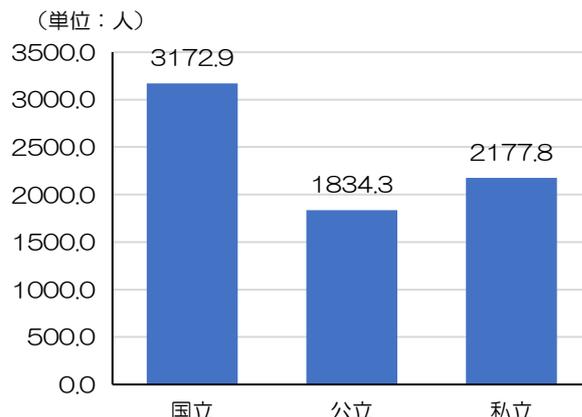
12-1. 社会人の学び直しに関する取組の実施率



(注) 社会人の学び直しとは、公開講座や正規授業等を通して実施され、主に「受講者が、現在の仕事・職業や今後の就職や転職などに役立つ専門知識や能力を身につける」「受講者個人の仕事に関する今後のキャリア形成に資する」ことを目的とする取組（「人材認証制度」や「法令に根拠のある資格取得のための講習」も含む（教員免許更新講習やFP技能士等））。

(出典) 文部科学省委託「平成29年度開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成
※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

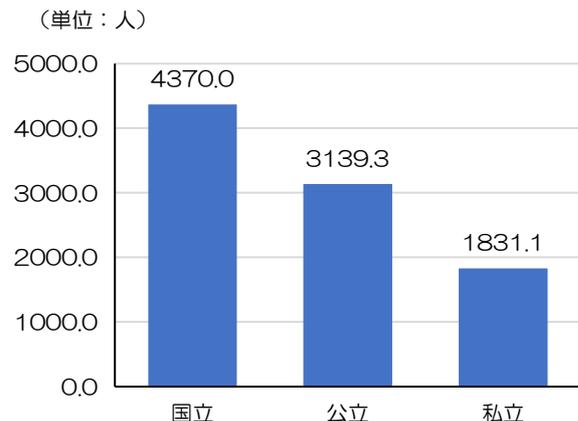
12-2. 公開講座の受講者数 (1大学当たりの平均・年間)



(注) 公開講座を「開設した」と回答した大学のうち、受講者数の記入があった大学の回答を集計。

(出典) 文部科学省委託「平成28年度開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成
※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

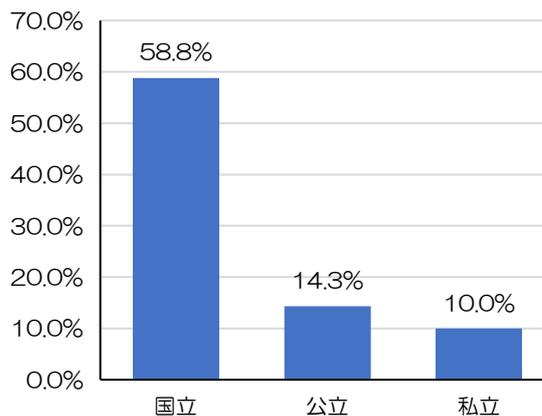
12-3. 図書館の学外者の利用者数 (1館当たりの平均・年間)



(注) 「学外者の利用者数」を「学外者の利用を認めている図書館」で除した値。

(出典) 文部科学省「学術情報基盤実態調査」(2018年度)より国立大学協会事務局作成

12-4. 常設の保育施設の設置率

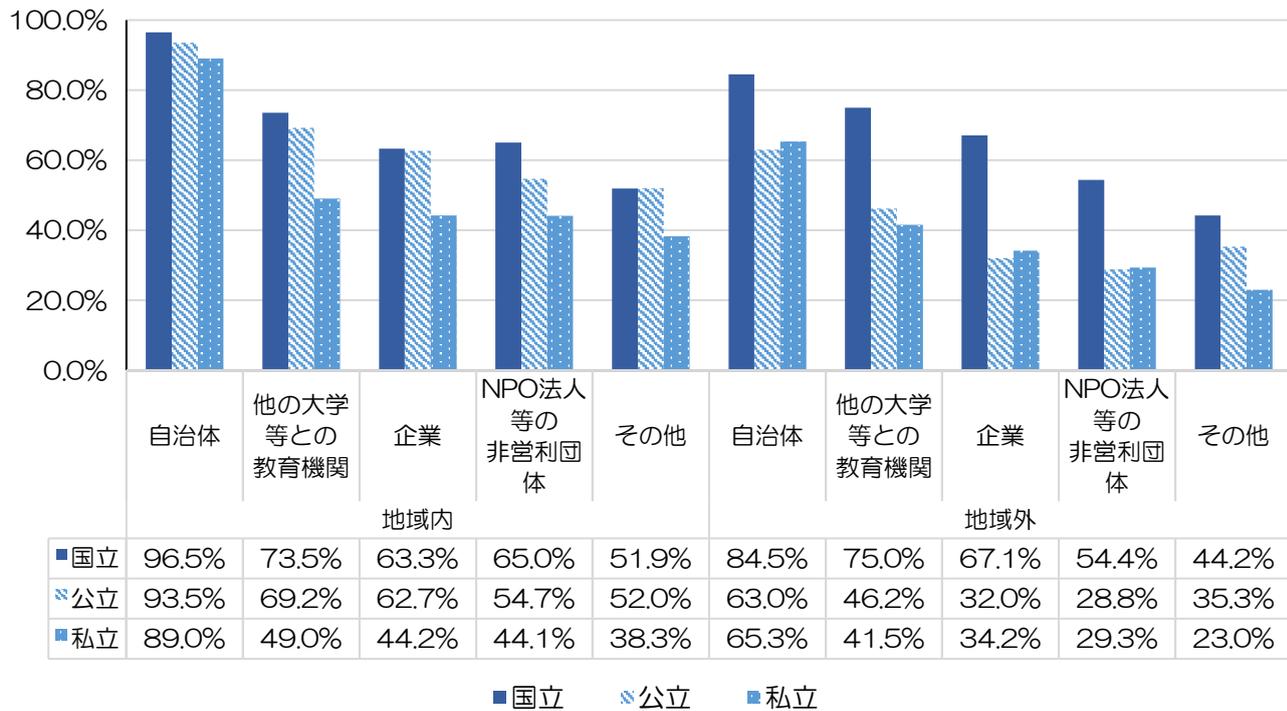


(出典) 文部科学省委託「平成29年度開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成

※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

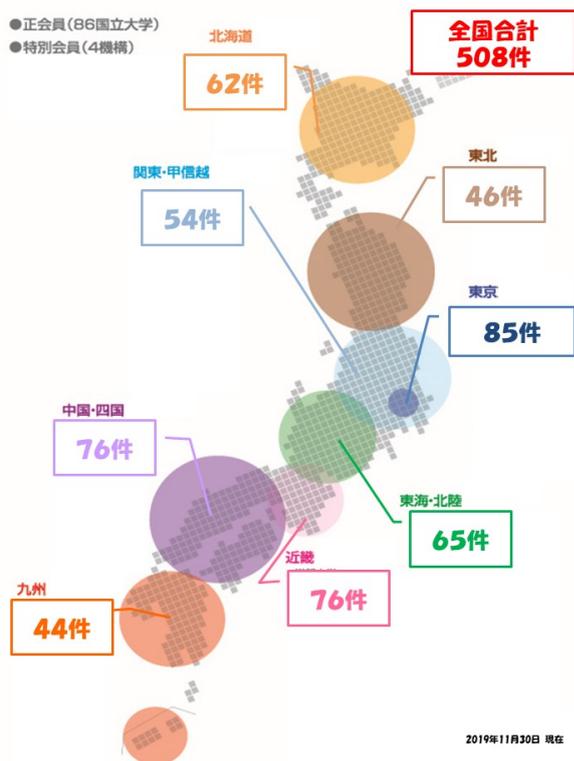
12. 社会貢献(2)

12-5. 学外との連携先別の割合



(注1) 地域とは、大学所在の市区町村。
 (注2) 大学のメインキャンパスのほか、サテライト等が所在している市区町村も「地域内」と分類している。
 (出典) 文部科学省委託「平成29年度 開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成
 ※更新時点で元調査未更新のため、2019年度は未更新

12-6. 「国立大学フェスタ2019」の開催



・ 広く地域社会に優れた教育研究内容を公開するために、全国の国立大学・大学共同利用機関で実施しています。
 (2019年度：2019年10月1日～11月30日)
 ・ 全国合計で**508件**のイベントを実施
 ・ 国立大学の果たしている役割を少しでも多くの方々に認識いただくための活動です。

- 【内訳】
- ・ オープンキャンパス等・・・ 50件
 - ・ 演奏会等・・・ 2件
 - ・ シンポジウム、セミナー等・・・ 60件
 - ・ 大学祭等・・・ 74件
 - ・ 公開講座等・・・ 194件
 - ・ ホームカミングデー等・・・ 37件
 - ・ サイエンスカフェ等・・・ 9件
 - ・ その他・・・ 82件

(注) 2019年11月30日現在
 (出典) 国立大学協会ホームページ「国立大学フェスタ2019」より国立大学協会事務局作成

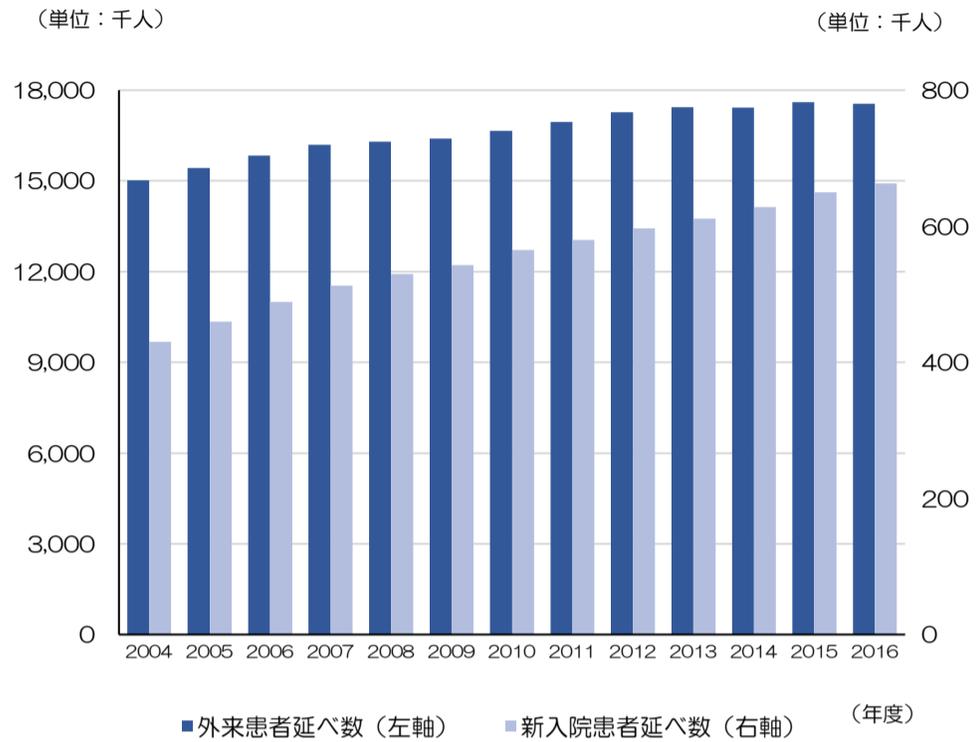
13. 附属病院(1)

13-1 国立大学附属病院一覧

地区	病院名
北海道 東北	北海道大学病院
	旭川医科大学病院
	弘前大学医学部附属病院
	東北大学病院
	秋田大学医学部附属病院
	山形大学医学部附属病院
関東 甲信越	筑波大学附属病院
	群馬大学医学部附属病院
	千葉大学医学部附属病院
	東京大学医学部附属病院
	東京大学医科学研究所附属病院
	東京医科歯科大学医学部附属病院
	東京医科歯科大学歯学部附属病院
	新潟大学医歯学総合病院
	山梨大学医学部附属病院
	信州大学医学部附属病院
近畿 中部	富山大学附属病院
	金沢大学附属病院
	福井大学医学部附属病院
	岐阜大学医学部附属病院
	浜松医科大学医学部附属病院
	名古屋大学医学部附属病院
	三重大学医学部附属病院
	滋賀医科大学医学部附属病院
	京都大学医学部附属病院
	大阪大学医学部附属病院
	大阪大学歯学部附属病院
	神戸大学医学部附属病院
中国 四国	鳥取大学医学部附属病院
	島根大学医学部附属病院
	岡山大学病院
	広島大学病院
	山口大学医学部附属病院
	徳島大学病院
	香川大学医学部附属病院
	愛媛大学医学部附属病院
	高知大学医学部附属病院
	九州
佐賀大学医学部附属病院	
長崎大学病院	
熊本大学医学部附属病院	
大分大学医学部附属病院	
宮崎大学医学部附属病院	
鹿児島大学病院	
琉球大学医学部附属病院	

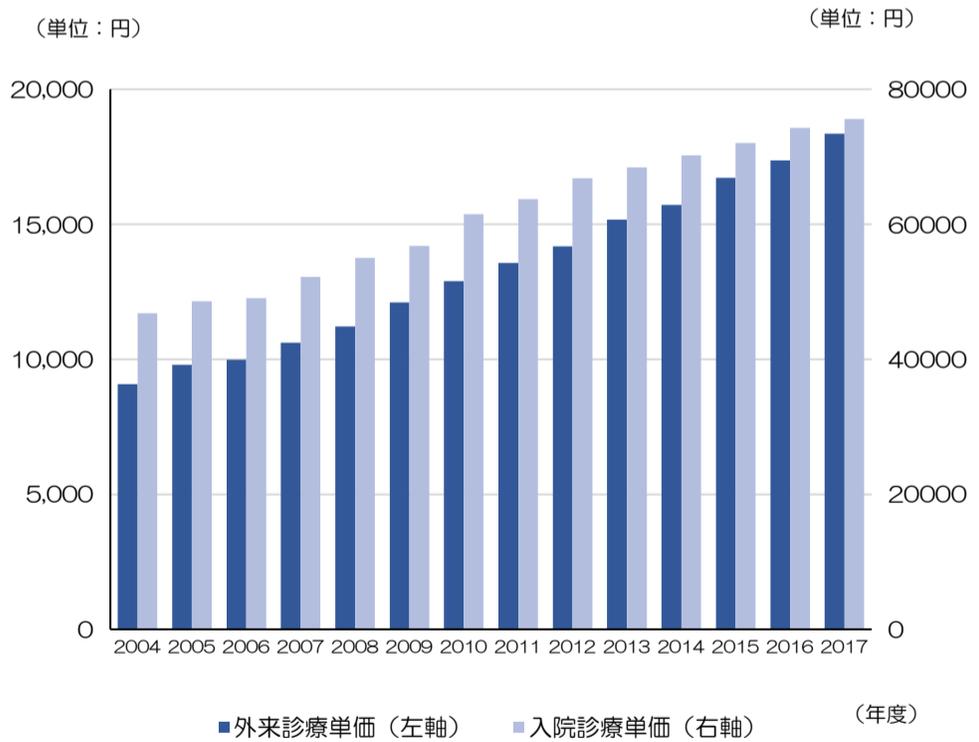
(出典) 国立大学附属病院長会議ホームページ

13-2. 外来患者、新入院患者延べ数の推移



(出典) 国立大学協会研修事業関係資料より国立大学協会事務局作成

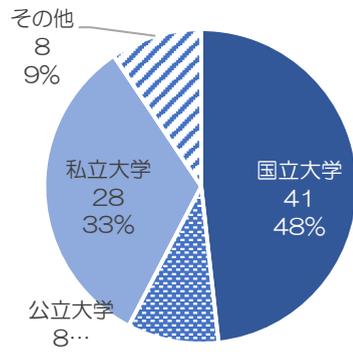
13-3. 外来診療、入院診療単価の推移



(出典) 国立大学協会研修事業関係資料より国立大学協会事務局作成

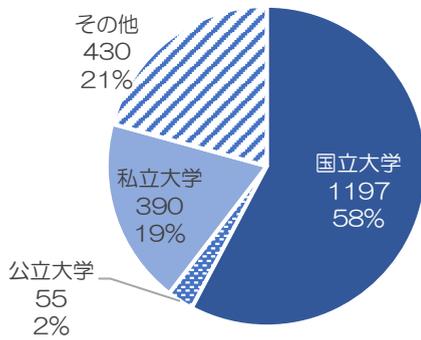
13. 附属病院(2)

13-4. 特定機能病院承認状況



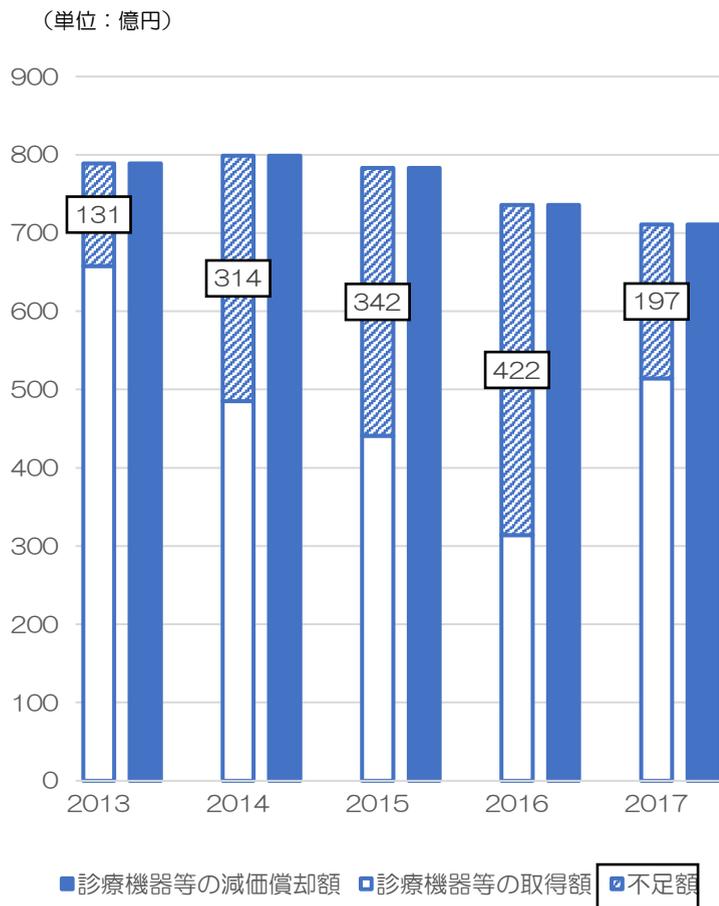
(注) 2018年4月1日現在
(出典) 厚生労働省「特定機能病院一覧」より国立大学協会事務局作成

13-5. 臓器移植件数



(注1) 公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク調べ
(1999年2月28日～2017年9月26日現在までの累計数)
(注2) 割合については、値を四捨五入しているため、各区分の合計が100%にならない場合がある。
(出典) 国立大学協会研修事業関係資料より国立大学協会事務局作成

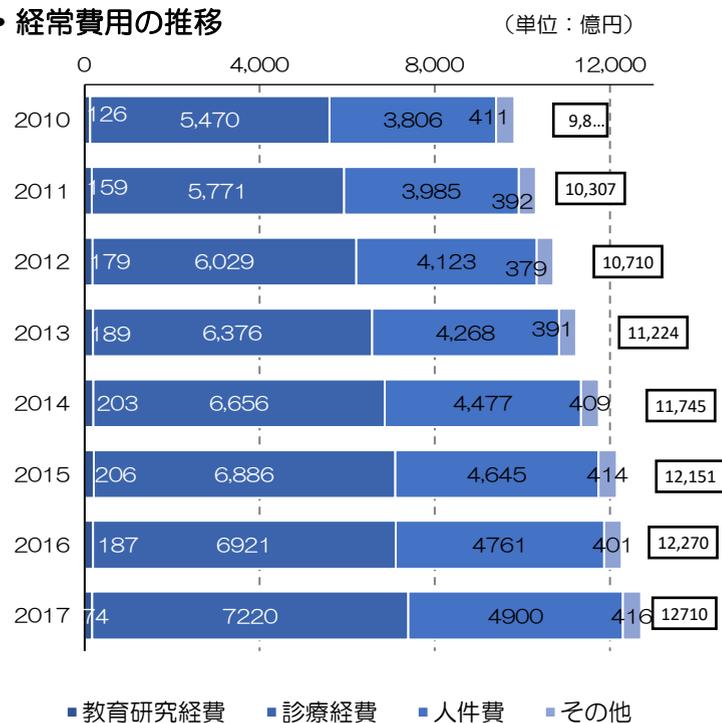
13-6. 診療機器等取得額の推移



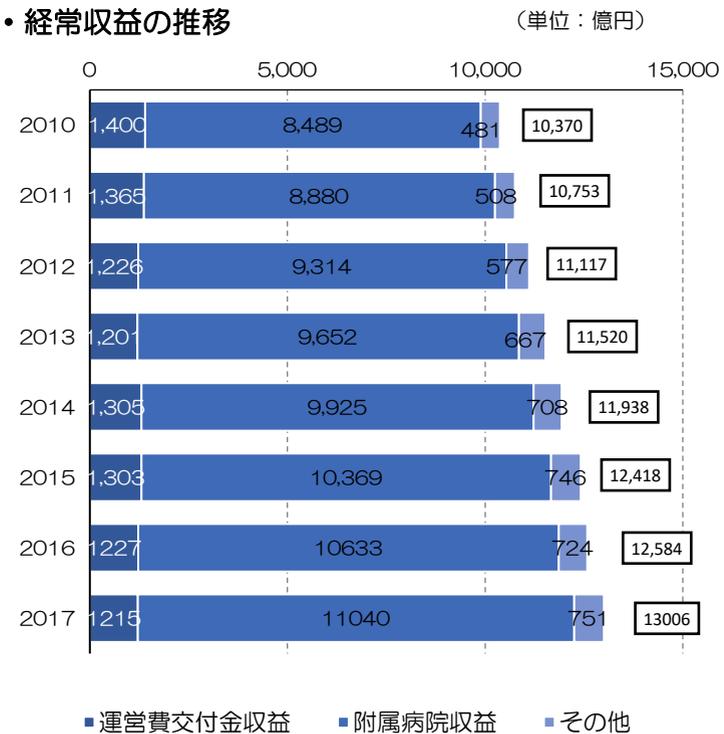
(注) 診療機器等の取得額は、各年度における附属病院の活動に使用する50万円以上の診療機器や管理用機器などの総額。
(出典) 国立大学協会研修事業関係資料より国立大学協会事務局作成

13-7 附属病院における財務状況 [医学部及び歯学部を除く]

・経常費用の推移



・経常収益の推移

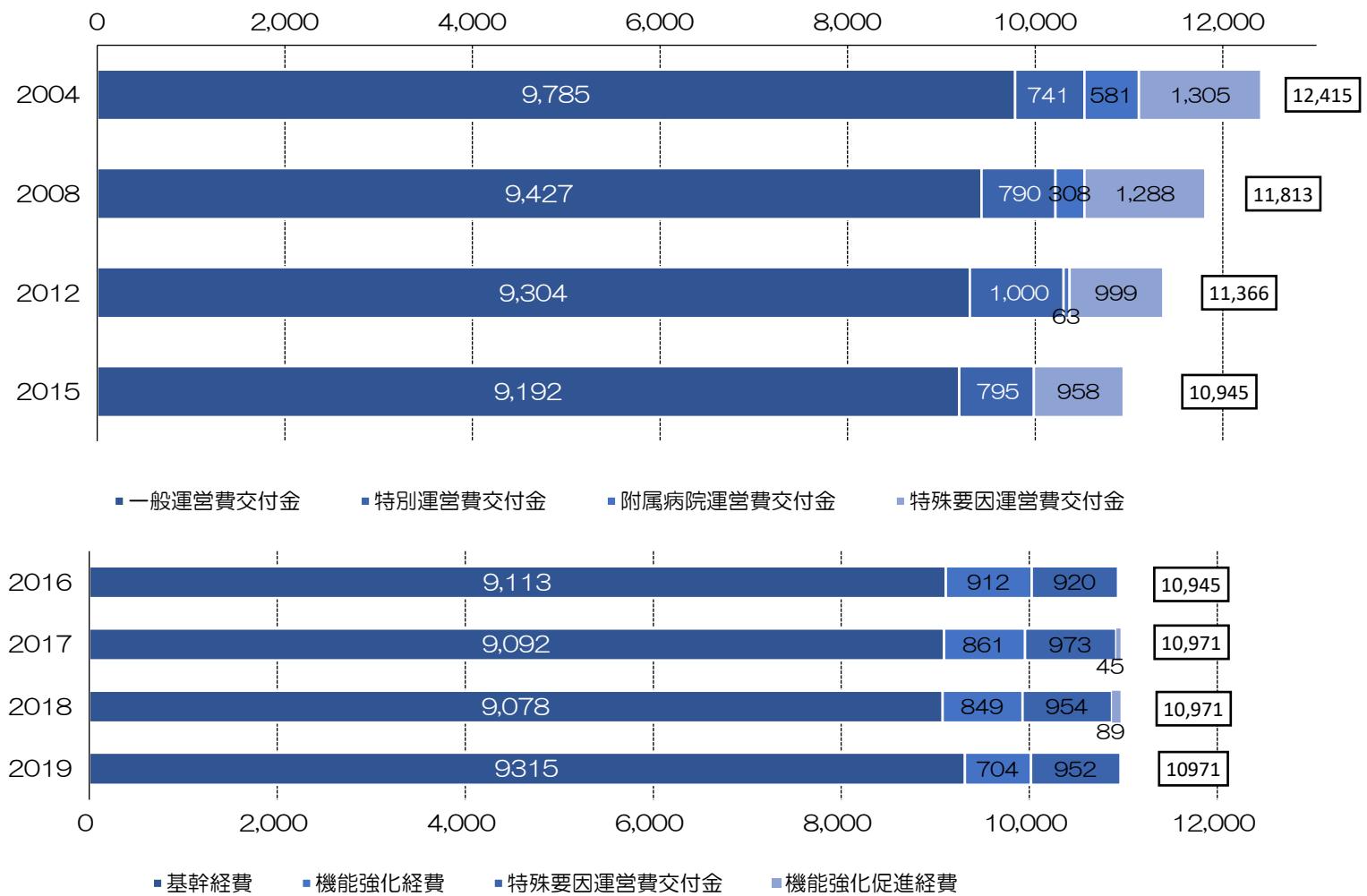


(出典) 文部科学省「国立大学法人等の決算について(各事業年度)」より国立大学協会事務局作成

14. 財政(1)

14-1. 予算（国立大学運営費交付金等）の推移

(単位：億円)



(注1) 単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。

(注2) 「附属病院運営費交付金」は、2013年度からゼロとなっている。

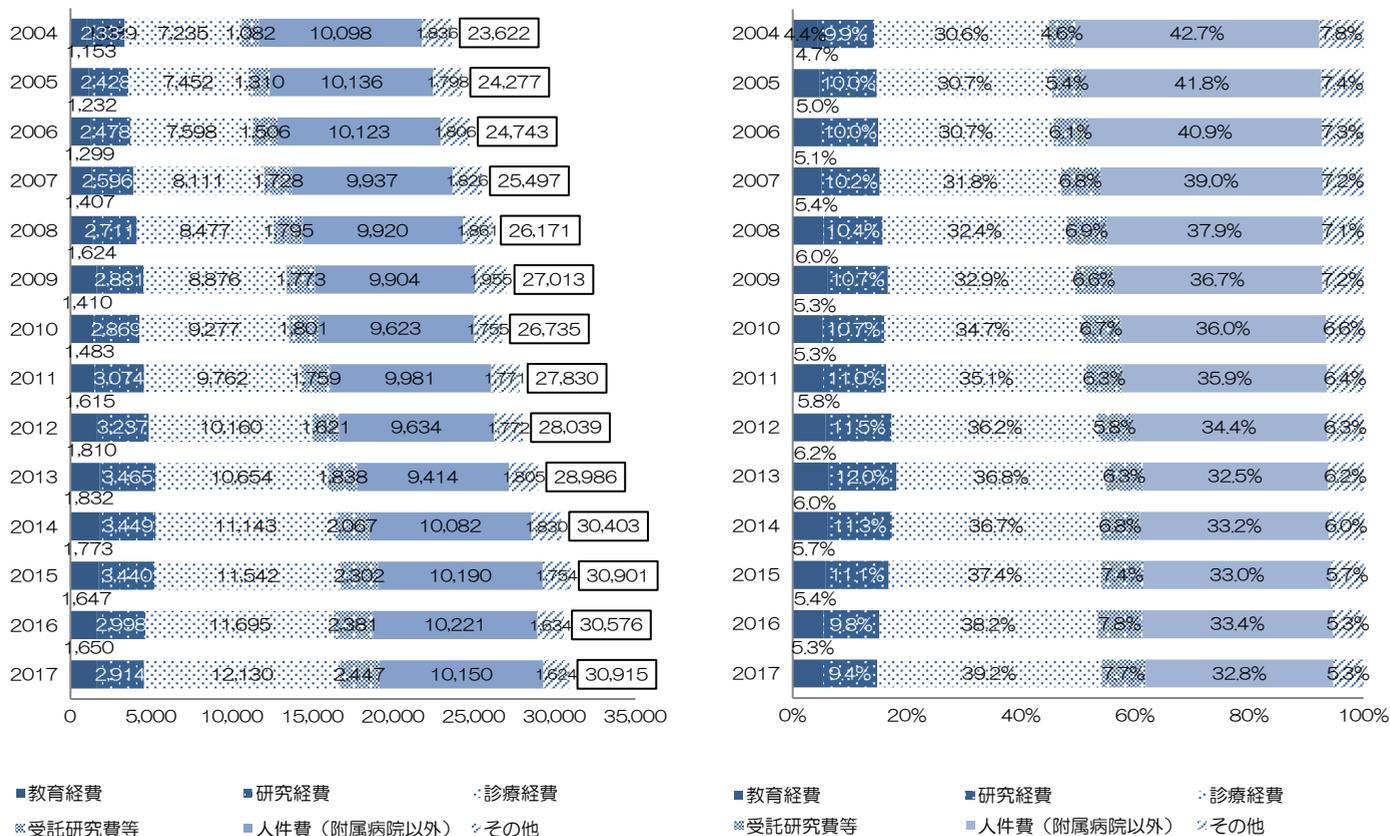
(注3) 2016年度からは、第3期の予算枠組みであり、ここでは基幹運営費交付金を基幹経費、機能強化経費に分けて示している。

(出典) 「国立大学法人運営費交付金予定額の概要」(大学共同利用機関法人を含む90法人)(各年度)より国立大学協会事務局作成

14. 財政(2)

14-2. 経常費用の内訳と法人化後の推移 (2004-2017)

(単位：億円)

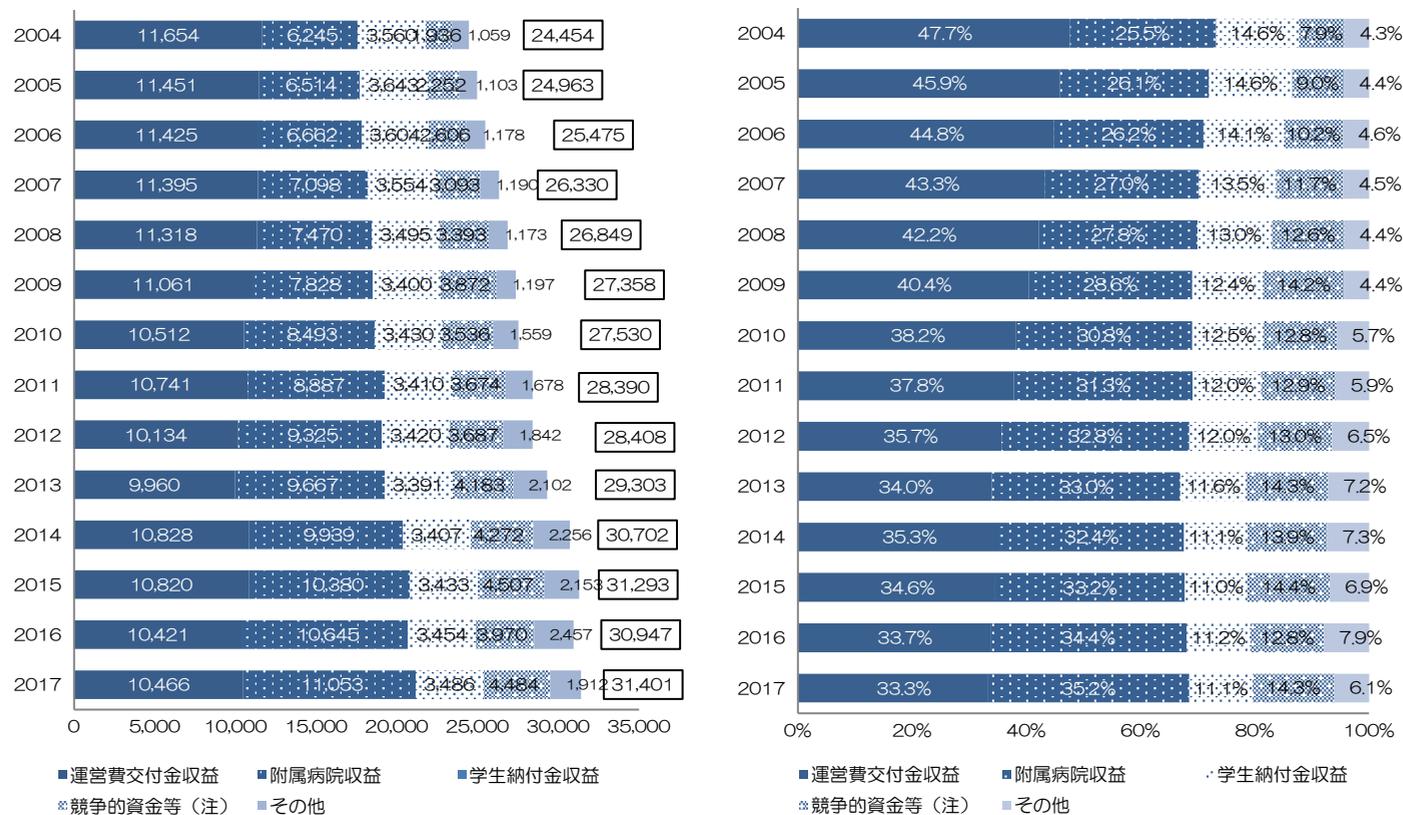


(注) 診療経費は、診療経費と附属病院の教職員人件費の合計額。

(出典) 文部科学省「国立大学法人等の事業年度決算等について」(各年)より国立大学協会事務局作成

14-3. 経常収益の内訳と法人化後の推移 (2004-2017)

(単位：億円)



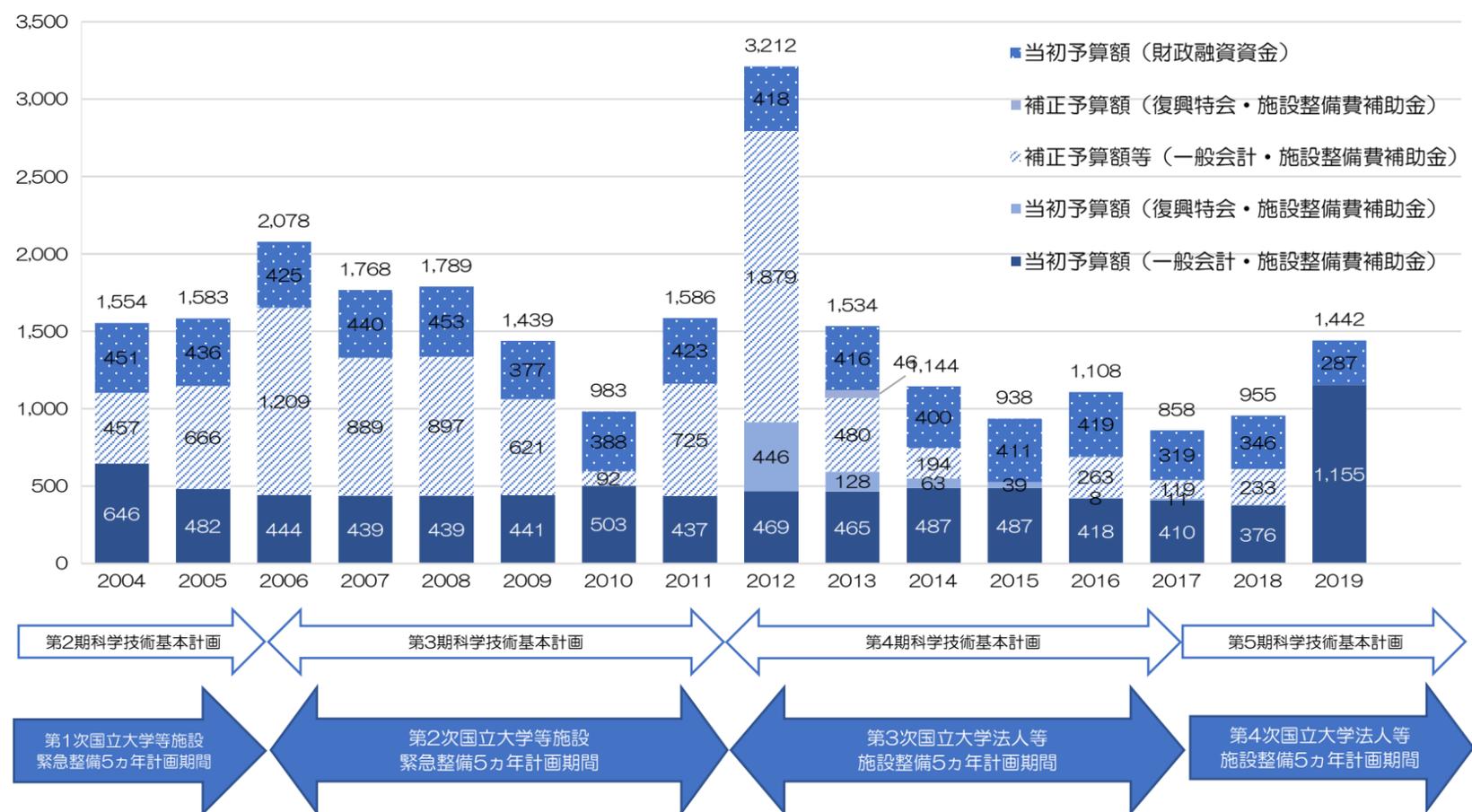
(注) 競争的資金等は補助金等収益、受託研究等収益等、寄附金収益、研究関連収益及びその他の自己収入の合計額。

(出典) 文部科学省「国立大学法人等の事業年度決算等について」(各年)より国立大学協会事務局作成

15. 施設

15-1. 国立大学法人等施設整備費予算額の推移

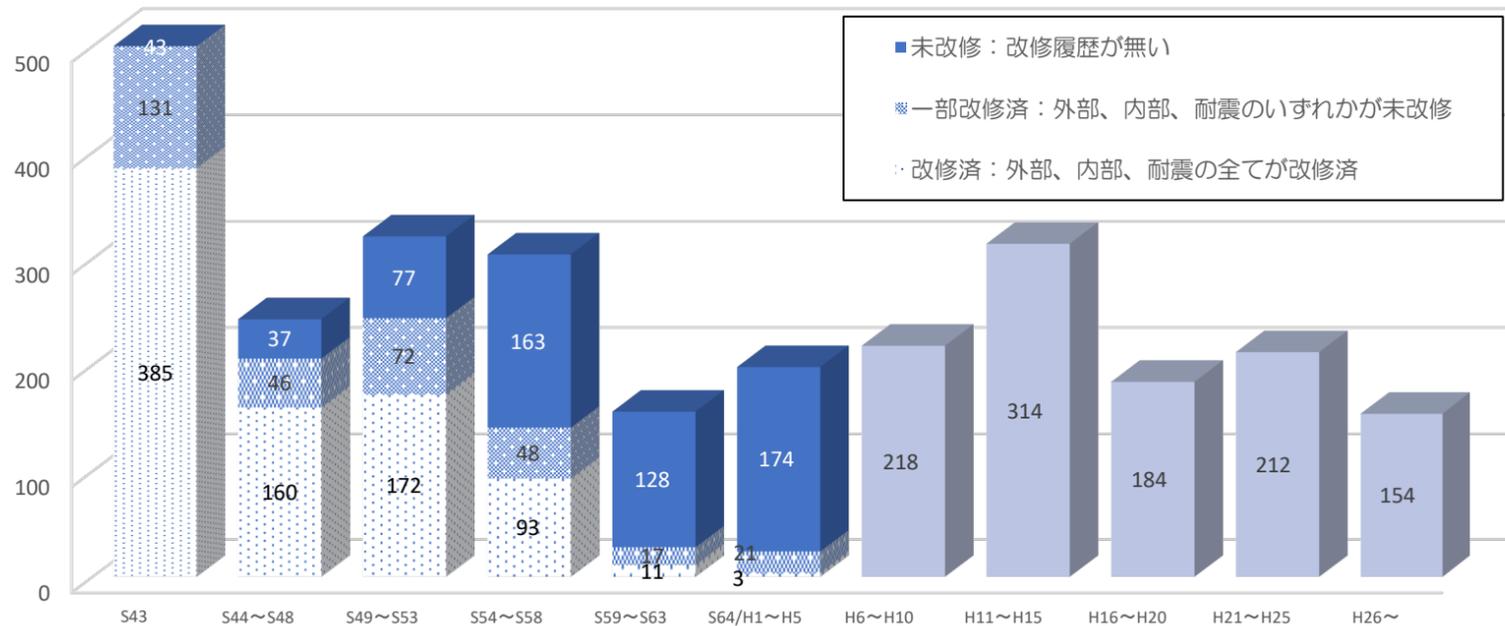
(単位：億円)



(注1) 2004年度補正予算額等は、新潟県中越地震等における災害復旧費(89億円)を含む。
 (注2) 2010年度補正予算額等は、経済危機対応・地域活性化予備費使用額(41億円)を含む。
 (注3) 2011年度補正予算額等は、東日本大震災における災害復旧費(375億円)を含む。
 (注4) 2012年度補正予算額等は、2度の経済危機対応・地域活性化予備費使用額(467億円)及び補正予算額(1,412億円)の合計。
 (注5) 2016年度補正予算額等は、熊本地震復旧等予備費使用額(53億円)及び補正予算額(210億円)の合計。
 (注6) 2016年度補正予算額(210億円)は、熊本地震における災害復旧費(25億円)を含む。
 (注7) 2016年度当初予算額(財政融資資金)は、補正予算額(42億円)を含む。
 (注8) 四捨五入により合計は一致しない場合がある。
 (出典) 文部科学省「国立大学法人等施設整備費予算額の推移」(2019年4月22日現在)より国立大学協会事務局作成

15-2. 国立大学法人等施設の老朽化

(単位：万㎡)



(注) 1万㎡未満を四捨五入しているため、計数は必ずしも一致しない
 (出典) 文部科学省「国立大学法人等施設の老朽化の状況」(2019年5月1日現在)より国立大学協会事務局作成